

1 品種登録の番号及び年月日 第15119号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
稲 出羽の里（でわのさと）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「滋系酒56号」（後の「吟吹雪」）に「山形酒49号」（後の「出羽燦々」）を交配して育成されたものであり、育成地（山形県鶴岡市）における成熟期はやや晩生、障害型耐冷性が極強、蛋白質含量が低の醸造向きの粳品種である。

稈の長さは中、太さは太、止葉葉身の姿勢は立、葉身表面の毛茸は中、葉の緑色の程度はやや濃緑、葉耳のアントシアニン色は無である。穂の主軸の長さは中、穂数はやや少、穂の抽出度は穂軸もよく抽出、湾曲程度は垂れる、穂型は紡錘状、外穎の毛茸の多少は少、穎色は黄白、外穎先端の色（ふ先色）は白、護穎の長さは中、色は黄白、穎のフェノール反応は無である。玄米の長さはやや長、幅はやや広、形は半円、色は淡褐、心白の発現（酒米）は40%以上、香りは無又は極弱である。胚乳の型は粳、出穂期（50%出穂）及び成熟期はやや晩生である。障害型耐冷性は極強、穂発芽性はやや難、耐倒伏性は中、脱粒性は難である。いもち病抵抗性推定遺伝子型はP i - a、穂いもち及び葉いもちほ場抵抗性はやや強、白葉枯病ほ場抵抗性はやや強である。胚乳のアミロース含量は5型、蛋白質含量は低である。

「出羽燦々」と比較して、障害型耐冷性が強いこと等で、「美山錦」と比較して、障害型耐冷性が強いこと、いもち病抵抗性推定遺伝子型がP i - aであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所  
山形県 山形県山形市松波二丁目8番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名

佐藤晨一 櫻田博 結城和博 横尾信彦 佐野智義 中場理恵子 佐藤久喜 佐藤久実 本間猛俊 宮野斉 中場勝

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成6年に山形県立農業試験場庄内支場（現山形県農業総合研究センター農業生産技術試験場庄内支場、鶴岡市）において、「滋系酒56号」（後の「吟吹雪」）に「山形酒49号」（後の「出羽燦々」）を交配し、8年に雑種第4代で個体選抜を行い、以後、固定を図りながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15120号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
小麦 春のかがやき (はるのかがやき)

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「西海168号」(後の「きぬいろは」)に「関東100号」(後の「バンドウワセ」)を交配して育成されたものであり、育成地(群馬県前橋市)における成熟期はやや早、粒質が粉状質、最高粘度が大の製麺向きの品種である。

叢性は中、株の開閉はやや閉、鞘葉の色は無である。稈長はやや短、稈の細太及び剛柔は中、ワックスの多少は少、葉色は中、葉身の下垂度はやや小、フレッケンの有無・多少は少である。穂型は紡錘状、穂長、粒着の粗密及び穂の抽出度は中、ワックスの多少は少、ふ毛の有無は無、葯の色は黄、芒の有無と多少及び芒長は中、ふの色は褐である。粒の形は中、大小はやや大、色は赤褐、黒目の有無・多少は無～極少、千粒重及び容積重は中、原麦粒の見かけの品質は中の上、粗蛋白質及び灰分含量は中である。うるち・もちの別はうるち、播性の程度はⅡ、茎立性はやや早、出穂期は早、成熟期はやや早、耐倒伏性はやや強、穂発芽性は難、脱粒性は中、収量性はやや多である。粒の硬軟は中、粒質は粉状質、製粉歩留及びミリングスコアはやや高、60%粉粗蛋白質及び60%粉灰分含量は中、60%粉アミロース含量はやや少、粉の白さ、明るさ、色づき、明度及び赤色みは中、黄色みはやや高、吸水率及びバロリメーターバリュウは中、生地力の程度はやや小、伸長抵抗はやや弱、伸長度及び形状係数は中、最高粘度及びブレイクダウンは大である。しま萎縮病抵抗性は強、赤かび病抵抗性はやや弱、うどんこ病抵抗性は中、赤さび病抵抗性はやや強である。

「農林61号」と比較して、稈が短いこと、出穂期が早いこと、しま萎縮病抵抗性が強いこと等で、「つるぴかり」と比較して、ふの色が褐であること、粒質が粉状質であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所  
群馬県 群馬県前橋市大手町一丁目1番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名  
折茂佐重樹 高橋利和 成塚彰久 大澤実 齋藤幸雄

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成元年に群馬県農業総合試験場(現群馬県農業技術センター、前橋市)において、「西海168号」(後の「きぬいろは」)に「関東100号」(後の「バンドウワセ」)を交配し、5年に雑種第6代で選抜し、以後、固定を図りながら特性の調査を継続し、11年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15121号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
小麦 ユメアサヒ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統に「西海179号」を交配し、半数体育種法及び倍化処理により育成されたものであり、育成地（長野県須坂市）における成熟期は中、粗蛋白質含量がやや多、粒質が硝子質の製パン向きの品種である。

叢性は匍匐、株の開閉は閉、鞘葉の色は無である。稈長はやや長、稈の細太、剛柔、ワックスの多少及び葉色は中、葉身の下垂度はやや小、フレッケンの有無・多少は少である。穂型は紡錘状、穂長は中、粒着の粗密はやや疎、穂の抽出度は中、ワックスの多少はやや多、ふ毛の有無は無、蒴の色は黄、芒の有無と多少はやや少、芒長はやや長、ふの色は淡黄である。粒の形はやや長、大小はやや大、色は赤褐、黒目の有無・多少は無～極少、千粒重はやや大、容積重は中、原麦粒の見かけの品質は中の中、粗蛋白質含量及び灰分含量はやや多である。うるち・もちの別はうるち、播性の程度はⅡ、茎立性、出穂期及び成熟期は中、遺伝子雄性不稔及び細胞質雄性不稔の有無は無、耐寒性は中、耐雪性は弱、耐凍上性は強、耐倒伏性はやや弱、穂発芽性はやや難、脱粒性は中、収量性はやや少である。粒の硬軟は硬、粒質は硝子質、製粉歩留は中、ミリングスコアはやや低、60%粉粗蛋白質含量及び60%粉灰分含量はやや多、60%粉アミロース含量はやや少、粉の明度及び赤色みは中、黄色みはやや高、吸水率は高、バロリメーターバリュウは高、生地力の程度はやや大、伸長抵抗はやや強、伸長度、形状係数、最高粘度及びブレークダウンは中である。しま萎縮病抵抗性は強、赤かび病抵抗性はやや弱、うどんこ病抵抗性はやや強である。

「シラネコムギ」及び「キヌヒメ」と比較して、ふの色が淡黄であること、播性の程度がⅡであること、粒質が硝子質であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所  
長野県 長野県長野市大字南長野字幅下692-2

6 登録品種の育成をした者の氏名  
中村和弘 上原泰 細野哲 高橋信夫 石坂登 牛山智彦 前島秀和 谷口岳志  
久保田基成 田淵秀樹

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成8年に長野県農事試験場（須坂市）において、出願者所有の育成系統に「西海179号」を交配し、F<sub>1</sub>個体から半数体を育成、そして、半数体倍化系統を作出、以後、選抜固定を図りながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15122号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

かんしょ 沖夢紫（おきゆめむらさき）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「備瀬」と「V4」の自然交雑実生から育成されたものであり、草型は匍匐型、葉は心臓形、いもの皮色は紫、肉色が濃紫の青果向きの品種である。

草型は匍匐型、草勢は強、巻つる性は無、草高は低、茎色及び節色は少、茎の太さは細、茎長は中、分枝数はやや多、節間長は長、茎の毛茸は無、頂葉色の最優性色は淡緑、副次的色は無、葉色（最優性色）は緑、葉形は心臓形、葉の大小は中、葉脈色及び蜜腺色は少である。諸梗の長さはやや長、強さはやや弱、いもの形状は長紡錘形、大小はやや大、皮色の基本色は紫、補助色は無、濃淡は濃、分布は均一、肉色は濃紫、条溝及び皮脈は中、外観はやや上、萌芽伸長の遅速は早、萌芽の多少は多、アール当たり上いも重は中、カロチンの多少は無である。

「備瀬」及び「宮農36号」と比較して、葉色（最優性色）が緑であること、いもの皮色の基本色が紫であること、肉色が濃紫であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

沖縄県 沖縄県那覇市泉崎1丁目2番2号

6 登録品種の育成をした者の氏名

金城鉄男 比嘉絵理奈 比嘉良興 桐原成元

7 出願公表の年月日 平成16年4月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成8年に沖縄県農業試験場園芸支場（現沖縄県農業研究センター、うるま市）において、「備瀬」と「V4」の自然交雑実生の中から選抜、以後、増殖を行いつつ特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15123号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
とうもろこし H087

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「アストリッド」を兄妹交配して育成されたものであり、育成地（北海道札幌市）における雄穂及び絹糸抽出期はかなり早生、粒質はフリント、倒伏抵抗性はかなり強の一代雑種親品種である。

初期生育は良である。葉長はやや短、葉幅は狭、全葉数はかなり少である。稈長はやや短、着雌穂高はかなり低、稈径はかなり細、雌穂着生節の葉位はかなり少である。絹糸色は緑色、穂芯色は白色、穂柄角度は上向、雌穂長はやや長、雌穂径は中、雌穂重はやや重、粒列数はやや少である。雄穂長及び枝梗数は中、葯色は黄色である。種子色は橙色、粒質はF、胚乳澱粉は通常澱粉、粒形は丸形、粒重は重である。雄穂及び絹糸抽出期はかなり早生である。雄性不稔性は無である。倒伏抵抗性はかなり強である。ごま葉枯病抵抗性はやや強、黒穂病抵抗性は強である。

「H049」と比較して、稈長が短いこと、雄穂及び絹糸抽出期が早いこと、黒穂病抵抗性が強いこと等で、「CMV3」と比較して、雌穂重及び粒重が重いこと、ごま葉枯病及び黒穂病抵抗性が強いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構  
茨城県つくば市観音台三丁目1番地1

6 登録品種の育成をした者の氏名

濃沼圭一 三木一嘉 榎宏征 三浦康男 佐藤尚 重盛勲 高宮泰宏

7 出願公表の年月日 平成18年3月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、農林水産省北海道農業試験場（現独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構、北海道札幌市）において、平成2年に「アストリッド」を兄妹交配し、その実生の中から個体選抜と自殖による固定を図り、11年から生育特性調査、病害抵抗性等の特性検定等の調査を継続し、17年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15124号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
とうもろこし H068

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「DK403」を兄妹交配して育成されたものであり、育成地（北海道札幌市）における雄穂抽出期はやや早生、絹糸抽出期はやや晩生、粒質はデントフリント、倒伏抵抗性は強、すす紋枯病抵抗性がやや強の一代雑種親品種である。

初期生育は良である。葉長は中、葉幅はやや狭、全葉数はやや少である。稈長は長、着雌穂高は中、稈径はやや太、雌穂着生節の葉位はやや少である。絹糸色及び穂芯色は桃色、穂柄角度はやや上向、雌穂長はやや長、雌穂径はやや細、雌穂重はやや重、粒列数の中である。雄穂長はやや長、枝梗数は中、蒴色は黄色である。種子色は橙色、粒質はDF、胚乳澱粉は通常澱粉、粒形は方形、粒重は中である。雄穂抽出期はやや早生、絹糸抽出期はやや晩生である。雄性不稔性は無である。倒伏抵抗性は強である。すす紋病抵抗性はやや強、ごま葉枯病抵抗性は弱、黒穂病抵抗性はやや弱である。

「CM91」と比較して、稈長が長いこと、穂芯色が桃色であること、すす紋病抵抗性が強いこと等で、「Oh43Ht」と比較して、稈長が長いこと、穂芯色が桃色であること、粒質がデントフリントであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構  
茨城県つくば市観音台三丁目1番地1

6 登録品種の育成をした者の氏名

濃沼圭一 三木一嘉 榎宏征 三浦康男 佐藤尚 重盛勲 高宮泰宏

7 出願公表の年月日 平成18年3月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成元年に農林水産省北海道農業試験場（現独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構、北海道札幌市）において、「DK403」を兄妹交配し、その実生の中から個体選抜と自殖による固定を図り、10年から生育特性調査、病害抵抗性等の特性検定の調査等を継続し、17年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15125号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
とうもろこし Na65

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「NX694」に「P3352」を交配して育成されたものであり、育成地（栃木県那須塩原市）における雄穂及び絹糸抽出期はかなり晩生、粒質はデント、ごま葉枯病抵抗性は強、紋枯病抵抗性がかなり強い一代雑種親品種である。

初期生育はやや不良である。葉長はやや長、葉幅は広、全葉数はかなり多である。稈長はやや長、着雌穂高はやや高、稈径及び雌穂着生節の葉位は中である。絹糸色は緑色、穂芯色は赤色、穂柄角度は上向、雌穂長は中、雌穂径はやや太、雌穂重は重、粒列数は多である。雄穂長は短、枝梗数はかなり少、蒴色は黄色である。種子色は橙色、粒質はD、胚乳澱粉は通常澱粉、粒形はくさび形、粒重は中である。雄穂及び絹糸抽出期はかなり晩生である。雄性不稔性は無である。倒伏抵抗性はやや強である。ごま葉枯病抵抗性は強、紋枯病抵抗性はかなり強である。

「Mo17Ht」と比較して、葉幅が広いこと、粒列数が多いこと、紋枯病抵抗性が強いこと等で、「H84」と比較して、葉幅が広いこと、穂芯色が赤色であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構  
茨城つくば市観音台三丁目1番地1

6 登録品種の育成をした者の氏名

井上康昭 門馬榮秀 大同久明 濃沼圭一 加藤章夫 村木正則 黄川田智洋  
伊東栄作

7 出願公表の年月日 平成18年3月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、昭和62年に農林水産省草地試験場（現独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構、栃木県那須塩原市）において、「NX694」に「P3352」を交配し、その実生の中から選抜、以後、固定を図りながら特性の調査を継続し、17年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15126号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
とうもろこし きたちから

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「H○68」を母系とし、「GY302」を父系とする交雑品種であり、育成地（北海道札幌市）における雄穂及び絹糸抽出期はやや早生、生雌穂重割合がかなり大、倒伏及び折損抵抗性がかなり強いサイレージ向きの品種である。

初期成育は良である。雄穂及び絹糸抽出期はやや早生である。稈長は中、稈径は細、着雌穂高はやや低である。全葉数は中である。雄穂長は長、枝梗数は少である。雌穂長はやや長、雌穂径は中、粒列数はやや多、一列粒数は中、穂芯色は桃色である。粒質はD、粒色は黄橙色、胚乳澱粉は通常澱粉、粒型はくさび型、百粒重は重である。生雌穂重割合はかなり大、乾物雌穂重割合は大、乾物率は高である。可消化養分割合は高である。倒伏及び折損抵抗性はかなり強である。すす紋病及びごま葉枯病抵抗性は中、黒穂病抵抗性は強である。

「ワセホマレ」と比較して、稈長が長いこと、雄穂長が長いこと、倒伏及び折損抵抗性が強いこと等で、「ロイヤルデント90H」と比較して、雄穂長が長いこと、ごま葉枯病抵抗性が強いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構  
茨城県つくば市観音台三丁目1番地1

6 登録品種の育成をした者の氏名

濃沼圭一 三木一嘉 榎宏征 三浦康男 佐藤尚

7 出願公表の年月日 平成18年3月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、「H○68」を母系とし、「GY302」を父系とする交雑品種であり、平成10年に農林水産省北海道農業試験場（現独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構、北海道札幌市）において、11年に組合せ能力検定試験を実施し、13年から生産力検定試験、系統適応性検定試験等を行い、17年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15127号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

いんげんまめ 絹てぼう（きぬてぼう）

3 登録品種の特性の概要

この品種は出願者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、育成地（北海道河西郡芽室町）における成熟期はやや晩、子実の形が楕円体、粒の大小がやや小の加工原料用の品種である。

伸育性と草型は有限そう性、草丈は中、花色は白である。若莢の地色は淡緑、斑紋の色は赤紫、種類はぼかし斑、莢の長さはやや短、幅はやや狭、一莢内粒数は少である。子実の形は楕円体、種皮の地色は白、斑紋の色及び環色はなし、粒の大小はやや小である。開花期は中、成熟期はやや晩、耐倒伏性はやや弱、子実収量はやや多である。炭そ病抵抗性（レース7、レース38及びレース81）は有、黄化病抵抗性はやや強である。

「姫手亡」と比較して、炭疽病抵抗性（レース7及び81）があること等で、「雪手亡」と比較して、草丈が低いこと、若莢の斑紋の種類がぼかし斑であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

北海道 北海道札幌市中央区北3条西6丁目

6 登録品種の育成をした者の氏名

島田尚典 江部成彦 奥山昌隆 村田吉平 三上浩輝 佐藤仁

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成7年に北海道立十勝農業試験場（河西郡芽室町）において、出願者所有の育成系統どうしを交配し、9年に雑種第4代で個体選抜を行い、以後、固定を図りながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15128号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

いんげんまめ スーパーショット

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「チャーリー」に「ブロンコ」を交配して育成されたものであり、有限わい性で、莢は濃緑、筋なしの野菜用品種である。

伸育性と草型は有限わい性、胚軸の色は緑、葉色は濃緑、花色は白である。若莢の地色は濃緑、斑紋の色はなし、莢のわん曲の程度は直、くびれは無、横断面（中央部）は心臓形、長さは中、表面は平滑、筋の有無は無、くちばしの形は軽く曲がる、長さは中である。子実の形は長楕円形、種皮の地色は白、斑紋の種類及び環色はなし、粒の大小は小である。開花期は早、収穫始期及び成熟期は中である。莢収量は少である。

「サーベル」と比較して、莢のくびれが無いこと、莢のくちばしの形が曲がること等で、「チャーリー」と比較して、莢が長いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

カネコ種苗株式会社 群馬県前橋市古市町一丁目50番地12

6 登録品種の育成をした者の氏名

前田泰紀

7 出願公表の年月日 平成17年11月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成10年に出願者のほ場（群馬県伊勢崎市）において、「チャーリー」に「ブロンコ」を交配し、11年にその実生の中から選抜、以後、固定を図りながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15129号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

大豆 あきた香り五葉（あきたかおりごよう）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「農試茶豆」に「ツルムスメ」を交配して育成されたものであり、着莢密度が粗で若莢の色が緑のえだまめ用の品種である。

伸育型は有限、主茎及び莢の毛茸の色は褐、多少は密、主茎長は短、主茎節数は中、分枝数は少である。小葉の形は鋭先卵形、数は5枚葉、花色は紫である。着莢密度は粗、若莢の色は緑、長さは長、幅は広、湯煮（ブランチング）後の莢色は濃緑、多粒莢率は中、莢数は少、熟莢の色は中である。子実の大きさは極大の小、形は扁球、種皮の地色及び臍の色は黄、光沢は弱、単色・複色の別は単色、粒の子葉色は黄である。開花期及び成熟期はやや早、生態型は中間型である。

「錦秋」と比較して、種皮の地色が黄色であること、小葉の数が5枚であること等で、「エンレイ」と比較して、主茎長が短いこと、子実が大きいこと、小葉の数が5枚であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

秋田県 秋田県秋田市山王四丁目1番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名

檜森靖則 椿信一 佐藤孝夫 佐藤雄幸 佐々木和則 加賀屋博行

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成6年に秋田県農業試験場（現秋田県農林水産技術センター農業試験場、秋田市）において、「農試茶豆」に「ツルムスメ」を交配し、その実生の中から選抜、以後、固定を図りながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15130号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

大豆 クロダマル

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「坂上2号」に「新丹波黒」を交配して育成されたものであり、育成地（熊本県合志市）における成熟期は極晩、粒が極大の小、種皮色が黒の煮豆用の品種である。

伸育型は有限、分枝数は中、胚軸のアントシアニン着色は有、主茎長はやや短、毛茸の多少は多、色は褐、主茎節数及び最下着莢節位高は中である。小葉の形は卵形、数は3枚、花色は紫である。熟莢の色は濃、裂莢の難易は難である。種皮の単色・複色の別は単色、地色は黒、粒の子葉色は黄、子実の形は扁球、臍の色は黒、子実の大きさ（一般群）は極大、同（極大群）は小である。開花期は晩、成熟期は極晩、生態型は秋大豆型、粗蛋白及び粗脂肪含有率は中である。倒伏抵抗性は強である。

「新丹波黒」と比較して、子実の形が扁球であること、子実が小さいこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構  
茨城県つくば市観音台三丁目1番地1

6 登録品種の育成をした者の氏名

中澤芳則 松永亮一 酒井真次 異儀田和典 高橋将一 小松邦彦 羽鹿牧太

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、昭和63年に農林水産省九州農業試験場（現独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構、熊本県合志市）において、「坂上2号」に「新丹波黒」を交配し、平成4年に雑種第4代で個体選抜を行い、以後、固定を図りながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15131号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

大豆 すずかおり

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統に「コスズ」を交配して育成されたものであり、育成地（秋田県大仙市）における成熟期は中、粒が極小、種皮色が黄白の納豆用の品種である。

伸育型は有限、分枝数は多、胚軸のアントシアニン着色は有、主茎長及び毛茸の多少は中、色は白、主茎節数は中、最下着莢節位高は低である。小葉の形は卵形、数は3枚、花色は紫である。熟莢の色は淡、裂莢の難易は中である。種皮の単色・複色の別は単色、地色は黄白、粒の子葉色は黄、子実の形は球、臍の色は黄、子実の大きさは極小である。開花期及び成熟期は中、生態型は中間型、粗蛋白含有率は中、粗脂肪含有率は低である。倒伏抵抗性は強、ダイズモザイクウイルス抵抗性A、B、C及びD系統は抵抗性、同E系統は感受性である。

「コスズ」と比較して、主茎長が短いこと、最下着莢節位高が低いこと、ダイズモザイクウイルス抵抗性C及びD系統が抵抗性であること等で、「鈴の音」と比較して、種皮の地色が黄白であること、分枝数が多いこと、ダイズモザイクウイルス抵抗性C及びD系統が抵抗性であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構  
茨城県つくば市観音台三丁目1番地1

6 登録品種の育成をした者の氏名

湯本節三 高田吉丈 河野雄飛 島田信二 境哲文 島田尚典 高橋浩司 足立大山 田淵公清 菊池彰夫 中村茂樹 伊藤美環子 番場宏治

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成4年に農林水産省東北農業試験場（現独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構、秋田県大仙市）において、出願者所有の育成系統に「コスズ」を交配し、7年に雑種第3代で個体選抜を行い、以後、固定を図りながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15132号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

大豆 つやほまれ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「東山144号」（後の「オオツル」）に「東山154号」を交配して育成されたものであり、育成地（長野県塩尻市）における成熟期は晩、粒がかなり大、種皮色が黄の豆腐加工向けの品種である。

伸育型は有限、分枝数は多、胚軸のアントシアニン着色は有、主茎長はかなり長、毛茸の多少は中、色は白、主茎節数及び最下着莢節位高は中である。小葉の形は鋭先卵形、数は3枚、花色は紫である。熟莢の色は中、裂莢の難易は難である。粒の光沢は強、種皮の単色・複色の別は単色、地色及び粒の子葉色は黄、子実の形は扁球、臍の色は黄、子実の大きさはかなり大、品質は上である。開花期はやや晩、成熟期は晩、生態型は中間型、粗蛋白及び粗脂肪含有率は中である。倒伏抵抗性は中、ダイズモザイクウイルス抵抗性A、B、C及びD系統は抵抗性、同E系統はネクロシスダイズウイルス病圃場抵抗性は強である。

「タマホマレ」と比較して、子実が大きいこと、子実の形が扁球であること、分枝数が多いこと等で、「オオツル」と比較して、成熟期が晩いこと、裂莢が難であること、ダイズモザイクウイルス抵抗性C及びD系統が抵抗性であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

長野県 長野県長野市大字南長野字幅下692-2

6 登録品種の育成をした者の氏名

矢ヶ崎和弘 坂元秀彦 高松光生 山田直弘 重盛勲 高橋信夫 田中進久 元木悟 西牧清 小林勉 小野佳枝 宮崎尚時

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、昭和62年に長野県中信農業試験場（塩尻市）において、「東山144号」（後の「オオツル」）に「東山154号」を交配し、平成3年に雑種第4代で個体選抜を行い、以後、固定を図りながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15133号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
さとうきび Ni21

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「NiF8」に「Ni9」を交配して育成されたものであり、梢頭部折損性がかなり難、葉焼病及び黒穂病抵抗性が強い製糖原料向きの品種である。

草型はやや立葉である。葉身長は中、葉幅はやや広、葉色は濃、葉鞘の長さは中、ろう質物は多、肥厚帯の形態は下降三角型、中高三角型、葉耳の形態は葉耳欠失上昇下降型、葉舌の形態は三日月型である。蔗茎の形態は円筒型、基本色は黄緑、複色は淡紅、ろう質物は多、茎肉の色は黄緑、ずい孔率は小、気根発生節数はかなり少、茎皮の硬度は中である。芽子の形態は広翼円型、中央に芽孔のある卵型、芽子の突出度は凸、大きさは大、芽翼は広、芽溝の有無は無である。根基の条数は二条、根帯の幅は中である。原料茎長はやや長、茎径はやや太、原料茎の均一性は良、直立性は中間である。発芽性は不良、発芽の遅速性はやや遅、萌芽性及び萌芽の遅速性は中である。分けつ性はやや弱である。初期伸長性はやや強、地域適応性は中である。出穂性はかなり少、出穂の早晚性は晩である。登熟性はやや早、梢頭部折損性はかなり難、倒伏度及び脱葉性は中である。収量構成型はかなり茎重型、蔗茎の収量性は多、糖分は高である。葉焼病及び黒穂病抵抗性は強である。

「Nc0310」及び「Ni19」と比較して、茎径が太いこと、出穂性が少ないこと、黒穂病抵抗性が強いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所  
沖縄県 沖縄県那覇市泉崎1丁目2番2号

6 登録品種の育成をした者の氏名  
宮城克浩 伊禮信 島袋正樹 仲宗根盛雄 金城鉄男 前田剛希 太郎良和彦  
大城良計 出花幸之介 崎山澄寿 謝花治

7 出願公表の年月日 平成18年3月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成5年に沖縄県農業試験場（沖縄県那覇市）において、「NiF8」に「Ni9」を交配し、6年に同場宮古支場（同県平良市）において個体選抜、以後、栄養系選抜により育成された品種であり、10年から特性検定試験、系統適応性検定試験、12年から生産力検定試験等を行い、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15134号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
さとうきび NiTn20

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「NiF4」に「NiF5」を交配して育成されたものであり、初期伸長性が極強で蔗茎の収量性が極多、黒穂病抵抗性が強い製糖原料向きの品種である。

草型は中葉である。葉身長及び葉幅は中、葉色はやや濃、葉鞘の長さ及びろう質物は中、肥厚帯の形態は下降三角型、中高三角型、葉耳の形態は葉耳欠失上昇下降型、葉舌の形態は三日月型である。蔗茎の形態は円筒型、基本色は黄緑、複色は淡紫、ろう質物はかなり多、茎肉の色はクリーム、ずい孔率は中、気根発生節数は少、茎皮の硬度は中である。芽子の形態は広翼円型、中央に芽孔のある卵型、突出度はやや凸、大きさは大、芽翼は中、芽溝の有無はかなり浅である。根基の条数は三条、根帯の幅は中である。原料茎長は長、茎径はやや細、原料茎の均一性は良、直立性はやや湾曲である。発芽性は良、発芽の遅速性は速、萌芽性はかなり良、萌芽の遅速性は速である。分げつ性はやや強、初期伸長性は極強、地域適応性は北、中及び南である。出穂性は中、登熟性は早、梢頭部折損性はやや難である。倒伏度はやや多、脱葉性はかなり易である。収量構成型はやや茎数型、蔗茎の収量性は極多、糖分は高である。モザイク病抵抗性及び黒穂病抵抗性は強である。

「NiF8」と比較して、原料茎が湾曲すること、初期伸長性が強いこと、蔗茎の収量性が多いこと等で、「Ni9」と比較して、初期伸長性が強いこと、蔗茎の収量性が多いこと、黒穂病抵抗性が強いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所  
独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構  
茨城県つくば市観音台三丁目1番地1

6 登録品種の育成をした者の氏名  
杉本明 岡三徳 松岡誠 氏原邦博 寺島義文 伊禮信 境垣内岳雄 下田聡  
前田秀樹 勝田義満 水本文洋

7 出願公表の年月日 平成18年3月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成5年に農林水産省九州農業試験場（現独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構、鹿児島県西之表市）において、台湾糖業研究所（台湾）が「NiF4」に「NiF5」を交配した実生の中から個体選抜、以後、栄養系選抜により育成された品種であり、7年から生産力検定試験、8年から特性検定試験及び系統適応性検定試験等を行い、17年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15135号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
すいか あきた夏丸（あきたなつまる）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「紅力」の自殖選抜系統を母系とし、「鶴の泉」の自殖選抜系統を父系とする交雑品種であり、果形は高球形、果肉は濃紅の品種である。

草姿は普通、草勢はやや強、主づるの長さはやや長、節数、本葉の形及び大きさは中、色は緑である。子房の形は楕円、着果の安定性は高、果実の形は高球形、重さはやや重、果皮の地色は濃緑、条斑の多少はやや多、太さはやや太、内果肉の色は濃紅、果肉の硬さはやや硬、繊維は中、糖度は高、1果含有種子数は多である。種子の形は楕円、大きさはやや小、種皮の地色は黒、斑紋・斑点は無である。雌花の開花期及び成熟日数は中である。

「夏の陣」と比較して、内果肉の色が濃紅であること、種子の地色が黒であること等で、「縞王マックスKE」と比較して、果皮の地色が濃いこと、果皮の条斑が太いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所  
秋田県 秋田県秋田市山王四丁目1番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名  
椿信一 檜森靖則 佐藤孝夫 加賀屋博行

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、「紅力」の自殖選抜系統を母系とし、「鶴の泉」の自殖選抜系統を父系とする交雑品種であり、平成12年より秋田県農業試験場（秋田市）において交配組合せ検定試験及び特性の調査を継続し、15年に目標とする特性であることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の品種名称は「あきた夏日和」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15136号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
なす とげなし紺美（とげなしこんび）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「FREIA」×「美男」の交雑後代系統を母系とし、「FREIA」×「千両2号」の交雑後代系統を父系とする交雑品種であり、茎、葉及びへたにトゲの無い品種である。

草丈はやや高、株の広がりはやや広、分枝性はやや強、分枝開張度はやや立、節間長はやや長、茎の太さは中、茎色は帯紫、黒紫程度はやや濃、茎の毛じは中、トゲの有無は無である。葉身の大きさはやや小、形はやや細、葉のトゲの有無は無である。花房当たり花数は一般に1～2、花色は帯紫、果実の大きさは中、果形は長卵、果頂部の形はややとがる、果実基部の張りはかなり良、果皮色は黒紫、果色の黒紫程度は濃、へた下の帯紫程度は中、へたのトゲの有無は無、褐変は中、かぶり方は普通、収穫期はやや早である。

「勝者」及び「千両2号」と比較して、葉身の形が細いこと、へた下の帯紫の程度が淡いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

愛知県 愛知県名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

6 登録品種の育成をした者の氏名

菅原眞治 堀田行敏 今川正弘 矢部和則 恒川靖弘

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、「FREIA」×「美男」の交雑後代系統を母系とし、「FREIA」×「千両2号」の交雑後代系統を父系とする交雑品種であり、平成13年より愛知県農業総合試験場（愛知郡長久手町）において交配組合せ検定試験及び特性の調査を行い、15年に目標とする特性であることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15137号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

さといも ちば丸(ちばまる)

3 登録品種の特性の概要

この品種は、千葉県在来「土垂」に軟X線を照射して得られた変異株から育成されたものであり、親芋の形が球、孫芋の形が丸の品種である。

草姿及び草丈は中、芽の色は白～緑である。親株葉数は少、葉色は緑、葉長、葉幅及び葉の形は中、葉先の形は丸、葉柄長及び葉しょう長は中、葉柄頸部の屈曲は小、アントシアン着色の程度は中、えりかけ及び開花の有無は無である。芋の着生は房状、親芋の形は球である。子芋の形は短えび、子芋の数はやや多、孫芋の形は丸、みの毛の多少は中である。早晩性はやや晩である。葉柄の可食性は不適、芋の利用部位は子芋のみ、芋の肉質は粘である。

千葉県在来「土垂」と比較して、芋の着生が房状であること、親芋の形が球であること、孫芋の形が丸であること等で、「神農総研1号」と比較して、芋の着生が房状であること、孫芋の形が丸であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

千葉県 千葉県千葉市中央区市場町1番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名

鈴木健司 小原麻里 猪野誠 竹内妙子 伊藤実佐子 崎山一 牛尾進吾

7 出願公表の年月日 平成17年11月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成7年に千葉県農業試験場北総営農技術指導所(現千葉県農業総合研究センター北総園芸研究所、香取市)において、千葉県在来「土垂」に軟X線を照射して得られた変異株の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、更に13年からは千葉県農業総合研究センター育種研究所(長生郡長生村)において特性の調査を行い、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15138号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

もも 新白麗（しんはくれい）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「白麗」の枝変わりであり、果実の大きさが大、果実の形が円形、果肉の地色が乳白色で育成地（岡山県赤磐市）では8月下旬に成熟する品種である。

樹姿及び樹の大きさは中、樹勢は強である。新梢の紅色素は中、葉身の長さは極長、幅は中、色は緑色、蜜腺の形は球～腎臓形である。花の咲き型は普通咲、がく筒内壁の色は橙色、花の大きさはやや大、花弁の色は桃色、数は一重、大きさは中、形は楕円形、波打ち及び花粉の有無は有である。果実の大きさは大、形は円形、果頂の型は狭深凹、縫合線の深さはかなり深、梗あいの広さはやや広、深さは深、果皮の地色は乳白色、被う色は桃色、多少はやや多、型はぼかし状、毛じの有無と密度は中、付着性は弱、果肉の地色は乳白色、果皮内の着色は無、核周辺の着色は多、果肉の粗密は密、繊維はやや少、果汁の多少は多、甘味はかなり多、酸味は少、渋味はかなり少、香気は少である。核の大きさはかなり大、形は楕円形、果肉との粘離は粘核、核の褐色の濃淡はやや濃、核割れはかなり少である。発芽期及び開花盛期は中、成熟日数は極長、育成地における成熟期は8月下旬、早期落果はかなり少、後期落果はやや多、裂果は無・微である。

「白麗」と比較して、縫合線が深いこと、成熟日数が長いこと等で、「あきぞら」と比較して、花粉を有すること、縫合線が深いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

岡山県 岡山県岡山市内山下二丁目4番6号

6 登録品種の育成をした者の氏名

笹邊幸男 藤井雄一郎

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成6年に出願者の委託栽培試験ほ場（岡山県倉敷市）において、「白麗」の変異樹を発見、以後、岡山県農業総合センター（赤磐市）において増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15139号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

カリブラコア ウェスカダークヴィオ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花表面の主たる色は鮮紫で暗灰紫色の網目の入る中輪の鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は中間、草丈は低、茎の長さは中である。葉の長さはやや短、幅は狭、形は披針形、先端の形は広鋭、表面の緑色は濃、斑は無である。がく片の長さは長、アントシアニンの発現は無である。花のタイプは一重、径及び高さは中、形はラッパ型、表面の色数は2、主たる色は鮮紫(JHS カラーチャート8607)、網目の程度は中、色は暗灰紫(同8610)、裏面の主たる色は明紫(同8604)、裂片の先端の形は切形、切れ込みの程度は中、花筒内面の主たる色は明緑黄(同2705)、網目の程度はやや強である。開花期はやや早である。

「サンベルクブ」と比較して、花表面の主たる色が鮮紫であること、花表面の網目の程度が強いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

ヘインリッチ ウェストホフ

ドイツ連邦共和国 46354 サドロン フレセンホルスト 22-24

6 登録品種の育成をした者の氏名

ヘインリッチ ウェストホフ

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1999年に育成者のほ場(ドイツ連邦共和国)において、育成者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2002年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15140号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

カリブラコア ケイエルペティアプリコット

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花表面の主たる色は鮮紫ピンクで鮮ピンク色の網目の入る中輪の鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は中間、草丈は低、茎の長さはやや長である。葉の長さはやや短、幅は狭、形は披針形、先端の形は広鋭、表面の緑色は濃、斑は無である。がく片の長さはかなり長、アントシアニンの発現は無である。花のタイプは一重、径は中、高さはやや低、形はラップ型、表面の色数は3以上、主たる色は鮮紫ピンク(JHS カラーチャート9705)、二次色は濃赤(同0408)、分布位置は喉部に至る所、網目の程度は強、色は鮮ピンク(同0104)、裏面の主たる色は鮮紫ピンク(同9705)、裂片の先端の形は切形、切れ込みの程度は弱、花筒内面の主たる色は鮮緑黄(同2706)、網目の程度は強である。開花期は中である。

「サンベルキスト」及び「ウェスカオラ」と比較して、花表面の主たる色が鮮紫ピンクであること、花表面の網目の程度が強いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

クレム+ゾンGmbH社

ドイツ連邦共和国 70378 シュツットガルト ハンフッカー 10

6 登録品種の育成をした者の氏名

ニルス クレム

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1999年に出願者の温室(ドイツ連邦共和国)において、出願者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2000年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「KLECO1061」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15141号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

カリブラコア ケイエルペティライトピンク

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統を自殖して育成されたものであり、花表面の主たる色は紫ピンクで灰茶色の網目の入るやや小輪の鉢物向きの品種である。

草型は中間、草丈は低、茎の長さは中である。葉の長さはやや短、幅は狭、形は披針形、先端の形は広鋭、表面の緑色は濃、斑は無である。がく片の長さはやや長、アントシアニンの発現は無である。花のタイプは一重、径はやや小、高さはやや低、形はラッパ型、表面の色数は3以上、主たる色は紫ピンク(JHS カラーチャート9203)、二次色は鮮赤紫(同9207)、分布位置は喉部に至る所、網目の程度は弱、色は灰茶(同1016)、裏面の主たる色は淡紫ピンク(同9202)、裂片の先端の形は切形、切れ込みの程度は中、花筒内面の主たる色は鮮緑黄(同2706)、網目の程度は弱である。開花期は中である。

「掛川S9」と比較して、花表面の主たる色が紫ピンクであること、花裏面の主たる色が淡紫ピンクであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

クレム+ゾンGmbH社

ドイツ連邦共和国 70378 シュツットガルト ハンフェッカー 10

6 登録品種の育成をした者の氏名

ニルス クレム

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1999年に出願者の温室(ドイツ連邦共和国)において、出願者所有の育成系統を自殖し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2000年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「KLECO1062」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15142号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

カリブラコア ケイエルペティダークブルー

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花表面の主たる色は鮮紫で暗灰紫色の網目の入る中輪の鉢物向きの品種である。

草型は這性、草丈はかなり低、茎の長さは中である。葉の長さは短、幅は狭、形は披針形、先端の形は広鋭、表面の緑色は濃、斑は無である。がく片の長さは中、アントシアニンの発現は無である。花のタイプは一重、径及び高さは中、形はラッパ型、表面の色数は2、主たる色は鮮紫(JHS カラーチャート8607)、網目の程度は強、色は暗灰紫(同8601)、裏面の主たる色は浅青味紫(同8309)、裂片の先端の形は切形、切れ込みの程度はやや弱、花筒内面の主たる色は明緑黄(同2905)、網目の程度は強である。開花期は中である。

「イルミネーションブルー」と比較して、花表面の網目の程度が強いこと、花裏面の主たる色が浅青味紫であること等で、「掛川S64」と比較して、草型が這性であること、花裏面の主たる色が浅青味紫であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

クレム+ゾンGmbH社

ドイツ連邦共和国 70378 シュツットガルト ハンフェッカー 10

6 登録品種の育成をした者の氏名

ニルス クレム

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1998年に出願者の温室(ドイツ連邦共和国)において、出願者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、1999年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「KLECO2070」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15143号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

カリブラコア ケイエルペティドリームレッド

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花表面の主たる色は濃紅で暗灰赤色の網目の入るやや小輪の鉢物向きの品種である。

草型は這性、草丈はかなり低、茎の長さは中である。葉の長さはやや短、幅は狭、形は披針形、先端の形は鈍、表面の緑色は濃、斑は無である。がく片の長さはやや長、アントシアニンの発現は無である。花のタイプは一重、径はやや小、高さは低、形はラッパ型、表面の色数は2、主たる色は濃紅(JHS カラーチャート0108)、網目の程度は弱、色は暗灰赤(同9718)、裏面の主たる色は紫赤(同9714)、裂片の先端の形は切形、切れ込みの程度はやや弱、花筒内面の主たる色は鮮黄(同2507)、網目の程度は中である。開花期は中である。

「サンベルレ」及び「ウスカリ28」と比較して、草型が這性であること、花裏面の主たる色が紫赤であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

クレム+ゾンGmbH社

ドイツ連邦共和国 70378 シュツットガルト ハンフェッカー 10

6 登録品種の育成をした者の氏名

ニルス クレム

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1999年に出願者の温室(ドイツ連邦共和国)において、出願者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2000年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「KLECO2073」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15144号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

カリブラコア ウェスカホワイト

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花表面の主たる色は黄白で鮮青味紫色の網目の入るやや小輪の鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は這性、草丈は低、茎の長さは中である。葉の長さはやや短、幅は狭、形は披針形、先端の形は広鋭、表面の緑色は濃、斑は無である。がく片の長さは長、アントシアニンの発現は無である。花のタイプは一重、径はやや小、高さはかなり低、形はラップ型、表面の色数は2、主たる色は黄白(JHS カラーチャート2901)、二次色は鮮青味紫(同8306)、分布位置は喉部に至る所、網目の程度は弱、色は鮮青味紫(同8306)、裏面の主たる色は黄白(同2901)、裂片の先端の形は切形、切れ込みの程度は中、花筒内面の主たる色は明緑黄(同2705)、網目の程度は中である。開花期はやや早である。

「掛川S9」と比較して、葉の形が披針形であること、花表面の二次色が鮮青味紫であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

ヘインリッチ ウェストホフ

ドイツ連邦共和国 46354 サドロン フレセンホルスト 22-24

6 登録品種の育成をした者の氏名

ヘインリッチ ウェストホフ

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、2001年に育成者のほ場(ドイツ連邦共和国)において、育成者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2003年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15145号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

きく セイヒンギス

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統に秋系ポンポン咲スプレイギクを交配して育成されたものであり、花は明黄緑色の小輪で切花向きの品種である。

開花時の草丈は中、節間長はやや短、茎の太さは中、色は緑である。たく葉の大きさは小、葉の着き方は上向き、葉長はやや長、葉幅はやや広、葉の縦横比、光沢及び一次欠刻の深さは中、基部の形は円、表面の色は中である。花房の形は円錐形、花の数はやや少、舌状花の重ねは八重、花の大きさは小、厚みは低、花首の長さは短、花たくの形は盛り上がったドーム状である。舌状花の多少は中、向きは下垂、主要な形は平弁、二次的な形は槌弁、花筒部の長さは短である。外花卉の長さはかなり短、幅は狭、花卉先端の形は丸、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花卉の表面及び裏面の色は明黄緑（JHS カラーチャート3104）、内花卉の表面及び裏面の色は明緑黄（同3104）に先端部が鮮黄緑（同3105）のぼかしが入る。管状花の花冠の深裂の程度はかなり小である。生態分類型は秋、開花の早晩性はやや晩である。

「デッカーヨーコ」と比較して、葉の着き方が上向きであること、舌状花の重ねが八重であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社精興園 広島県福山市新市町大字金丸789番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

山手義彦

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成11年に出願者のほ場（広島県福山市）において、出願者所有の育成系統に秋系ポンポン咲スプレイギクを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15146号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

きく セイピアース

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統に秋系ポンポン咲スプレイギクを交配して育成されたものであり、花は浅黄緑色の小輪で切花向きの品種である。

開花時の草丈及び節間長はやや長、茎の太さはかなり細、色は緑である。たく葉の大きさは中、葉の着き方は上向き、葉長はやや長、葉幅はやや広、葉の縦横比はやや小、光沢は中、一次欠刻の深さはやや深、基部の形は円、表面の色はやや濃である。花房の形は円錐形、花の数は中、舌状花の重ねは八重、花の大きさは小、厚みは低、花首の長さはやや短、花たくの形は盛り上がったドーム状である。舌状花の多少はやや少、向きはやや下垂、主要な形は平弁、花筒部の長さは短である。外花弁の長さはかなり短、幅はかなり狭、花弁先端の形は丸、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花弁の表面の色は浅黄緑（JHS カラーチャート3304）、裏面の色は明黄緑（同3305）、内花弁の表面及び裏面の色は淡黄緑（同3303）に先端部が明黄緑（同3305）のぼかしが入る。管状花の花冠の深裂の程度はかなり小である。生態分類型は秋、開花の早晚性はやや晩である。

「デッカーヨーコ」と比較して、たく葉が大きいこと、外花弁の表面の色が浅黄緑であること、裏面の色が明黄緑（同3305）であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社精興園 広島県福山市新市町大字金丸789番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

山手義彦

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成11年に出願者のほ場（広島県福山市）において、出願者所有の育成系統に秋系ポンポン咲スプレイギクを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15147号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

きく セイミケルソン

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統に秋系ポンポン咲スプレイギクを交配して育成されたものであり、花は淡黄緑色の小輪で切花向きの品種である。

開花時の草丈はやや長、節間長は中、茎の太さは細、色は緑である。たく葉の大きさはかなり小、葉の着き方は上向き、葉長、葉幅、葉の縦横比及び光沢は中、一次欠刻の深さはやや深、基部の形は円、表面の色はやや濃である。花房の形は円錐形、花の数は中、舌状花の重ねは八重、花の大きさは小、厚みはかなり低、花首の長さはかなり短、花たくの形は盛り上がったドーム状である。舌状花の多少は中、向きはやや下垂、主要な形は平弁、2次的な形は舟底弁、花筒部の長さはやや短である。外花弁の長さはかなり短、幅はかなり狭、花弁先端の形は丸、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花弁の表面の色は淡黄緑（JHS カラーチャート3303）、裏面の色は浅黄緑（同3304）、内花弁の表面及び裏面の色は淡黄緑（同3303）に先端部が明黄緑（同3305）のぼかしが入る。管状花の花冠の深裂の程度はかなり小である。生態分類型は秋、開花の早晚性はやや晩である。

「デッカーヨーコ」と比較して、外花弁の表面の色が淡黄緑であること、裏面の色が浅黄緑であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社精興園 広島県福山市新市町大字金丸789番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

山手義彦

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成11年に出願者のほ場（広島県福山市）において、出願者所有の育成系統に秋系ポンポン咲スプレイギクを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15148号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

きく セイエルス

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の10月ポンポン咲白色系スプレイギクどうしを交配して育成されたものであり、花は黄白色の小輪で切花向きの品種である。

開花時の草丈は中、節間長はやや長、茎の太さはやや細、色は緑である。たく葉の大きさはかなり小、葉の着き方は上向き、葉長はやや長、葉幅はやや広、葉の縦横比はやや小、光沢は中、一次欠刻の深さはやや深、基部の形は平、表面の色は中である。花房の形は円錐形、花の数は中、舌状花の重ねは露心する八重、花の大きさは小、厚みはかなり低、花首の長さは短、花たくの形は盛り上がったドーム状である。舌状花の多少はやや少、向きはやや下垂、主要な形は槌弁、花筒部の長さはやや短である。外花弁の長さはかなり短、幅はかなり狭、花弁先端の形は歯状、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花弁及び内花弁の表面及び裏面の色は黄白（JHS カラーチャート2901）である。管状花の花冠の深裂の程度はかなり小である。生態分類型は秋、開花の早晩性はやや晩である。

「ピンポン」と比較して、たく葉が小さいこと、葉基部の形が平であること、花弁先端の形が歯状であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社精興園 広島県福山市新市町大字金丸789番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

山手義彦

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成11年に出願者のほ場（広島県福山市）において、出願者所有の10月ポンポン咲白色系スプレイギクどうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15149号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

きく セイレナード

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統に10月ポンポン咲白色系スプレイギクを交配して育成されたものであり、花は黄白色の小輪で切花向きの品種である。

開花時の草丈及び節間長はやや長、茎の太さはやや細、色は緑である。たく葉の大きさはかなり小、葉の着き方は上向き、葉長は長、葉幅はやや広、葉の縦横比及び光沢は中、一次欠刻の深さはやや深、基部の形は凹、表面の色は中である。花房の形は円錐形、花の数はやや少、舌状花の重ねは八重、花の大きさは小、厚みは低、花首の長さは短、花たくの形は平らなドーム状である。舌状花の多少は中、向きは水平、主要な形は平弁、2次的な形は槌弁、花筒部の長さはやや短である。外花卉の長さはかなり短、幅は狭、花卉先端の形は丸、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花卉の表面及び裏面の色は黄白（JHS カラーチャート2901）、内花卉の表面及び裏面の色は淡黄緑（同3102）に先端部が鮮黄緑（同3105）のぼかしが入る。管状花の花冠の深裂の程度はかなり小である。生態分類型は秋、開花の早晚性はやや晩である。

「ピンポン」と比較して、葉基部の形が凹であること、内花卉の表面及び裏面の地色が淡黄緑で先端部に鮮黄緑色のぼかしが入ること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社精興園 広島県福山市新市町大字金丸789番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

山手義彦

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成10年に出願者のほ場（広島県福山市）において、出願者所有の育成系統に10月ポンポン咲白色系スプレイギクを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15150号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

きく セイリゾット

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「エリオット」に10月咲黄色系スプレイギクを交配して育成されたものであり、花は淡黄緑色のやや小輪で切花向きの品種である。

開花時の草丈はやや長、節間長はやや短、茎の太さは中、色は緑である。たく葉の大きさはやや大、葉の着き方は上向き、葉長はやや長、葉幅はやや広、葉の縦横比はやや小、光沢は中、一次欠刻の深さはやや深、基部の形は円、表面の色は中である。花房の形は円錐形、花の数は中、舌状花の重ねは一重、管状花部のタイプはデイジータイプ、花の大きさはやや小、厚みは低、花首の長さは中、花たくの形は盛り上がったドーム状である。舌状花の多少は少、向きは水平、主要な形は平弁、花筒部の長さはかなり短である。外花弁の長さは短、幅は中、花弁先端の形は丸、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花弁の表面及び裏面の色は淡黄緑（JHS カラーチャート3102）である。花盤の大きさは小、未開花部位及び開花した部位の色は黄緑、中央暗色スポットは無、管状花の花冠の深裂の程度は極小である。生態分類型は秋、開花の早晚性はやや晩である。

「セイプリンス」と比較して、外花弁の表面及び裏面の色が淡黄緑であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社精興園 広島県福山市新市町大字金丸789番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

山手義彦

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成11年に出願者のほ場（広島県福山市）において、「エリオット」に10月咲黄色系スプレイギクを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15151号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

きく セイスマート

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統に10月咲白色系スプレイギクを交配して育成されたものであり、花は黄白色の中輪で切花向きの品種である。

開花時の草丈はやや長、節間長は中、茎の太さはやや細、色は緑である。たく葉の大きさは中、葉の着き方は上向き、葉長はやや長、葉幅は広、葉の縦横比はやや小、光沢及び一次欠刻の深さは中、基部の形は平、表面の色は中である。花房の形は円錐形、花の数は中、舌状花の重ねは一重、管状花部のタイプはデイジータイプ、花の大きさは中、厚みは低、花首の長さはやや短、花たくの形は盛り上がったドーム状である。舌状花の多少は少、向きは斜上、主要な形は平弁、花筒部の長さはかなり短である。外花弁の長さは短、幅は中、花弁先端の形は歯状、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花弁の表面及び裏面の色は黄白（JHS カラーチャート2501）である。花盤の大きさはやや小、未開花部位の色は黄緑、開花した部位の色は黄、中央暗色スポットは無、管状花の花冠の深裂の程度はかなり小である。生態分類型は秋、開花の早晩性はやや晩である。

「セイエルザ」及び「セイプリンス」と比較して、舌状花の向きが斜上であること、花弁先端の形が歯状であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社精興園 広島県福山市新市町大字金丸789番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

山手義彦

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成11年に出願者のほ場（広島県福山市）において、出願者所有の育成系統に10月咲白色系スプレイギクを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15152号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

きく セイアコード

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「セイエルザ」に10月咲ピンク色系スプレイギクを交配して育成されたものであり、花は紫ピンク色のやや小輪で切花向きの品種である。

開花時の草丈はやや長、節間長及び茎の太さは中、色は緑である。たく葉の大きさはやや大、葉の着き方は上向き、葉長はやや長、葉幅はやや広、葉の縦横比及び光沢は中、一次欠刻の深さはかなり深、基部の形は凹、表面の色はやや濃である。花房の形は円錐形、花の数はやや多、舌状花の重ねは半八重、管状花部のタイプはデイジータイプ、花の大きさはやや小、厚みは低、花首の長さはやや短、花たくの形は盛り上がった円錐状である。舌状花の多少は少、向きは水平、主要な形は平弁、花筒部の長さは短である。外花弁の長さは短、幅は中、花弁先端の形は丸、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花弁の表面の色は紫ピンク（JHS カラーチャート8903）、裏面の色は淡紫ピンク（同8902）である。花盤の大きさはやや小、未開花部位の色は黄緑、開花した部位の色は黄、中央暗色スポットは無、管状花の花冠の深裂の程度はかなり小である。生態分類型は秋、開花の早晩性はやや晩である。

「セイローザ」及び「レサイバーピンク」と比較して、外花弁の表面の色が紫ピンクであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社精興園 広島県福山市新市町大字金丸789番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

山手義彦

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成11年に出願者のほ場（広島県福山市）において、「セイエルザ」に10月咲ピンク色系スプレイギクを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15153号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

きく セイデュカス

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「バレンシア」に10月咲スプレイギクを交配して育成されたものであり、花は浅緑黄色で赤色のぼかしが入るやや小輪で切花向きの品種である。

開花時の草丈はやや長、節間長及び茎の太さは中、色は緑である。たく葉の大きさはやや大、葉の着き方は上向き、葉長はやや長、葉幅は広、葉の縦横比はやや小、光沢及び一次欠刻の深さは中、基部の形は円、表面の色は中である。花房の形は円錐形、花の数は中、舌状花の重ねは一重、管状花部のタイプはデイジータイプ、花の大きさはやや小、厚みは低、花首の長さはやや短、花たくの形は平らな円錐状である。舌状花の多少は少、向きは斜上、主要な形は平弁、花筒部の長さはかなり短である。外花弁の長さは短、幅は中、花弁先端の形は丸、舌状花表面の色の分布状態はぼかし、外花弁の表面の色は浅緑黄（JHS カラーチャート2703）、複色の色は赤（同0414）、裏面の色は浅緑黄（同2703）、複色の色は穏ピンク（同0412）である。花盤の大きさは小、未開花部位の色は緑、開花した部位の色は黄緑、中央暗色スポットは無、管状花の花冠の深裂の程度はかなり小である。生態分類型は秋、開花の早晩性はやや晩である。

「レミダス」及び「セイラプソディー」と比較して、外花弁の表面の地色が浅緑黄で赤色のぼかしが入ること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社精興園 広島県福山市新市町大字金丸789番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

山手義彦

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成11年に出願者のほ場（広島県福山市）において、「バレンシア」に10月咲スプレイギクを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15154号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

きく セイビスティ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「レリアス」に10月咲赤色系スプレイギクを交配して育成されたものであり、花は濃紅色のやや小輪で切花向きの品種である。

開花時の草丈は中、節間長はやや短、茎の太さはやや細、色は緑である。たく葉の大きさはやや大、葉の着き方は上向き、葉長はやや長、葉幅はやや広、葉の縦横比及び光沢は中、一次欠刻の深さはやや深、基部の形は凸、表面の色は中である。花房の形は円錐形、花の数は中、舌状花の重ねは一重、管状花部のタイプはデイジータイプ、花の大きさはやや小、厚みは低、花首の長さはやや短、花たくの形は平らな円錐状である。舌状花の多少は少、向きは斜上、主要な形は平弁、花筒部の長さは短である。外花弁の長さは短、幅は狭、花弁先端の形は丸、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花弁の表面の色は濃紅（JHS カラーチャート0109）、裏面の色は赤茶（同0715）である。花盤の大きさは小、未開花部位の色は緑、開花した部位の色は黄緑、中央暗色スポットは無、管状花の花冠の深裂の程度は極小である。生態分類型は秋、開花の早晚性はやや晩である。

「レリアス」及び「マナグア」と比較して、外花弁の裏面の色が赤茶であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社精興園 広島県福山市新市町大字金丸789番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

山手義彦

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成11年に出願者のほ場（広島県福山市）において、「レリアス」に10月咲赤色系スプレイギクを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15155号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

きく セイスタリィ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「セイメイプル」に10月咲複色系スプレイギクを交配して育成されたものであり、花は黄白色で底部に紫ピンク色が入るやや小輪で切花向きの品種である。

開花時の草丈はやや長、節間長及び茎の太さは中、色は緑である。たく葉の大きさは中、葉の着き方は上向き、葉長はやや長、葉幅はやや広、葉の縦横比はやや小、光沢は中、一次欠刻の深さはやや深、基部の形は凹、表面の色はやや濃である。花房の形は円錐形、花の数はやや多、舌状花の重ねは一重、管状花部のタイプはデイジータイプ、花の大きさはやや小、厚みはかなり低、花首の長さは短、花たくの形は盛り上がった円錐状である。舌状花の多少は少、向きは水平、主要な形は平弁、花筒部の長さはかなり短である。外花弁の長さは短、幅は中、花弁先端の形は丸、舌状花表面の色の分布状態は底部濃色、外花弁の表面の色は黄白（JHS カラーチャート2901）、複色の色は紫ピンク（同8903）、裏面の色は黄白（同2901）である。花盤の大きさは小、未開花部位及び開花した部位の色は黄緑、中央暗色スポットは無、管状花の花冠の深裂の程度はかなり小である。生態分類型は秋、開花の早晩性はやや晩である。

「セイアフロ」と比較して、外花弁の表面の地色が黄白で紫ピンクの底部濃色が入ること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社精興園 広島県福山市新市町大字金丸789番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

山手義彦

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成11年に出願者のほ場（広島県福山市）において、「セイメイプル」に10月咲複色系スプレイギクを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「セイステラ」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15156号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

きく セイジュエル

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の10月アネモネ咲スプレイギクどうしを交配して育成されたものであり、花はピンク白色に赤紫色の底赤が入るやや小輪で切花向きの品種である。

開花時の草丈はやや長、節間長は中、茎の太さはやや細、色は緑である。たく葉の大きさは中、葉の着き方は上向き、葉長はやや長、葉幅はやや広、葉の縦横比はやや小、光沢は中、一次欠刻の深さはやや深、基部の形は平、表面の色はやや淡である。花房の形は円錐形、花の数は中、舌状花の重ねは半八重、管状花部のタイプはアネモネタイプ、花の大きさはやや小、厚みは低、花首の長さはやや短、花たくの形は盛り上がったドーム状である。舌状花の多少は少、向きは水平、主要な形は平弁、花筒部の長さは短である。外花弁の長さは短、幅はやや狭、花弁先端の形は丸、舌状花表面の色の分布状態は底赤、外花弁の表面の色はピンク白（JHS カラーチャート9201）、複色の色は赤紫（同9214）、裏面の色はピンク白（同9201）に穏紫ピンク（同9212）のぼかしが入る。花盤の大きさは中、未開花部位の色は緑、開花した部位の色は黄緑、丁字状花の形は管状である。生態分類型は秋、開花の早晩性はやや晩である。

「レギー」と比較して、葉基部の形が平であること、外花弁表面の地色がピンク白で赤紫色の底赤が入ること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社精興園 広島県福山市新市町大字金丸789番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

山手義彦

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成11年に出願者のほ場（広島県福山市）において、出願者所有の10月アネモネ咲スプレイギクどうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15157号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

きく セイフォーセット

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統に10月さじ弁咲スプレイギクを交配して育成されたものであり、花は黄白色の中輪で切花向きの品種である。

開花時の草丈はやや長、節間長及び茎の太さは中、色は緑である。たく葉の大きさは中、葉の着き方は上向き、葉長は長、葉幅はやや広、葉の縦横比及び光沢は中、一次欠刻の深さは深、基部の形は平、表面の色は中である。花房の形は円錐形、花の数はやや多、舌状花の重ねは一重、管状花部のタイプはアネモネタイプ、花の大きさは中、厚みはやや低、花首の長さは短、花たくの形は盛り上がったドーム状である。舌状花の多少はやや少、向きは斜上、主要な形はさじ弁、花筒部の長さはやや長である。外花弁の長さは中、幅は狭、花弁先端の形は尖、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花弁の表面及び裏面の色は黄白（JHS カラーチャート2501）である。花盤の大きさはやや小、未開花部位及び開花した部位の色は黄緑、丁字状花の形は管状である。生態分類型は秋、開花の早晩性はやや晩である。

「ピアリッツ」と比較して、外花弁の表面及び裏面の色が黄白であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社精興園 広島県福山市新市町大字金丸789番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

山手義彦

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成11年に出願者のほ場（広島県福山市）において、出願者所有の育成系統に10月さじ弁咲スプレイギクを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15158号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
きく セイクレイア

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統に10月咲複色系スプレイギクを交配して育成されたものであり、花は濃赤色で底部に明緑黄色が入るかなり小輪で切花向きの品種である。

開花時の草丈は中、節間長はやや短、茎の太さはやや細、色は緑である。たく葉の大きさは小、葉の着き方は上向き、葉長はやや長、葉幅及び葉の縦横比は中、光沢はやや弱、一次欠刻の深さはやや深、基部の形は円、表面の色はやや濃である。花房の形は円錐形、花の数は多、舌状花の重ねは一重、管状花部のタイプはデイジータイプ、花の大きさはかなり小、厚みは極低、花首の長さはかなり短、花たくの形は盛り上がったドーム状である。舌状花の多少は少、向きは水平、主要な形は平弁、花筒部の長さはやや短である。外花弁の長さはかなり短、幅はかなり狭、花弁先端の形は丸、舌状花表面の色の分布状態は底部淡色、外花弁の表面の色は濃赤（JHS カラーチャート0409）、複色の色は明緑黄（同2705）、裏面の色は明緑黄（同2704）で先端部に濃橙赤（同0714）のぼかしが入る。花盤の大きさはかなり小、未開花部位の色は黄緑、開花した部位の色は黄、中央暗色スポットは無、管状花の花冠の深裂の程度はかなり小である。生態分類型は秋、開花の早晩性はやや晩である。

「セイスナップ」と比較して、たく葉が小さいこと、外花弁の表面の地色が濃赤で明緑黄色の底部淡色が入ること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所  
有限会社精興園 広島県福山市新市町大字金丸789番地

6 登録品種の育成をした者の氏名  
山手義彦

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成11年に出願者のほ場（広島県福山市）において、出願者所有の育成系統に10月咲複色系スプレイギクを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「セイクレア」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15159号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
きく セイステファニー

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統に10月咲ピンク色さじ弁系スプレイギクを交配して育成されたものであり、花は紫ピンク色のやや小輪で切花向きの品種である。

開花時の草丈は中、節間長はやや短、茎の太さは中、色は緑である。たく葉の大きさはやや大、葉の着き方は上向き、葉長はやや長、葉幅はやや広、葉の縦横比はやや小、光沢は中、一次欠刻の深さはやや浅、基部の形は円、表面の色は中である。花房の形は円錐形、花の数は中、舌状花の重ねは一重、管状花部のタイプはデイジータイプ、花の大きさはやや小、厚みはやや低、花首の長さは短、花たくの形は平らな円錐状である。舌状花の多少はやや少、向きは斜上、主要な形は管弁I、2次的な形はさじ弁である。外花弁の長さはやや短、幅はかなり狭、花弁先端の形は丸、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花弁の表面の色は紫ピンク（JHS カラーチャート8903）、裏面の色は淡紫ピンク（同8902）である。花盤の大きさは小、未開花部位の色は黄緑、開花した部位の色は黄、中央暗色スポットは無、管状花の花冠の深裂の程度は小である。生態分類型は秋、開花の早晩性はやや晩である。

「鞠かざぐるま」と比較して、葉基部の形が円であること、舌状花の主要な形が管弁Iであること等で、「ピアリッツ」と比較して、舌状花の主要な形が管弁Iであること、外花弁の表面の色が紫ピンクであること、裏面の色が淡紫ピンクであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所  
有限会社精興園 広島県福山市新市町大字金丸789番地

6 登録品種の育成をした者の氏名  
山手義彦

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成11年に出願者のほ場（広島県福山市）において、出願者所有の育成系統に10月咲ピンク色さじ弁系スプレイギクを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15160号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

きく 国華本丸（こっかほんまる）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統に「国華の磯」を交配して育成されたものであり、花は浅緑黄色の厚物のやや大輪で観賞用鉢物向きの品種である。

開花時の草丈は長、節間長は短、茎の太さは太、色は緑である。たく葉の大きさは中、葉の着き方は上向き、葉長は長、葉幅はやや広、葉の縦横比はやや大、光沢及び一次欠刻の深さは中、基部の形は凸、表面の色は濃、葉裂片縁部の重なり程度は広がるである。舌状花の重ねは八重、花の大きさはやや大、厚みはやや低、花首の長さは中、花たくの形は中央部のへこんだドーム状である。舌状花の多少は中、向きはやや下垂、主要な形は舟底弁、花筒部の長さは短である。腰掛けは無、外花弁の長さはかなり長、幅は極広、花弁先端の形は丸、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花弁及び内花弁の表面の色は浅緑黄（JHS カラーチャート2904）、裏面の色は淡緑黄（同2903）である。生態分類型は秋、開花の早晩性はやや晩である。

「国華新世界」と比較して、葉基部の形が凸であること、花たくの形が中央部のへこんだドーム状であること等で、「国華宝船」と比較して、葉基部の形が凸であること、葉裂片縁部の重なり程度が広がること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

株式会社国華園 大阪府和泉市善正町10番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

岸脇淳介

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成6年に出願者のほ場（大阪府和泉市）において、出願者所有の育成系統に「国華の磯」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、13年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15161号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

きく 国華月霜（こっかつきしも）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統に「国華勅使」を交配して育成されたものであり、花は浅緑黄色の厚物の中輪で観賞用鉢物向きの品種である。

開花時の草丈は長、節間長はやや短、茎の太さはやや太、色は緑である。たく葉の大きさは大、葉の着き方は水平、葉長は長、葉幅は広、葉の縦横比及び光沢は中、一次欠刻の深さは深、基部の形は平、表面の色は濃である。舌状花の重ねは八重、花の大きさは中、厚みは低、花首の長さはやや短、花たくの形は盛り上がったドーム状である。舌状花の多少は多、向きはやや下垂、主要な形は舟底弁、2次的な形は管弁I、花筒部の長さはかなり短である。腰掛けは無、外花弁の長さはかなり長、幅はかなり広、花弁先端の形は丸、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花弁及び内花弁の表面の色は浅緑黄（JHS カラーチャート2904）、裏面の色は淡緑黄（同2903）である。生態分類型は秋、開花の早晩性はやや晩である。

「国華新世界」と比較して、たく葉が大きいこと、葉の一次欠刻が深いこと等で、「国華宝船」と比較して、葉の一次欠刻が深いこと、舌状花の2次的な形が管弁Iであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

株式会社国華園 大阪府和泉市善正町10番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

岸脇淳介

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成6年に出願者のほ場（大阪府和泉市）において、出願者所有の育成系統に「国華勅使」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、13年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「国華弥生」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15162号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

きく 国華朱香（こっかしゅか）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統に「国華芳菊」を交配して育成されたものであり、花は濃赤紫色のやや大輪で観賞用鉢物向きの品種である。

開花時の草丈は長、節間長はやや短、茎の太さはかなり太、色は緑である。たく葉の大きさはやや大、葉の着き方は上向き、葉長は長、葉幅は広、葉の縦横比はやや小、光沢は中、一次欠刻の深さはやや浅、基部の形は円、表面の色はやや濃である。舌状花の重ねは八重、花の大きさはやや大、厚みは低、花首の長さは短、花たくの形は平らなドーム状である。舌状花の多少はやや多、向きはやや下垂、主要な形は舟底弁、2次的な形はさじ弁、花筒部の長さは短である。腰掛けは無、外花弁の長さはかなり長、幅はかなり広、花弁先端の形は丸、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花弁及び内花弁の表面の色は濃赤紫（JHS カラーチャート9209）、裏面の色は淡紫ピンク（同8902）である。生態分類型は秋、開花の早晩性はやや晩である。

「国華栄華」と比較して、葉の一次欠刻が浅いこと、葉基部の形が円であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

株式会社国華園 大阪府和泉市善正町10番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

岸脇淳介

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成6年に出願者のほ場（大阪府和泉市）において、出願者所有の育成系統に「国華芳菊」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、13年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「国華朱夏」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15163号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

きく 国華の玉（こっかのぎょく）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統に「兼六白菊」を交配して育成されたものであり、花は黄白色のやや大輪で観賞用鉢物向きの品種である。

開花時の草丈はやや長、節間長は短、茎の太さは極太、色は緑である。たく葉の大きさはやや大、葉の着き方は上向き、葉長は長、葉幅はやや広、葉の縦横比はやや大、光沢は中、一次欠刻の深さはやや深、基部の形は円、表面の色は濃である。舌状花の重ねは八重、花の大きさはやや大、厚みはやや低、花首の長さはかなり短、花たくの形は平らなドーム状である。舌状花の多少はやや多、向きはやや下垂、主要な形は舟底弁、二次的な形は管弁Ⅱ、花筒部の長さは短である。腰掛けは無、外花弁の長さはかなり長、幅はやや広、花弁先端の形は丸、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花弁及び内花弁の表面及び裏面の色は黄白（JHS カラーチャート2901）である。生態分類型は秋、開花の早晚性はやや晩である。

「国華横綱」と比較して、たく葉が大きいこと、葉基部の形が円であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

株式会社国華園 大阪府和泉市善正町10番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

岸脇淳介

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成6年に出願者のほ場（大阪府和泉市）において、出願者所有の育成系統に「兼六白菊」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、13年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「国華の王」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15164号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
きく 国華暁紅（こっかぎょうこう）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統に「国華砲火」を交配して育成されたものであり、花は濃紫赤色の中輪で観賞用鉢物向きの品種である。

開花時の草丈及び節間長はかなり長、茎の太さは中、色は緑である。たく葉の大きさは小、葉の着き方は上向き、葉長はかなり長、葉幅は広、葉の縦横比はやや大、光沢は中、一次欠刻の深さはやや深、欠刻底部の形は丸い、基部の形は凹、表面の色は濃である。舌状花の重ねは八重、花の大きさは中、厚みは低、花首の長さはやや長、花たくの形は平らなドーム状である。舌状花の多少はやや少、向きはやや下垂、主要な形は舟底弁、花筒部の長さは短である。腰掛けは無、外花弁の長さはかなり長、幅は極広、花弁先端の形は尖、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花弁及び内花弁の表面の色は濃紫赤（JHS カラーチャート9709）、裏面の色は淡紫ピンク（同8902）である。生態分類型は秋、開花の早晩性はやや晩である。

「国華栄華」と比較して、葉幅が広いこと、葉基部の形が凹であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所  
株式会社国華園 大阪府和泉市善正町10番地

6 登録品種の育成をした者の氏名  
岸脇淳介

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成6年に出願者のほ場（大阪府和泉市）において、出願者所有の育成系統に「国華砲火」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、13年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15165号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

きく 国華金光明（こっかきんこうみょう）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統に「泉郷筑前」を交配して育成されたものであり、花は浅緑黄色の厚物のやや大輪で観賞用鉢物向きの品種である。

開花時の草丈は長、節間長はやや短、茎の太さは中、色は緑である。たく葉の大きさは大、葉の着き方は上向き、葉長はかなり長、葉幅はやや広、葉の縦横比はやや大、光沢は中、一次欠刻の深さはやや深、基部の形は円、表面の色は濃である。舌状花の重ねは八重、花の大きさはやや大、厚みは低、花首の長さはかなり短、花たくの形は平らなドーム状である。舌状花の多少はやや多、向きはやや下垂、主要な形は舟底弁、花筒部の長さはかなり短である。腰掛けは無、外花弁の長さはかなり長、幅はかなり広、花弁先端の形は丸、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花弁及び内花弁の表面の色は浅緑黄（JHS カラーチャート2904）、裏面の色は淡緑黄（同2903）である。生態分類型は秋、開花の早晩性はやや晩である。

「国華新世界」と比較して、たく葉が大きいこと、葉基部の形が円であること等で、「国華宝船」と比較して、葉基部の形が円であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

株式会社国華園 大阪府和泉市善正町10番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

岸脇淳介

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成6年に出願者のほ場（大阪府和泉市）において、出願者所有の育成系統に「泉郷筑前」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、13年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15166号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

きく 国華金降臨（こっかきんこうりん）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統に「泉郷冲天」を交配して育成されたものであり、花は浅緑黄色の厚物の中輪で観賞用鉢物向きの品種である。

開花時の草丈は長、節間長はやや短、茎の太さはやや太、色は緑である。たく葉の大きさはやや大、葉の着き方は水平、葉長は極長、葉幅はやや広、葉の縦横比は大、光沢は中、一次欠刻の深さはやや深、基部の形は円、先端部の形は鋭尖、表面の色は濃である。舌状花の重ねは八重、花の大きさは中、厚みはやや低、花首の長さは極短、花たくの形は盛り上がったドーム状である。舌状花の多少はやや多、向きはやや下垂、主要な形は舟底弁、2次的な形は管弁I、花筒部の長さはかなり短である。腰掛けは無、外花弁の長さは極長、幅はやや広、花弁先端の形は丸、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花弁及び内花弁の表面の色は浅緑黄（JHS カラーチャート2904）、裏面の色は淡緑黄（同2903）である。生態分類型は秋、開花の早晩性はやや晩である。

「国華新世界」及び「国華宝船」と比較して、葉の先端部の形が鋭尖であること、舌状花の2次的な形が管弁Iであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

株式会社国華園 大阪府和泉市善正町10番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

岸脇淳介

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成6年に出願者のほ場（大阪府和泉市）において、出願者所有の育成系統に「泉郷冲天」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、13年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15167号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
きく 泉郷旅心（せんきょうたびごころ）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統に「国華雨情」を交配して育成されたものであり、花はピンク白色で花弁先端に黄白色のぼかしが入る、かなり大輪で観賞用鉢物向きの品種である。

開花時の草丈は長、節間長はやや短、茎の太さはやや細、色は緑である。たく葉の大きさは小、葉の着き方は水平、葉長はかなり長、葉幅は広、葉の縦横比及び光沢は中、一次欠刻の深さは深、基部の形は平、表面の色は淡である。舌状花の重ねは八重、花の大きさはかなり大、厚みはやや低、花首の長さはやや長、花たくの形は盛り上がった円錐状である。舌状花の多少はかなり多、向きはやや下垂、主要な形は管弁Ⅱである。返しの大きさは大、玉巻きの程度は強、外花弁の長さは極長、幅はかなり狭、花弁先端の形は尖、舌状花表面の色の分布状態は先端部ぼかし、外花弁の表面の色はピンク白（JHS カラーチャート0701）、複色の色は黄白（同2501）、裏面の色は淡紫ピンク（同9202）に先端部がピンク白（同0701）のぼかしが入る、内花弁の表面の色はピンク白（同0701）、裏面の色はピンク白（同0701）に淡紫ピンク（同9202）のぼかしが入る。生態分類型は秋、開花の早晩性はやや晩である。

「泉郷情熱」と比較して、外花弁の表面の地色がピンク白で先端に黄白色のぼかしが入ること、裏面の地色が淡紫ピンクで先端にピンク白色のぼかしが入ること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所  
株式会社国華園 大阪府和泉市善正町10番地

6 登録品種の育成をした者の氏名  
岸脇淳介

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成6年に出願者のほ場（大阪府和泉市）において、出願者所有の育成系統に「国華雨情」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、13年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15168号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

きく 泉郷五色（せんきょうごしき）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統に「国華雨情」を交配して育成されたものであり、花は穏紫ピンク色の極大輪で観賞用鉢物向きの品種である。

開花時の草丈は長、節間長は中、茎の太さはやや太、色は緑である。たく葉の大きさは小、葉の着き方は水平、葉長は長、葉幅はやや広、葉の縦横比はやや大、光沢は中、一次欠刻の深さは深、基部の形は凹、表面の色は淡である。舌状花の重ねは八重、花の大きさは極大、厚みは低、花首の長さは短、花たくの形は平らなドーム状である。舌状花の多少はやや多、向きはやや下垂、主要な形は管弁Ⅱである。返しの大きさは小、玉巻きの程度は中、外花弁の長さは極長、幅はかなり狭、花弁先端の形は尖、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花弁及び内花弁の表面の色は穏紫ピンク（JHS カラーチャート9712）、裏面の色は穏ピンク（同0412）である。生態分類型は秋、開花の早晩性はやや晩である。

「泉郷情熱」と比較して、外花弁の表面の色が穏紫ピンクであること、裏面の色が穏ピンクであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

株式会社国華園 大阪府和泉市善正町10番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

岸脇淳介

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成6年に出願者のほ場（大阪府和泉市）において、出願者所有の育成系統に「国華雨情」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、13年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15169号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ほうせんか ダンチーSAL

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は一重で濃黄ピンク色の単色、極矮性の鉢物向きの品種である。

草型は開張型、草丈は極矮性、株幅は狭である。茎の長さは短、太さは中、色は淡緑及び褐、分枝性は強である。葉のつき方は互生、全形は広卵形、先端の形は鋭先形、基部の形は円脚、葉長及び葉幅は中、葉柄の長さは短、葉縁の形は浅鋸歯、表面の地色は暗黄緑（JHS カラーチャート3508）、斑は無、光沢は中、裏面の地色は浅黄緑（同3511）である。花序は総状、着花位置は上部、花の向きは上向き、一重・八重の別は一重、花弁数は5枚、一重咲きの花形はⅢ型、花弁の切れ込みは浅、花冠の縦径及び横径は2.1～3.5cm、単色・複色の別は単色、花弁の地色は濃黄ピンク（同0712）、基部の色は旗弁及び上位翼弁が紫赤（同9708）、下位翼弁が赤紫（同9508）、距の長さは2.1～3.0cm、曲りは強、色は灰ピンク（同0417）、花柄の長さは2.1～4.0cmである。開花の早晚性は中である。

「フィフィーサーモン」及び「フィフィーオレンジ」と比較して、花弁の色が濃黄ピンクであること、花弁の基部の色が紫赤及び赤紫であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

ダンジガー ダン フラワー ファーム  
イスラエル国 モシャブ ミシマ ハシバ 50297

6 登録品種の育成をした者の氏名

ガブリエル ダンジガー

7 出願公表の年月日 平成14年12月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1997年に出願者の温室（イスラエル国）において、出願者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、1999年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15170号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ほうせんか ダンチーXOパー

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は一重で鮮赤紫色の単色、極矮性の鉢物向きの品種である。

草型は開張型、草丈は極矮性、株幅は中である。茎の長さは短、太さは中、色は緑褐、分枝性は強である。葉のつき方は互生、全形は広卵形、先端の形は突形、基部の形は鋭脚、葉長、葉幅及び葉柄の長さは中、葉縁の形は浅鋸歯、表面の地色は暗黄緑（JHS カラーチャート3508）、斑は無、光沢は中、裏面の地色は浅黄緑（同3511）である。花序は総状、着花位置は上部、花の向きは上向き、一重・八重の別は一重、花弁数は5枚、一重咲きの花形はⅢ型、花弁の切れ込みは浅、花冠の縦径は2.1～3.5cm、横径は2.0cm以下、単色・複色の別は単色、花弁の地色は鮮赤紫（同9507）、基部の色は赤紫（同9508）、距の長さは2.1～3.0cm、曲りは強、色はピンク（同0411）、花柄の長さは2.1～4.0cmである。開花の早晩性は中である。

「BALPIXBROS」及び「フィフィーバーガンディー」と比較して、花弁の色が鮮赤紫であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

ダンジガー ダン フラワー ファーム  
イスラエル国 モシャブ ミシマ ハシバ 50297

6 登録品種の育成をした者の氏名

ガブリエル ダンジガー

7 出願公表の年月日 平成14年12月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1998年に出願者の温室（イスラエル国）において、出願者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2000年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15171号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ほうせんか ダンチーL Iレッド

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は一重で鮮赤色の単色、極矮性の鉢物向きの品種である。

草型は開張型、草丈は極矮性、株幅は狭である。茎の長さは短、太さは細、色は緑褐、分枝性は強である。葉のつき方は互生、全形は広卵形、先端の形は突形、基部の形は円脚、葉長及び葉幅は中、葉柄の長さは短、葉縁の形は浅鋸歯、表面の地色は暗黄緑（JHS カラーチャート3508）、斑は無、光沢は中、裏面の地色は浅黄緑（同3511）である。花序は総状、着花位置は上部、花の向きは上向き、一重・八重の別は一重、花弁数は5枚、一重咲きの花形はⅢ型、花弁の切れ込みは浅、花冠の縦径及び横径は2.1～3.5cm、単色・複色の別は単色、花弁の地色は鮮赤（同0407）、基部の色は濃紅（同0108）、距の長さは2.1～3.0cm、曲りは強、色はピンク（同0411）、花柄の長さは2.1～4.0cmである。開花の早晩性は中である。

「フィフィーレッド」と比較して、草型が開張型であること、花弁の基部の色が濃紅であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

ダンジガー ダン フラワー ファーム  
イスラエル国 モシャブ ミシマ ハシバ 50297

6 登録品種の育成をした者の氏名

ガブリエル ダンジガー

7 出願公表の年月日 平成14年12月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1997年に出願者の温室（イスラエル国）において、出願者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、1999年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15172号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ほうせんか ダンチーパージョイ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は一重で鮮赤紫色の単色、極矮性の鉢物向きの品種である。

草型は開張型、草丈は極矮性、株幅は中である。茎の長さは短、太さは中、色は緑褐、分枝性は強である。葉のつき方は互生、全形は広卵形、先端の形は突形、基部の形は鋭脚、葉長、葉幅及び葉柄の長さは中、葉縁の形は浅鋸歯、表面の地色は暗黄緑（JHS カラーチャート3508）、斑は無、光沢は中、裏面の地色は浅黄緑（同3511）である。花序は総状、着花位置は上部、花の向きは上向き、一重・八重の別は一重、花弁数は5枚、一重咲きの花形はⅢ型、花弁の切れ込みは浅、花冠の縦径及び横径は2.1～3.5cm、単色・複色の別は単色、花弁の地色は鮮赤紫（同9507）、基部の色は鮮赤紫（同9507）及び赤紫（同9508）、距の長さは1.1～2.0cm、曲りは強、色は穩黄ピンク（同1010）、花柄の長さは2.1～4.0cmである。開花の早晩性は中である。

「BALPIXBROS」及び「フィフィーバーガンディー」と比較して、花弁の色が鮮赤紫であること、距の色が穩黄ピンクであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

ダンジガー ダン フラワー ファーム  
イスラエル国 モシャブ ミシマ ハシバ 50297

6 登録品種の育成をした者の氏名

ガブリエル ダンジガー

7 出願公表の年月日 平成14年12月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1998年に出願者の温室（イスラエル国）において、出願者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2000年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15173号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ほうせんか ダンチーBRIピンク

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は一重で鮮紫赤色の単色、矮性の鉢物向きの品種である。

草型は中間型、草丈は矮性、株幅は中である。茎の長さは中、太さは太、色は緑褐、分枝性は強である。葉のつき方は互生、全形は卵形、先端の形は鋭先形、基部の形は円脚、葉長は中、葉幅は狭、葉柄の長さは短、葉縁の形は浅鋸歯、表面の地色は暗黄緑（JHS カラーチャート3508）、斑は無、光沢は中、裏面の地色は浅黄緑（同3511）である。花序は総状、着花位置は上部、花の向きは上向き、一重・八重の別は一重、花弁数は5枚、一重咲きの花形はⅢ型、花弁の切れ込みは浅、花冠の縦径及び横径は2.1～3.5cm、単色・複色の別は単色、花弁の地色は鮮紫赤（同9707）、基部の色は赤紫（同9508）、距の長さは1.1～2.0cm、曲りは強、色は濃ピンク（同0113）、花柄の長さは2.0cm以下である。

「フィフーブラッシュピンク」及び「スターライトブラッシュ」と比較して、花弁の色が鮮紫赤であること、距の色が濃ピンクであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

ダンジガー ダン フラワー ファーム  
イスラエル国 モシャブ ミシマ ハシバ 50297

6 登録品種の育成をした者の氏名

ガブリエル ダンジガー

7 出願公表の年月日 平成14年12月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1998年に出願者の温室（イスラエル国）において、出願者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2000年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15174号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ほうせんか BALPIXROPI

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「F1 Super Elfin Mix」を自殖して育成されたものであり、花は一重で鮮紫ピンク色の単色、極矮性の鉢物向きの品種である。

草型は開張型、草丈は極矮性、株幅は中である。茎の長さは短、太さは中、色は淡緑及び褐、分枝性は強である。葉のつき方は互生、全形は卵形、先端の形は鋭先形、基部の形は鋭脚、葉長及び葉幅は中、葉柄の長さは短、葉縁の形は浅鋸歯、表面の地色は暗黄緑（JHS カラーチャート3508）、斑は無、光沢は中、裏面の地色は浅黄緑（同3511）である。花序は総状、着花位置は上部、花の向きは上向き、一重・八重の別は一重、花弁数は5枚、一重咲きの花形はⅢ型、花弁の切れ込みは浅、花冠の縦径及び横径は2.1～3.5cm、単色・複色の別は単色、花弁の地色は鮮紫ピンク（同9205）、基部の色は赤紫（同9508）、距の長さは2.1～3.0cm、曲りは強、色は濃ピンク（同0113）、花柄の長さは2.1～4.0cmである。開花の早晩性は中である。

「フィフィーブラッシュピンク」と比較して、花弁の色が鮮紫ピンクであること、距の色が濃ピンクであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

株式会社ティ・エム・ボール研究所 千葉県印旛郡酒々井町墨1538番地6

6 登録品種の育成をした者の氏名

マリオ ギレン

7 出願公表の年月日 平成14年12月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1999年に株式会社ボール フローラプラント社の温室（コスタリカ共和国）において、「F1 Super Elfin Mix」を自殖し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2000年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「ピクシーローズピンク」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15175号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ほうせんか BALFIESPRAY

3 登録品種の特性の概要

この品種は、株式会社パン アメリカン シード社所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は八重で鮮赤の地色に黄白色が入る複色、極矮性の鉢物向きの品種である。

草型は中間型、草丈は極矮性、株幅は中である。茎の長さは短、太さは中、色は緑褐、分枝性は中である。葉のつき方は互生、全形は広卵形、先端の形は突形、基部の形は鋭脚、葉長、葉幅及び葉柄の長さは中、葉縁の形は浅鋸歯、表面の地色は暗黄緑（JHS カラーチャート3508）、斑は無、葉の光沢は中、裏面の地色は浅黄緑（同3511）である。花序は総状、着花位置は上部、花の向きは横向き、一重・八重の別は八重、花弁数は21～30枚、花弁の切れ込みは浅、花冠の縦径及び横径は3.6～5.0cm、単色・複色の別は複色、複色のタイプはⅡ型及びⅢ型、花弁の地色は鮮赤（同0407）、二次的な色は黄白（同2501）、基部の色は黄白（同2501）及び濃赤（同0408）、距の長さは2.1～3.0cm、曲りは弱、色は穏黄ピンク（同0711）、花柄の長さは2.1～4.0cmである。開花の早晩性は中である。

「ティロー」及び「フィエスタ スパークラー」と比較して、花弁の地色が鮮赤であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

株式会社ティ・エム・ボール研究所 千葉県印旛郡酒々井町墨1538番地6

6 登録品種の育成をした者の氏名

ミチェール ウチィネート

7 出願公表の年月日 平成15年9月8日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、2000年に株式会社パン アメリカン シード社の温室（アメリカ合衆国）において、同社所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2001年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「フィエスタスパークラーチェリー」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15176号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ほうせんか BALFAFORG

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の育成系統に*Impatiens flaccida*を交配して育成されたものであり、花は一重で鮮赤橙色の単色、矮性の鉢物向きの品種である。

草型は開張型、草丈は矮性、株幅は中である。茎の長さ及び太さは中、色は緑褐、分枝性は中である。葉のつき方は輪生、全形は卵形、先端の形は鋭形、基部の形は鋭脚、葉長、葉幅及び葉柄の長さは中、葉縁の形は浅鋸歯、表面の地色は暗緑（JHS カラーチャート3708）、斑は無、光沢は中、裏面の地色は穏黄緑（同3514）である。花序は単生、着花位置は上部、花の向きは上向き、一重・八重の別は一重、花弁数は5枚、一重咲きの花形はⅢ型、花弁の切れ込みは中、花冠の縦径及び横径は5.1～6.5cm、単色・複色の別は単色、花弁の地色は鮮赤橙（同1006）、基部の色は鮮紫赤（同9707）、距の長さは3.1～5.0cm、曲りは中、色は浅黄緑（同3109）、花柄の長さは4.1～6.0cmである。開花の早晩性は中である。

「インプレッション オレンジ」及び「キバルブ」と比較して、葉の全形が卵形であること、距の色が浅黄緑であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

株式会社ティ・エム・ボール研究所 千葉県印旛郡酒々井町墨1538番地6

6 登録品種の育成をした者の氏名

ローランド ソラノ ラミレス

7 出願公表の年月日 平成16年4月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、2000年に育成者の温室（コスタリカ共和国）において、育成者所有の育成系統に*I. flaccida*を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2001年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「ファンファーレオレンジ」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15177号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ほうせんか ダニパーキー

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は一重で鮮紫ピンク色に鮮紅色が入る複色、矮性の鉢物向きの品種である。

草型は中間型、草丈は矮性、株幅は中である。茎の長さは短、太さは中、色は濃褐、分枝性は中である。葉のつき方は輪生、全形は長楕円状披針形、先端の形は漸鋭先形、基部の形は鋭先脚、葉長、葉幅及び葉柄の長さは中、葉縁の形は浅鋸歯、表面の地色は暗灰緑（JHS カラーチャート3316）、斑は無、光沢は強、裏面の地色は暗紅（同0110）である。花序は単生、着花位置は上部、花の向きは上向き、一重・八重の別は一重、花弁数は5枚、一重咲きの花形はⅢ型、花弁の切れ込みは中、花冠の縦径及び横径は3.6～5.0cm、単色・複色の別は複色、複色のタイプはⅣ型、花弁の地色は鮮紫ピンク（同9205）、二次的な色は鮮紅（同0107）、距の長さは3.1～5.0cm、曲りは中、色は浅黄緑（同3109）、花柄の長さは2.1～4.0cmである。開花の早晩性は中である。

「キングア」及び「モナコ」と比較して、花弁の二次的な色が鮮紅であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

ダンジガー ダン フラワー ファーム  
イスラエル国 モシャブ ミシマ ハシバ 50297

6 登録品種の育成をした者の氏名

ガブリエル ダンジガー

7 出願公表の年月日 平成16年4月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1999年に出願者の温室（イスラエル国）において、出願者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2001年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15178号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ほうせんか ダニプリティー

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は一重でピンクの地色に鮮ピンク色が入る複色、極矮性の鉢物向きの品種である。

草型は中間型、草丈は極矮性、株幅は狭である。茎の長さは短、太さは細、色は緑、分枝性は中である。葉のつき方は輪生、全形は卵形、先端の形は鋭先形、基部の形は鋭脚、葉長、葉幅及び葉柄の長さは中、葉縁の形は浅鋸歯、表面の地色は暗黄緑（JHS カラーチャート3508）、斑は無、光沢は中、裏面の地色は穏黄緑（同3514）である。花序は単生、着花位置は上部、花の向きは上向き、一重・八重の別は一重、花弁数は5枚、一重咲きの花形はⅢ型、花弁の切れ込みは中、花冠の縦径及び横径は3.6～5.0cm、単色・複色の別は複色、複色のタイプは上部花弁に着色、花弁の地色はピンク（同0103）、二次的な色は鮮ピンク（同0105）、距の長さは3.1～5.0cm、曲りは中、色は赤（同0414）、花柄の長さは2.1～4.0cmである。開花の早晩性は中である。

「キネポール」と比較して、茎の色が緑であること、葉の裏面の地色が穏黄緑であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

ダンジガー ダン フラワー ファーム  
イスラエル国 モシャブ ミシマ ハシバ 50297

6 登録品種の育成をした者の氏名

ガブリエル ダンジガー

7 出願公表の年月日 平成16年4月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1999年に出願者の温室（イスラエル国）において、出願者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2002年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15179号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ほうせんか ダンハーオブレース

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は一重で明橙赤色の単色、矮性の鉢物向きの品種である。

草型は中間型、草丈は矮性、株幅は中である。茎の長さは短、太さは中、色は緑、分枝性は中である。葉のつき方は輪生、全形は長楕円状披針形、先端の形は漸鋭先形、基部の形は鋭先脚、葉長は長、葉幅及び葉柄の長さは中、葉縁の形は浅鋸歯、表面の地色は暗緑（JHS カラーチャート3708）、斑は無、光沢は強、裏面の地色は穏緑（同3715）である。花序は単生、着花位置は上部、花の向きは上向き、一重・八重の別は一重、花弁数は5枚、一重咲きの花形はⅢ型、花弁の切れ込みは中、花冠の縦径は6.6～8.0cm、横径は5.1～6.5cm、単色・複色の別は単色、花弁の地色は明橙赤（同0705）、基部の色は淡紫ピンク（同9502）、距の長さは5.1cm以上、曲りは中、色は穏ピンク（同0412）、花柄の長さは4.1～6.0cmである。開花の早晩性は中である。

「インプレッション オレンジ」と比較して、花弁の色が明橙赤であること、距の色が穏ピンクであること等で、「キバルブ」と比較して、茎の色が緑であること、距の色が穏ピンクであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

ダンジガー ダン フラワー ファーム  
イスラエル国 モシャブ ミシマ ハシバ 50297

6 登録品種の育成をした者の氏名

ガブリエル ダンジガー

7 出願公表の年月日 平成16年4月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1998年に出願者の温室（イスラエル国）において、出願者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2000年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15180号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ほうせんか ダンハーSPIピーチ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は一重で淡ピンク色に濃ピンク色が入る複色、矮性の鉢物向きの品種である。

草型は中間型、草丈は矮性、株幅は中である。茎の長さは短、太さは中、色は緑褐、分枝性は中である。葉のつき方は輪生、全形は長楕円状披針形、先端の形は漸鋭先形、基部の形は鋭先脚、葉長は長、葉幅及び葉柄の長さは中、葉縁の形は浅鋸歯、表面の地色は暗灰緑（JHS カラーチャート4013）、斑は無、光沢は強、裏面の地色は暗紅（同0110）である。花序は単生、着花位置は上部、花の向きは上向き、一重・八重の別は一重、花弁数は5枚、一重咲きの花形はⅢ型、花弁の切れ込みは中、花冠の縦径及び横径は5.1～6.5cm、単色・複色の別は複色、複色のタイプはⅣ型、花弁の地色は淡ピンク（同0402）、二次的な色は濃ピンク（同0405）、基部の色は明紫赤（同9706）、距の長さは5.1cm以上、曲りは中、色は浅黄緑（同3109）、花柄の長さは4.1～6.0cmである。開花の早晚性は中である。

「キネポール」及び「ユメダ」と比較して、花弁の地色が淡ピンク（同0402）であること、花弁の2次的な色が濃ピンクであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

ダンジガー ダン フラワー ファーム  
イスラエル国 モシャブ ミシマ ハシバ 50297

6 登録品種の育成をした者の氏名

ガブリエル ダンジガー

7 出願公表の年月日 平成15年9月8日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1998年に出願者の温室（イスラエル国）において、出願者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2000年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15181号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ほうせんか キンプボン

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は一重で明紅色の単色、矮性の鉢物向きの品種である。

草型は中間型、草丈は矮性、株幅は中である。茎の長さは短、太さは中、色は緑褐、分枝性は中である。葉のつき方は輪生、全形は長楕円状披針形、先端の形は漸鋭先形、基部の形は鋭先脚、葉長は長、葉幅及び葉柄の長さは中、葉縁の形は浅鋸歯、表面の地色は暗緑（JHS カラーチャート3708）、斑は無、葉の光沢は強、裏面の地色は穩緑（同3715）である。花序は単生、着花位置は上部、花の向きは上向き、一重・八重の別は一重、花弁数は5枚、一重咲きの花形はⅢ型、花弁の切れ込みは中、花冠の縦径及び横径は6.6～8.0cm、単色・複色の別は単色、花弁の地色は明紅（同0106）、基部の色は淡紫ピンク（同9501）、距の長さは5.1cm以上、曲りは中、色は濃赤（同0409）、花柄の長さは4.1～6.0cmである。開花の早晩性は中である。

「キタンブ」と比較して、茎の色が緑褐であること、花弁の色が明紅であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社ジェー・アンド・エッチ・ジャパン  
愛知県愛知郡長久手町砂子607番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

ルードビッヒ キエンツラー

7 出願公表の年月日 平成15年9月8日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、2000年に育成者の温室（ドイツ連邦共和国）において、育成者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2002年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15182号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ほうせんか キカボ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は一重で黄白色の単色、極矮性の鉢物向きの品種である。

草型は中間型、草丈は極矮性、株幅は狭である。茎の長さは短、太さは細、色は緑、分枝性の中である。葉のつき方は輪生、全形は披針形、先端の形は漸鋭先形、基部の形は鋭先脚、葉長、葉幅及び葉柄の長さは中、葉縁の形は浅鋸歯、表面の地色は暗緑（JHS カラーチャート3708）、斑は無、葉の光沢は中、裏面の地色は穏黄緑（同3514）である。花序は単生、着花位置は上部、花の向きは上向き、一重・八重の別は一重、花弁数は5枚、一重咲きの花形はI型、花弁の切れ込みは浅、花冠の縦径及び横径は3.6～5.0cm、単色・複色の別は単色、花弁の地色は黄白（同2701）、距の長さは3.1～5.0cm、曲りは中、色は浅黄緑（同3304）、花柄の長さは2.1～4.0cmである。開花の早晩性は中である。

「セレブレッテフロスト」と比較して、葉が短いこと、花弁の切れ込みが浅いこと等で、「ダニウニー」と比較して、花弁の地色が黄白であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社ジェー・アンド・エッチ・ジャパン  
愛知県愛知郡長久手町砂子607番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

ルードビッヒ キエンツラー

7 出願公表の年月日 平成15年9月8日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1997年に育成者の温室（ドイツ連邦共和国）において、育成者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、1999年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15183号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ほうせんか キエナレイ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は一重で黄白色の単色、矮性の鉢物向きの品種である。

草型は中間型、草丈は矮性、株幅は中である。茎の長さは短、太さは中、色は緑、分枝性は中である。葉のつき方は輪生、全形は披針形、先端の形は漸鋭先形、基部の形は鋭先脚、葉長は長、葉幅及び葉柄の長さは中、葉縁の形は浅鋸歯、表面の地色は暗緑（JHS カラーチャート3708）、斑は無、葉の光沢は弱、裏面の地色は穏緑（同3715）である。花序は単生、着花位置は上部、花の向きは上向き、一重・八重の別は一重、花弁数は5枚、一重咲きの花形はⅢ型、花弁の切れ込みは中、花冠の縦径及び横径は5.1～6.5 cm、単色・複色の別は単色、花弁の地色は黄白（同2701）、距の長さは5.1cm以上、曲りは中、色は浅黄緑（同3304）、花柄の長さは2.1～4.0cmである。開花の早晩性は中である。

「キホス」と比較して、葉の裏面の地色が穏緑であること等で、「キモー」と比較して、葉の全形が披針形であること、一重咲きの花形がⅢ型であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社ジェー・アンド・エッチ・ジャパン  
愛知県愛知郡長久手町砂子607番地

6 出願品種の育成者の氏名

ルードビッヒ キエンツラー

7 出願公表の年月日 平成15年9月8日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1999年に育成者の温室（ドイツ連邦共和国）において、育成者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2001年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15184号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ほうせんか キヨック

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は一重で鮮紫ピンク色に黄白色が入る複色、矮性の鉢物向きの品種である。

草型は中間型、草丈は矮性、株幅は中である。茎の長さは短、太さは中、色は緑、分枝性は中である。葉のつき方は輪生、全形は長楕円状披針形、先端の形は漸鋭先形、基部の形は鋭先脚、葉長は長、葉幅は中、葉柄の長さは長、葉縁の形は浅鋸歯、表面の地色は暗緑（JHS カラーチャート3708）、斑は無、葉の光沢は中、裏面の地色は穏黄緑（同3514）である。花序は単生、着花位置は上部、花の向きは上向き、一重・八重の別は一重、花弁数は5枚、一重咲きの花形はⅢ型、花弁の切れ込みは中、花冠の縦径及び横径は5.1～6.5cm、単色・複色の別は複色、複色のタイプはⅠ型、花弁の地色は鮮紫ピンク（同8904）、二次的な色は黄白（同2701）、基部の色は黄白（同2701）、距の長さは5.1cm以上、曲りは中、色は浅黄緑（同3304）、花柄の長さは4.1～6.0cmである。開花の早晩性は中である。

「ダンハーLAV」と比較して、花弁の地色が鮮紫ピンクであること等で、「ユカナ」と比較して、茎の色が緑であること、花弁の地色が鮮紫ピンクであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社ジェー・アンド・エッチ・ジャパン  
愛知県愛知郡長久手町砂子607番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

ルードビッヒ キエンツラー

7 出願公表の年月日 平成15年9月8日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、2000年に育成者の温室（ドイツ連邦共和国）において、育成者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2002年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「キヨコ」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15185号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ほうせんか キコイバ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は一重でピンク色の単色、矮性の鉢物向きの品種である。

草型は中間型、草丈は矮性、株幅は中である。茎の長さは短、太さは中、色は濃褐、分枝性は中である。葉のつき方は輪生、全形は長楕円状披針形、先端の形は漸鋭先形、基部の形は鋭先脚、葉長は長、葉幅は中、葉柄の長さは長、葉縁の形は浅鋸歯、表面の地色は暗緑（JHS カラーチャート3708）、斑は無、葉の光沢は中、裏面の地色は穏緑（同3715）である。花序は単生、着花位置は上部、花の向きは上向き、一重・八重の別は一重、花弁数は5枚、一重咲きの花形はI型、花弁の切れ込みは中、花冠の縦径及び横径は6.6～8.0cm、単色・複色の別は単色、花弁の地色はピンク（同0103）、基部の色は明紫赤（同9706）、距の長さは3.1～5.0cm、曲りは中、色は濃赤（同0409）、花柄の長さは2.1～4.0cmである。開花の早晩性は中である。

「ダニミン」と比較して、一重咲きの花形がI型であること、花弁の色がピンクであること等で、「ダンハーLTPK」と比較して、花弁の色がピンクであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社ジェー・アンド・エッチ・ジャパン  
愛知県愛知郡長久手町砂子607番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

ルードビッヒ キエンツラー

7 出願公表の年月日 平成15年9月8日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、2000年に育成者の温室（ドイツ連邦共和国）において、育成者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2002年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15186号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ほうせんか ダンチースパークOR

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は一重で鮮赤橙色の単色、矮性の鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は開張型、草丈は矮性、株幅は中である。茎の長さは短、太さは太、色は緑褐、分枝性は強である。葉のつき方は互生、全形は広卵形、先端の形は鋭先形、基部の形は鋭脚、葉長は中、葉幅は狭、葉柄の長さは中、葉縁の形は浅鋸歯、表面の地色は暗黄緑（JHS カラーチャート3509）、斑は無、光沢は中、裏面の地色は浅黄緑（同3511）である。花序は総状、着花位置は上部、花の向きは上向き、一重・八重の別は一重、花弁数は5枚、一重咲きの花形はⅢ型、花弁の切れ込みは浅、花冠の縦径及び横径は2.1～3.5cm、単色・複色の別は単色、花弁の地色は鮮赤橙（同1006）、基部の色は濃紅（同0109）、距の長さは2.1～3.0cm、曲りは強、色は穏ピンク（同0112）、花柄の長さは4.1～6.0cmである。

「フィフィーオレンジ」と比較して、茎の色が緑褐であること、一重咲きの花形がⅢ型であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

ダンジガー ダン フラワー ファーム  
イスラエル国 モシャブ ミシマ ハシバ 50297

6 登録品種の育成をした者の氏名

ガブリエル ダンジガー

7 出願公表の年月日 平成15年11月5日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1999年に出願者の温室（イスラエル国）において、出願者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2001年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15187号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ほうせんか 紅舞姫（くれないまいひめ）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「ダブルファンタジー」の変異株であり、花は八重で鮮紅の地色に黄白色が入る複色、極矮性の鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は中間型、草丈は極矮性、株幅は中である。茎の長さは短、太さは中、色は淡緑、分枝性は強である。葉のつき方は互生、全形は広卵形、先端の形は突形、基部の形は鋭脚、葉長、葉幅及び葉柄の長さは中、葉縁の形は浅鋸歯、表面の地色は暗黄緑（JHS カラーチャート3508）、斑は無、光沢は中、裏面の地色は浅黄緑（同3511）である。花序は総状、着花位置は上部、花の向きは横向き、一重・八重の別は八重、花弁数は21～30枚、花弁の切れ込みは浅、花冠の縦径及び横径は3.6～5.0cm、単色・複色の別は複色、複色のタイプはⅢ型、花弁の地色は鮮紅（同0107）、二次的な色は黄白（同2501）、基部の色は濃紅（同0108）、距の長さは2.1～3.0cm、曲りは弱、色は穩黄ピンク（同0711）、花柄の長さは4.1～6.0cmである。開花の早晩性は中である。

「カメオレッドサプライズ」と比較して、花弁の地色が鮮紅であること、花弁の基部の色が濃紅であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

今丸孝明 福岡県朝倉郡筑前町下高場1409-1

6 登録品種の育成をした者の氏名

今丸孝明

7 出願公表の年月日 平成16年4月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成11年に育成者の温室（福岡県朝倉郡筑前町）において、「ダブルファンタジー」の変異株を発見、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「紅小町」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15188号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ほうせんか フィスインプ144

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「ダニスウィン」に「リビエラパープル」を交配して育成されたものであり、花は一重で鮮赤味紫色の単色、矮性の鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は中間型、草丈は矮性、株幅は中である。茎の長さ及び太さは中、色は濃褐、分枝性は中である。葉のつき方は輪生、全形は披針形、先端の形は漸鋭先形、基部の形は鋭先脚、葉長は長、葉幅は中、葉柄の長さは長、葉縁の形は浅鋸歯、表面の地色は暗緑（JHS カラーチャート3708）、斑は無、葉の光沢は中、裏面の地色は穏緑（同3715）である。花序は単生、着花位置は上部、花の向きは上向き、一重・八重の別は一重、花弁数は5枚、一重咲きの花形はI型、花弁の切れ込みは中、花冠の縦径及び横径は6.6～8.0cm、単色・複色の別は単色、花弁の地色は鮮赤味紫（同8906）、距の長さは3.1～5.0cm、曲りは中、色は濃赤（同0409）、花柄の長さは4.1～6.0cmである。開花の早晩性は中である。

「キドム」と比較して、花弁の色が鮮赤味紫であること等で、「キロジア」と比較して、一重咲きの花形がI型であること、花弁の色が鮮赤味紫であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

フローラーノヴァ プランツェン社

ドイツ連邦共和国 40213 デュッセルドルフ シュルシュトラッセ 2

6 登録品種の育成をした者の氏名

ビルギット ホフマン

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1997年に出願者の温室（ドイツ連邦共和国）において、「ダニスウィン」に「リビエラパープル」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、1999年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15189号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ほうせんか フィスインプ284

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「プレポナ」に「セレブレーションディープレッド」を交配して育成されたものであり、花は一重で鮮紫赤色の単色、矮性の鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は中間型、草丈は矮性、株幅は中である。茎の長さは短、太さは中、色は緑褐、分枝性は中である。葉のつき方は輪生、全形は長楕円状披針形、先端の形は漸鋭先形、基部の形は鋭先脚、葉長は長、葉幅は広、葉柄の長さは長、葉縁の形は浅鋸歯、表面の地色は暗緑（JHS カラーチャート3708）、斑は無、葉の光沢は中、裏面の地色は穏黄緑（同3514）である。花序は単生、着花位置は上部、花の向きは上向き、一重・八重の別は一重、花弁数は5枚、一重咲きの花形はⅢ型、花弁の切れ込みは中、花冠の縦径及び横径は5.1～6.5cm、単色・複色の別は単色、花弁の地色は鮮紫赤（同9707）、距の長さは5.1cm以上、曲りは中、色は濃赤（同0409）、花柄の長さは4.1～6.0cmである。開花の早晩性は中である。

「キドム」及び「キロジア」と比較して、茎の色が緑褐であること、花弁の色が鮮紫赤であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

フローラーノヴァ プランツェン社

ドイツ連邦共和国 40213 デュッセルドルフ シュルシュトラッセ 2

6 登録品種の育成をした者の氏名

ビルギット ホフマン

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1997年に出願者の温室（ドイツ連邦共和国）において、「プレポナ」に「セレブレーションディープレッド」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、1999年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15190号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ほうせんか フィスニクスホワイト

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統に「ダニス」を交配して育成されたものであり、花は一重で黄白色の単色、矮性の鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は中間型、草丈は矮性、株幅は中である。茎の長さは短、太さは中、色は緑、分枝性は中である。葉のつき方は輪生、全形は長楕円状披針形、先端の形は漸鋭先形、基部の形は鋭先脚、葉長は長、葉幅及び葉柄の長さは中、葉縁の形は浅鋸歯、表面の地色は暗緑（JHS カラーチャート3708）、斑は無、葉の光沢は中、裏面の地色は穏緑（同3715）である。花序は単生、着花位置は上部、花の向きは上向き、一重・八重の別は一重、花卉数は5枚、一重咲きの花形はⅡ型、花卉の切れ込みは中、花冠の縦径及び横径は6.6～8.0cm、単色・複色の別は単色、花卉の地色は黄白（同2501）、距の長さは5.1cm以上、曲りは中、色は浅黄緑（同3304）、花柄の長さは4.1～6.0cmである。開花の早晩性は中である。

「キエナレイ」と比較して、葉の全形が長楕円状披針形であること、一重咲きの花形がⅡ型であること等で、「フィスプニク ホワイト」と比較して、一重咲きの花形がⅡ型であること、花卉の色が黄白（同2501）であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

フローラーノヴァ プランツェン社

ドイツ連邦共和国 40213 デュッセルドルフ シュルシュトラッセ 2

6 登録品種の育成をした者の氏名

ビルギット ホフマン

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1998年に出願者の温室（ドイツ連邦共和国）において、出願者所有の育成系統に「ダニス」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2000年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15191号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ほうせんか フィスビジョン

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統にImpatiens auricomaを交配して育成されたものであり、花は一重で淡緑黄色の単色、中間性の鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は中間型、草丈は中間性、株幅は中である。茎の長さは長、太さは太、色は緑褐、分枝性は中である。葉のつき方は輪生、全形は長楕円状披針形、先端の形は鋭先形、基部の形は鋭先脚、葉長は長、葉幅は中、葉柄の長さは長、葉縁の形は浅鋸歯、表面の地色は暗黄緑（JHS カラーチャート3508）、斑は無、葉の光沢は中、裏面の地色は穏黄緑（同3513）である。花序は混合、着花位置は上部、花の向きは上向き、一重・八重の別は一重、花弁数は5枚、一重咲きの花形はその他、花弁の切れ込みは浅、花冠の縦径及び横径は3.6～5.0cm、単色・複色の別は単色、花弁の地色は淡緑黄（同2702）、基部の色は下弁のみ濃ピンク（同0405）、距の長さは2.1～3.0cm、曲りは強、色は明黄緑（同3305）、花柄の長さは2.1～4.0cmである。開花の早晩性は中である。

I. auricomaと比較して、葉のつき方が輪生であること、花弁の色が淡緑黄であること等で、「リモネ」と比較して、茎の色が緑褐であること、葉の全形が長楕円状披針形であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

フローラーノヴァ プランツェン社

ドイツ連邦共和国 40213 デュッセルドルフ シュルシュトラッセ 2

6 登録品種の育成をした者の氏名

ビルギット ホフマン

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、2000年に出願者の温室（ドイツ連邦共和国）において、出願者所有の育成系統にI. auricomaを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2001年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15192号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ほうせんか フィスニクススカーレット

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「ダンハールトORCH」に「ハーモニースカーレット」を交配して育成されたものであり、花は一重で鮮橙赤色の単色、矮性の鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は中間型、草丈は矮性、株幅は中である。茎の長さ及び太さは中、色は緑褐、分枝性は中である。葉のつき方は輪生、全形は長楕円状披針形、先端の形は漸鋭先形、基部の形は鋭先脚、葉長は長、葉幅は広、葉柄の長さは長、葉縁の形は全縁、表面の地色は暗緑（JHS カラーチャート3708）、斑は無、葉の光沢は中、裏面の地色は穩緑（同3715）である。花序は単生、着花位置は上部、花の向きは上向き、一重・八重の別は一重、花弁数は5枚、一重咲きの花形はI型、花弁の切れ込みは中、花冠の縦径及び横径は6.6～8.0cm、単色・複色の別は単色、花弁の地色は鮮橙赤（同0706）、距の長さは5.1cm以上、曲りは中、色は赤（同0414）、花柄の長さは4.1～6.0cmである。開花の早晩性は中である。

「WF アヤ」と比較して、一重咲きの花形がI型であること等で、「コロンボ」と比較して、葉の裏面の地色が穩緑であること、花弁の色が鮮橙赤であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

フローラーノヴァ プランツェン社

ドイツ連邦共和国 40213 デュッセルドルフ シュルシュトラッセ 2

6 登録品種の育成をした者の氏名

ビルギット ホフマン

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1999年に出願者の温室（ドイツ連邦共和国）において、「ダンハールトORCH」に「ハーモニースカーレット」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2001年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15193号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ほうせんか フィスニクスバーグスイート

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「ダンハーRAS」に「スピクシス」を交配して育成されたものであり、花は一重で鮮紫ピンクの地色に鮮赤紫色が入る複色、矮性の鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は中間型、草丈は矮性、株幅は中である。茎の長さは短、太さは中、色は濃褐、分枝性は中である。葉のつき方は輪生、全形は長楕円状披針形、先端の形は漸鋭先形、基部の形は鋭先脚、葉長は長、葉幅は中、葉柄の長さは長、葉縁の形は浅鋸歯、表面の地色は暗灰緑（JHS カラーチャート3717）、斑は無、葉の光沢は中、裏面の地色は暗紅（同0110）である。花序は単生、着花位置は上部、花の向きは上向き、一重・八重の別は一重、花弁数は5枚、一重咲きの花形はⅢ型、花弁の切れ込みは中、花冠の縦径及び横径は5.1～6.5cm、単色・複色の別は複色、複色のタイプはⅣ型、花弁の地色は鮮紫ピンク（同9204）、二次的な色は鮮赤紫（同9507）、距の長さは3.1～5.0cm、曲りは中、色は浅黄緑（同3109）、花柄の長さは4.1～6.0cmである。開花の早晩性は中である。

「キグア」及び「ダニパーキー」と比較して、花弁の地色が鮮紫ピンク（同9204）であること、花弁の2次的な色が鮮赤紫であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

フローラーノヴァ プランツェン社

ドイツ連邦共和国 40213 デュッセルドルフ シュルシュトラッセ 2

6 登録品種の育成をした者の氏名

ビルギット ホフマン

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、2000年に出願者の温室（ドイツ連邦共和国）において、「ダンハーRAS」に「スピクシス」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2002年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15194号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ほうせんか フィスニクスリラブ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「ダンハーWT」に「リビエラピンクアイ」を交配して育成されたものであり、花は一重で鮮紫ピンクの地色に黄白色が入る複色、矮性の鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は中間型、草丈は矮性、株幅は中である。茎の長さ及び太さは中、色は緑、分枝性は中である。葉のつき方は輪生、全形は長楕円状披針形、先端の形は漸鋭先形、基部の形は鋭先脚、葉長は長、葉幅は広、葉柄の長さは中、葉縁の形は浅鋸歯、表面の地色は暗緑（JHS カラーチャート3708）、斑は無、光沢は中、裏面の地色は穏黄緑（同3514）である。花序は単生、着花位置は上部、花の向きは上向き、一重・八重の別は一重、花弁数は5枚、一重咲きの花形はⅢ型、花弁の切れ込みは深、花冠の縦径及び横径は6.6～8.0cm、単色・複色の別は複色、複色のタイプはⅠ型、花弁の地色は鮮紫ピンク（同8904）、二次的な色及び基部の色は黄白（同2701）、距の長さは5.1cm以上、曲りは中、色は浅黄緑（同3304）、花柄の長さは4.1～6.0cmである。開花の早晚性は中である。

「キトーガ」と比較して、茎の色が緑であること、距の色が浅黄緑であること等で、「キヨック」と比較して、花弁の切れ込みが深いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

フローラーノヴァ プランツェン社

ドイツ連邦共和国 40213 デュッセルドルフ シュルシュトラッセ 2

6 登録品種の育成をした者の氏名

ビルギット ホフマン

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1999年に出願者の温室（ドイツ連邦共和国）において、「ダンハーWT」に「リビエラピンクアイ」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2001年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15195号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ほうせんか フィスニクスリル

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「ロギア」に「セレブレットラベンダーグロー」を交配して育成されたものであり、花は一重で鮮赤紫色の単色、矮性の鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は中間型、草丈は矮性、株幅は中である。茎の長さは短、太さは中、色は濃褐、分枝性は中である。葉のつき方は輪生、全形は長楕円状披針形、先端の形は漸鋭先形、基部の形は鋭先脚、葉長は長、葉幅は中、葉柄の長さは長、葉縁の形は浅鋸歯、表面の地色は暗緑（JHS カラーチャート3708）、斑は無、光沢は中、裏面の地色は穏緑（同3715）である。花序は単生、着花位置は上部、花の向きは上向き、一重・八重の別は一重、花弁数は5枚、一重咲きの花形はI型、花弁の切れ込みは中、花冠の縦径及び横径は6.6～8.0cm、単色・複色の別は単色、花弁の地色は鮮赤紫（同9507）、距の長さは3.1～5.0cm、曲りは中、色は濃赤（同0409）、花柄の長さは4.1～6.0cmである。開花の早晩性は中である。

「キロジア」と比較して、一重咲きの花形がI型であること等で、「キマナ」と比較して、花弁の色が鮮赤紫であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

フローラーノヴァ プランツェン社

ドイツ連邦共和国 40213 デュッセルドルフ シュルシュトラッセ 2

6 登録品種の育成をした者の氏名

ビルギット ホフマン

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、2000年に出願者の温室（ドイツ連邦共和国）において、「ロギア」に「セレブレットラベンダーグロー」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2002年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15196号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ほうせんか フィスニクスリレッド

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「フィスニクススカーレットブラッシュ」に「ハーモニーフクシア」を交配して育成されたものであり、花は一重で鮮赤色の単色、矮性の鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は中間型、草丈は矮性、株幅は中である。茎の長さ及び太さは中、色は濃褐、分枝性は中である。葉のつき方は輪生、全形は披針形、先端の形は漸鋭先形、基部の形は鋭先脚、葉長は長、葉幅は中、葉柄の長さは長、葉縁の形は浅鋸歯、表面の地色は暗緑（JHS カラーチャート3708）、斑は無、光沢は強、裏面の地色は穏緑（同3715）である。花序は単生、着花位置は上部、花の向きは上向き、一重・八重の別は一重、花弁数は5枚、一重咲きの花形はⅢ型、花弁の切れ込みは中、花冠の縦径は6.6～8.0cm、横径は5.1～6.5cm、単色・複色の別は単色、花弁の地色は鮮赤（同0407）、距の長さは3.1～5.0cm、曲りは中、色は濃赤（同0409）、花柄の長さは4.1～6.0cmである。開花の早晩性は中である。

「キラウ」及び「キンプケ」と比較して、花弁の色が鮮赤であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

フローラーノヴァ プランツェン社

ドイツ連邦共和国 40213 デュッセルドルフ シュルシュトラッセ 2

6 登録品種の育成をした者の氏名

ビルギット ホフマン

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1999年に出願者の温室（ドイツ連邦共和国）において、「フィスニクススカーレットブラッシュ」に「ハーモニーフクシア」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2001年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15197号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ほうせんか ディディーアップルブロッサム

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は八重でピンク白色の単色、極矮性の鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は開張型、草丈は極矮性、株幅は中である。茎の長さは短、太さは中、色は淡緑、分枝性は強である。葉のつき方は互生、全形は広卵形、先端の形は突形、基部の形は円脚、葉長及び葉幅は中、葉柄の長さは長、葉縁の形は浅鋸歯、表面の地色は暗黄緑（JHS カラーチャート3508）、斑は無、光沢は中、裏面の地色は浅黄緑（同3511）である。花序は総状、着花位置は上部、花の向きは横向き、一重・八重の別は八重、花弁数は41～50枚、花弁の切れ込みは浅、花冠の縦径及び横径は3.6～5.0cm、単色・複色の別は単色、花弁の地色はピンク白（同1001）、基部の色は淡黄緑（同3102）、距の長さは3.1～5.0cm、曲りは中、色は浅黄緑（同3304）、花柄の長さは2.1～4.0cmである。開花の早晩性は早である。

「カメオシフォンサーモン」及び「BALFIEPLOS」と比較して、花弁の色がピンク白であること、花弁の基部の色が淡黄緑であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

ゴールドスミス シーズ社

アメリカ合衆国 カリフォルニア 95020 ギルロイ ヘッカー パス ハイ  
ウェイ 2280

6 登録品種の育成をした者の氏名

J. B. ジョンカーズ

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、2000年に育成者の温室（オランダ王国）において、育成者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2001年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15198号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

マーガレット ホワイトトリプルピュア

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統の自然交雑実生から育成されたものであり、花は黄白色で極小輪の鉢物向きの品種である。

株の草型は広、高さは短である。茎の太さは細、アントシアニンの発色は無、一次分枝数は中、節間長は短である。葉序は2/8、葉片の幅は極狭、欠刻の深さは深、葉縁の鋸歯の形は深鈍鋸歯、粗密は中、葉身長は短、幅は狭、色は緑、葉柄の長さは短、葉の角度は斜上である。花房の形は平型、花数は中、花形は一重、花容は水平、花径は極小、管状花部の直径は小、舌状花の長さは短、幅は狭、形は倒卵形、先端の形は波状形、数は少、色は黄白（JHS カラーチャート3301）、複色は無、花中央部の色は黄、花の臭気は有、芳香は無である。開花期は極早である。

「ホワイトトリプル」と比較して、株の草型が広いこと、舌状花の形が倒卵形であること等で、「サンデーリップル」と比較して、葉縁の鋸歯の形が深鈍鋸歯であること、舌状花の形が倒卵形であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

静岡県 静岡県静岡市葵区追手町9番6号

6 登録品種の育成をした者の氏名

稲葉善太郎

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成13年に静岡県農業試験場南伊豆分場（賀茂郡南伊豆町）において、出願者所有の育成系統の自然交雑種子をばら蒔き、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15199号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
りんどう しなやかハイジ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「セプテンハイジ」から選抜して育成されたものであり、花は内面上部が鮮紫ピンク色、中部が淡紫色、外面が明赤味紫色で、切花向きのかかなり晩生種である。

植物体の形状は直立性、草丈は90～119cmである。茎の直径は3.0～4.9mm、横断面の形状は円形、上部の色は淡緑、着色程度は多、下部の色は淡緑、着色程度は中である。

1節側枝発生数は1～4、2節以上の側枝発生数は7～12、1節側枝発生位置は上部～中部である。葉長は5.0～6.9cm、葉幅は2.0～2.9cm、葉身の形状は披針形、葉表面の色は緑、着色程度は少、裏面の色は淡緑、着色程度は少である。花房のつき方は茎頂～下位節に群生、開花の順序は全体一斉、頂部の着花数は5～8、茎当たりの総花数は30～49である。花冠の形状は鐘形、長さは4.0～4.9cm、直径は1.2～1.5cm、先端の直径は3.0～3.9cm、転回は外反転、花冠内面上部の色は鮮紫ピンク（JHS カラーチャート8904）、中部の色は淡紫（同8602）、外面の色は明赤味紫（同8905）、内面上部の斑点はかなり少、内面中部の斑点は中、外面の斑点は無、外面の縞模様の有無は有、色は紫褐である。花冠裂片の長さは10～11mm、幅は8～9mm、形状はⅡ型である。がくの裂片数は5、形状は狭披針形、そろいは不斉、がく筒の形状は筒状である。開花期はかなり晩で、育成地（長野県上伊那郡箕輪町）では9月下旬～10月中旬である。

「セプテンハイジ」と比較して、花冠内面上部の色が鮮紫ピンクであること等で、「夢ハイジ3号」と比較して、花冠内面上部の色が鮮紫ピンクであること、花冠外面の縞模様の色が紫褐であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所  
有限会社スカイブルーセト  
長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪11260-215番地

6 登録品種の育成をした者の氏名  
瀬戸堯穂

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成12年に出願者のほ場（長野県上伊那郡箕輪町）において、「セプテンハイジ」から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15200号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

りんどう デュオ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統に「ハイジ」を交配して育成されたものであり、花は内面上部が鮮紫ピンク色の花（ピンク色の花）と、内面上部が黄白色で花冠副裂片及びその下部が淡紫ピンク色の花（白色の花）が1茎に混在する、切花向きのかなり晩生種である。

植物体の形状は直立性、草丈は120～159cmである。茎の直径は3.0～4.9mm、横断面の形状は円形、上部の色は淡緑、着色程度は中、下部の色は淡緑、着色程度は少である。

1節側枝発生数は1～4、2節以上の側枝発生数は7～12、1節側枝発生位置は上部のみである。葉長は5.0～6.9cm、葉幅は2.0～2.9cm、葉身の形状は披針形、葉表面の色は緑、着色程度は無、裏面の色は淡緑、着色程度は無である。花房のつき方は茎頂～下位節に群生、開花の順序は全体一斉、頂部の着花数は5～8、茎当たりの総花数は20～29である。花冠の形状は鐘形、長さは4.0～4.9cm、直径は1.2～1.5cm、先端の直径は2.5～2.9cm、転回は外反転、花冠内面上部の色はピンク色の花は鮮紫ピンク（JHS カラーチャート8904）、白色の花は黄白色（同3301）に花冠副裂片及びその下部の色が淡紫ピンク（同8902）、中部の色はピンク色の花は淡黄緑（同3303）、白色の花は浅黄緑（同3109）、外面の色はピンク色の花は紫ピンク（同8903）、白色の花は黄白（同3301）、内面上部の斑点はピンク色及び白色の花ともに少、内面中部の斑点はピンク色及び白色の花ともに多、外面の斑点はピンク色の花は無、白色の花は中、外面の縞模様の有無はピンク色及び白色の花ともに有である。花冠裂片の長さ及び幅は10～11mm、形状はIV型である。がくの裂片数は5、形状は狭披針形、そろいは斉、がく筒の形状は筒状である。開花期はかなり晩で、育成地（長野県上伊那郡箕輪町）では10月上旬から下旬である。

「ホワイトハイジ」及び「ハイジ」と比較して、1茎に花冠内面上部の色が鮮紫ピンクの花と花冠内面上部の色が黄白で花冠副裂片及びその下部の色が淡紫ピンクの花が混在すること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社スカイブルーセト

長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪11260-215番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

瀬戸堯穂

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成7年に出願者のほ場（長野県上伊那郡箕輪町）において、出願者所有の育成系統に「ハイジ」を交配し、その実生の中から1茎にピンク色と白色の花が混在する株を選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、12年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15201号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
りんどう 心美舞（ここみまい）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「福姫」に育成者所有の育成系統を交配して育成されたものであり、花は内面上部が鮮赤味紫色、中部が暗赤味紫色、外面が明赤味紫色で、鉢物向きの中生種である。

植物体の形状は中間型、草丈は10～19cmである。茎の直径は1.5～1.9mm、横断面の形状は円形、上部及び下部の色は淡緑、着色程度は少である。1節側枝発生数は1～4、2節以上の側枝発生数は7～12、1節側枝発生位置は上部～中部である。葉長は2.0～2.9cm、葉幅は1.0～1.4cm、葉身の形状は広披針形、葉表面の色は緑、着色程度は無、裏面の色は淡緑、着色程度は無である。花房のつき方は茎頂～下位節に単生、開花の順序は頂部より、頂部の着花数は1～4、茎当たりの総花数は5未満である。花冠の形状は鐘形、長さは4.0～4.9cm、直径は1.6～1.9cm、先端の直径は3.0～3.9cm、転回は外反転、花冠内面上部の色は鮮赤味紫（JHS カラーチャート8906）、中部の色は暗赤味紫（同8909）、外面の色は明赤味紫（同8905）、内面上部の斑点は中、中部の斑点は多、外面の斑点は無、外面の縞模様の有無は有である。花冠裂片の長さは6～7mm、幅は12mm以上、形状はIV型である。がくの裂片数は5及び6の混在、形状は狭披針形、そろいは不斉、がく筒の形状は漏斗状である。開花期は中で、育成地（福岡県甘木市）では9月下旬である。

「福姫」及び「福寿盃」と比較して、花冠内面上部の色が鮮赤味紫であること、外面の色が明赤味紫であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所  
和佐野勝次 福岡県甘木市大字白鳥132

6 登録品種の育成をした者の氏名  
和佐野勝次

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成9年に育成者の温室（福岡県甘木市）において、「福姫」に育成者所有の育成系統を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15202号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
りんどう ころもがわ紫針 (ころもがわししん)

3 登録品種の特性の概要

この品種は、紫系エゾリンドウにピンク系ササリンドウを交配して育成されたものであり、花は内面上部が青紫色、中部が浅青紫色、外面が鮮青紫色で、切花向きの晩生種である。

植物体の形状は直立性、草丈は90～119cmである。茎の直径は3.0～4.9mm、横断面の形状は円形、上部の色は濃緑、着色程度はかなり多、下部の色は緑、着色程度はやや多である。1節側枝発生数は5～8、2節以上の側枝発生数は19～24、1節側枝発生位置は上部のみである。葉長は7.0～9.9cm、葉幅は2.0～2.9cm、葉身の形状は広披針形、葉表面の色は緑、着色程度は無、裏面の色は淡緑、着色程度は無である。花房のつき方は茎頂～下位節に群生、開花の順序は全体一斉、頂部の着花数は5～8、茎当たりの総花数は50～69である。花冠の形状は狭漏斗形、長さは3.0～3.9cm、直径は1.2～1.5cm、先端の直径は1.0～1.4cm、転回は反転せず、花冠内面上部の色は青紫 (JHS カラーチャート8009)、中部の色は浅青紫 (同8003)、外面の色は鮮青紫 (同8005)、内面上部の斑点は無、内面中部及び外面の斑点は少、外面の縞模様の有無は無である。花冠裂片の長さは10～11mm、幅は6～7mm、形状はⅡ型である。がくの裂片数は5、形状は狭披針形、そろいは不斉、がく筒の形状は筒状である。開花期は晩で、育成地 (岩手県胆沢郡衣川村) では9月中旬である。

「ジョバンニ」と比較して、茎上部及び下部の着色程度が多いこと、2節以上の側枝発生数が多いこと等で、「ポラーノ ブルー」と比較して、花冠外面の斑点が有ること、花冠外面の縞模様が無いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所  
菅原廣輝 岩手県胆沢郡衣川村噌味144

6 登録品種の育成をした者の氏名  
菅原廣輝

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成10年に育成者のほ場 (岩手県胆沢郡衣川村) において、紫系エゾリンドウにピンク系ササリンドウを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15203号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
りんどう 紫志凜（ししりん）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、紫系エゾリンドウの実生選抜系統どうしを交配して育成されたものであり、花は内面上部が鮮青紫色、中部が淡青紫色、外面が濃青紫色で、切花向きの中生種である。

植物体の形状は直立性、草丈は60～89cmである。茎立数は25本以上、茎の直径は3.0～4.9mm、横断面の形状は円形、上部の色は緑、着色程度は多、下部の色は緑、着色程度は中である。側枝発生数は0である。葉長は5.0～6.9cm、葉幅は2.0～2.9cm、葉身の形状は広披針形、葉表面の色は濃緑、着色程度は無、裏面の色は淡緑、着色程度は無である。花房のつき方は茎頂～下位節に群生、開花の順序は全体一斉、頂部の着花数は9～12、茎当たりの総花数は10～19である。花冠の形状は鐘形、長さは4.0～4.9cm、直径は1.2～1.5cm、先端の直径は1.5～1.9cm、転回は反転せず、花冠内面上部の色は鮮青紫（JHS カラーチャート8005）、中部の色は淡青紫（同8002）、外面の色は濃青紫（同8006）、内面上部の斑点は無、内面中部の斑点は少、外面の斑点は中、外面の縞模様の有無は無である。花冠裂片の長さは8～9mm、幅は6～7mm、形状はIV型である。がくの裂片数は5、形状は狭披針形、そろいは不斉、がく筒の形状は筒状である。開花期は中で、育成地（岩手県胆沢郡衣川村）では8月中旬である。

「イーハトーヴォ」と比較して、茎立数が多いこと等で、「いわて」と比較して、茎立数が多いこと、茎上部の着色程度が多いこと、茎当たりの総花数が少ないこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所  
菅原廣輝 岩手県胆沢郡衣川村噌味144

6 登録品種の育成をした者の氏名  
菅原廣輝

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成9年に育成者のほ場（岩手県胆沢郡衣川村）において、紫系エゾリンドウの実生選抜系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15204号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
りんどう ゆきひめ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は内面上部が黄白色、中部が淡緑黄色、外面が黄白色で、切花向きの極晩生種である。

植物体の形状は直立性、草丈は90～119cmである。茎の直径は3.0～4.9mm、横断面の形状は4稜形、上部及び下部の色は淡緑、着色程度は少である。1節側枝発生数は1～4、2節以上の側枝発生数は1～6、1節側枝発生位置は中部のみである。葉長は7.0～9.9cm、葉幅は3.0～3.9cm、葉身の形状は広披針形、葉のねじれは有、葉表面の色は緑、着色程度は少、裏面の色は淡緑、着色程度は少である。花房のつき方は茎頂～下位節に群生、開花の順序は全体一斉、頂部の着花数は5～8、茎当たりの総花数は30～49である。花冠の形状は狭鐘形、長さは6.0～6.9cm、直径は1.6～1.9cm、先端の直径は3.0～3.9cm、転回は外反転、花冠内面上部の色は黄白（JHS カラーチャート2901）、中部の色は淡緑黄（同2903）、外面の色は黄白（同2901）、内面上部の斑点は少、内面中部の斑点は無、外面の斑点は少、外面の縞模様の有無は有である。花冠裂片の長さは10～11mm、幅は8～9mm、形状はIV型である。がくの裂片数は5、形状は狭披針形、そろいは不斉、がく筒の形状は筒状である。開花期は極晩で、育成地（岩手県和賀郡西和賀町）では10月下旬である。

「ホワイトハイジ2号」と比較して、葉のねじれが有ること、花冠の形状が狭鐘形であること等で、「ポラーノ ホワイト」と比較して、茎の横断面の形状が4稜形であること、開花期が遅いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所  
有限会社奥羽石川農園  
岩手県和賀郡西和賀町沢内字大野10地割28番地1

6 登録品種の育成をした者の氏名  
石川紘一 石川清和

7 出願公表の年月日 平成17年12月15日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成9年に出願者のほ場（岩手県和賀郡西和賀町）において、出願者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15205号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
りんどう オーロラ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、ササ系りんどうの自然交雑実生から選抜して育成されたものであり、花は内面上部が鮮青紫の地色に淡紫色の覆輪、中部が浅青味紫色、外面が浅青紫色で、切花及び鉢物向きの晩生種である。

植物体の形状は直立性、草丈は90～119cmである。茎の直径は3.0～4.9mm、横断面の形状は4稜形、上部の色は淡緑、着色程度は多、下部の色は淡緑、着色程度は少である。1節側枝発生数は5～8、2節以上の側枝発生数は1～6、1節側枝発生位置は上部のみである。葉長は7.0～9.9cm、葉幅は2.0～2.9cm、葉身の形状は広披針形、葉表面の色は緑、着色程度は中、裏面の色は淡緑、着色程度は少である。花房のつき方は茎頂～下位節に群生、開花の順序は全体一斉、頂部の着花数は9～12、茎当たりの総花数は50～69である。花冠の形状は鐘形、長さは4.0～4.9cm、直径は1.6～1.9cm、先端の直径は3.0～3.9cm、転回は外反転、花冠内面上部の色は鮮青紫（JHS カラーチャート8005）の地色に淡紫（同8302）の覆輪が入る、中部の色は浅青味紫（同8303）、外面の色は浅青紫（同8003）、内面上部の斑点は少、内面中部の斑点は中、外面の斑点は無、外面の縞模様の有無は有である。花冠裂片の長さは8～9mm、幅は12mm以上、形状はV型である。がくの裂片数は5、形状は狭披針形、そろいは斉、がく筒の形状は漏斗状である。開花期は晩で、育成地（栃木県那須郡那須町）では10月上旬から下旬である。

「深山くん」と比較して、花冠内面上部の色が鮮青紫の地色に淡紫の覆輪が入ること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所  
大森鉄也 栃木県那須郡那須町大字高久乙285番地

6 登録品種の育成をした者の氏名  
横田一郎 大森鉄也

7 出願公表の年月日 平成17年12月15日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成10年に育成者のほ場（栃木県那須郡那須町）において、ササ系りんどうの自然交雑実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15206号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
りんどう アリス

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統に「姫神」の実生選抜系統を交配して育成されたものであり、花は内面上部が濃赤味紫色、中部が淡紫ピンク色、外面が鮮紫ピンク色で、切花及び鉢物向きの晩生種である。

植物体の形状は直立性、草丈は90～119cmである。茎の直径は3.0～4.9mm、横断面の形状は4稜形、上部の色は淡緑、着色程度はかなり多、下部の色は淡緑、着色程度は中である。1節側枝発生数は5～8、2節以上の側枝発生数は1～6、1節側枝発生位置は上部～中部である。葉長は5.0～6.9cm、葉幅は2.0～2.9cm、葉身の形状は披針形、葉表面の色は濃緑、着色程度はやや少、裏面の色は淡緑、着色程度はやや少である。花房のつき方は茎頂～下位節に群生、開花の順序は全体一斉、頂部の着花数は5～8、茎当たりの総花数は20～29である。花冠の形状は鐘形、長さは4.0～4.9cm、直径は1.6～1.9cm、先端の直径は3.0～3.9cm、転回は外反転、花冠内面上部の色は濃赤味紫（JHS カラーチャート8907）、中部の色は淡紫ピンク（同8902）、外面の色は鮮紫ピンク（同8904）、内面上部の斑点は少、内面中部の斑点は多、外面の斑点は中、外面の縞模様の有無は有である。花冠裂片の長さは10～11mm、幅は8～9mm、形状はIV型である。がくの裂片数は5、形状は狭披針形、そろいは不斉、がく片の着色程度は少、がく筒の形状は筒状である。開花期は晩で、育成地（岩手県和賀郡西和賀町）では10月上旬である。

「森の妖精」と比較して、茎の横断面の形状が4稜形であること、葉表面及び裏面の着色程度が多いこと、花冠内面上部の色が濃赤味紫であること等で、「ピンキー」と比較して、茎の横断面の形状が4稜形であること、葉表面及び裏面の着色程度が多いこと、がく片の着色程度が少ないこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所  
有限会社奥羽石川農園  
岩手県和賀郡西和賀町沢内字大野10地割28番地1

6 登録品種の育成をした者の氏名  
石川清和 石川統一

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成9年に出願者のほ場（岩手県和賀郡西和賀町）において、出願者所有の育成系統に「姫神」の実生選抜系統を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「フラメンコ」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15207号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

りんどう ミッシー ブルー

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「穂高」に「白2号リンドウ」を交配して育成されたものであり、花は内面上部が明青紫色、中部が淡黄緑色、外面が浅青味紫色で、鉢物向きの中生種である。

植物体の形状は直立性、草丈は10～19cmである。茎の直径は2.0～2.9mm、横断面の形状は円形、上部の色は緑、着色程度は中、下部の色は緑、着色程度は少である。1節側枝発生数は1～4、2節以上の側枝発生数は1～6、1節側枝発生位置は上部のみである。葉長は3.0～4.9cm、葉幅は1.0～1.4cm、葉身の形状は披針形、葉表面の色は濃緑、着色程度は多、裏面の色は淡緑、着色程度は多である。花房のつき方は茎頂に群生、開花の順序は頂部より、頂部の着花数は1～4、茎当たりの総花数は5～9である。花冠の形状は漏斗形、長さは5.0～5.9cm、直径は1.2～1.5cm、先端の直径は3.0～3.9cm、転回はやや外反転、花冠内面上部の色は明青紫（JHS カラーチャート8004）、中部の色は淡黄緑（同3102）、外面の色は浅青味紫（同8309）、内面上部及び内面中部の斑点は中、外面の斑点は少、外面の縞模様の有無は有である。花冠裂片の長さは8～9mm、幅は10～11mm、形状はIV型である。がくの裂片数は5、形状は狭披針形、そろいは斉、がく筒の形状は漏斗状である。開花期は中で、育成地（埼玉県鴻巣市）では9月中旬である。

「瑞紅」及び「穂高」と比較して、花冠内面上部の色が明青紫であること、外面の色が浅青味紫であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

矢澤稔 埼玉県鴻巣市大間2-11-22 グランメゾン鴻巣301

6 登録品種の育成をした者の氏名

矢澤稔

7 出願公表の年月日 平成17年11月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成12年に育成者の温室（埼玉県鴻巣市）において、「穂高」に「白2号リンドウ」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「ブルー ムーン」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15208号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
りんどう メグ ブルー

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「穂高」に「白1号リンドウ」を交配して育成されたものであり、花は内面上部が青紫色、中部が浅黄緑色、外面が青紫色で、鉢物向きの早生種である。

植物体の形状は直立性、草丈は10～19cmである。茎の直径は1.5～1.9mm、横断面の形状は円形、上部の色は緑、着色程度は少、下部の色は緑、着色程度は中である。1節側枝発生数は1～4、2節以上の側枝発生数は1～6、1節側枝発生位置は上部のみである。葉長は2.0～2.9cm、葉幅は1.0～1.4cm、葉身の形状は広披針形、葉表面の色は濃緑、着色程度は無、裏面の色は淡緑、着色程度は無である。花房のつき方は茎頂に単生、開花の順序は頂部より、頂部の着花数は1～4、茎当たりの総花数は5～9である。花冠の形状は鐘形、長さは4.0～4.9cm、直径は1.2～1.5cm、先端の直径は2.5～2.9cm、転回はやや外反転、花冠内面上部の色は青紫（JHS カラーチャート8009）、中部の色は浅黄緑（同3102）、外面の色は青紫（同8009）、内面上部の斑点は少、内面中部の斑点は中、外面の斑点は少、外面の縞模様の有無は有、色は緑である。花冠裂片の長さ及び幅は8～9mm、形状はⅢ型である。がくの裂片数は5、形状は狭披針形、そろいは斉、がく片の着色程度は無、がく筒の形状は漏斗状である。開花期は早で、育成地（埼玉県鴻巣市）では8月上旬である。

「瑞紅」と比較して、花冠内面上部及び外面の色が青紫であること、がく片の着色が無いこと等で、「穂高」と比較して、花冠外面の縞模様の色が緑であること、がく片の着色が無いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

矢澤稔 埼玉県鴻巣市大間2-11-22 グランメゾン鴻巣301

6 登録品種の育成をした者の氏名

矢澤稔

7 出願公表の年月日 平成17年11月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成12年に育成者の温室（埼玉県鴻巣市）において、「穂高」に「白1号リンドウ」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「ブルー ライム」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15209号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ラナンキュラス シャモニ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統に「エムホワイト」を交配して育成されたものであり、花はペオニー咲きで黄白色の切花及び花壇向きの品種である。

草姿は直立、草丈は高、株幅は広である。葉の数は中、複葉の形式は3回3出、葉身の長さは長、幅は中、葉柄の長さは長である。花茎の本数は多、長さは長、太さ及び空洞は中である。1花茎の花数は中、花形はペオニー咲き、花弁の重ねは八重、数は極多、花の大きさはやや大、花弁の形はⅡ型、長さ及び幅は中、周辺部の切れ込みは無、波打ちは弱、しわは中である。花弁の内面及び外面の色は黄白（JHS カラーチャート3302）、単色・複色の別は単色、花の中心部の緑の発現は弱、柱頭部の色は暗灰褐（同0719）である。開花期はやや晩である。

「エムホワイト」と比較して、花弁の形がⅡ型であること、柱頭部の色が暗灰褐であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社綾園芸 宮崎県東諸県郡綾町大字南俣3179番地1

6 登録品種の育成をした者の氏名

草野修一

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成8年に出願者の温室（宮崎県東諸県郡綾町）において、出願者所有の育成系統に「エムホワイト」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15210号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ランキョラス エムグリーン

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統に「エムホワイト」を交配して育成されたものであり、花はカメラア咲きで穏黄緑色の切花及び花壇向きの品種である。

草姿は直立、草丈は高、株幅は広である。葉の数は中、複葉の形式は3回3出、葉身の長さは長、幅は広、葉柄の長さは長である。花茎の本数は多、長さは長、太さ及び空洞は中である。1花茎の花数は中、花形はカメラア咲き、花卉の重ねは八重、数及び花の大きさは中、花卉の形はI型、長さは中、幅は狭、厚さは厚、周辺部の切れ込みは無、波打ち及びしわは中である。花卉の内面及び外面の色は穏黄緑（JHS カラーチャート3513）、単色・複色の別は単色、花の中心部の緑の発現は強である。開花期は早である。

「エム クリーム」と比較して、花卉が厚いこと、花卉の色が穏黄緑であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社綾園芸 宮崎県東諸県郡綾町大字南俣3179番地1

6 登録品種の育成をした者の氏名

草野修一

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成8年に出願者の温室（宮崎県東諸県郡綾町）において、出願者所有の育成系統に「エムホワイト」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15211号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

グラジオラス プリンセスサマーイエロー

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「ショウバンド」に「サンレイ」を交配して育成されたものであり、花は浅緑黄色で明橙赤色のぼかしが入り、一重で中輪の切花向きの品種である。

草姿はⅡ型、草丈及び茎の太さは中、横断面の状態は明瞭な白化である。葉長及び葉幅は中、葉色は緑、葉数は中である。小花の配列は2列、花被の配列は逆三角形、一重・八重の区別は一重、内花被片の展開は直立、花の向きは上向き、大きさ及び花数は中、花穂の形は直立、長さはやや長、上部外花被片の形は卵形、花被片縁の波打ちの程度は中、花被の色は浅緑黄（JHS カラーチャート2703）の地色に明橙赤（同0705）のぼかしが入る、条斑の有無、程度並びに分布はⅠ型、ぼかしはかなり弱、覆輪及び絞りは無、花底部の斑の形はⅠ型、赤色・紫色系斑及び白色・黄色系斑は無もしくは微、しょう苞の形はⅠ型、長さは中、アントシアニンによる着色は無もしくは微、柱頭の向きは直立、色は白、葯の色は桃、柱頭の葯との位置関係は上、球茎内部の色は黄、開花期（夏咲き）は早生である。

「サンレイ」と比較して、花被片縁の波打ちの程度が強いこと、花被の色が浅緑黄の地色に明橙赤のぼかしが入ること等で、「光風」と比較して、花穂が長いこと、花被の色が浅緑黄の地色に明橙赤のぼかしが入ること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

茨城県 茨城県水戸市笠原町978番6

6 登録品種の育成をした者の氏名

霞正一 高津康正 眞部徹 林幹夫 佐久間文雄 友常秀彦

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成5年に茨城県農業総合センター生物工学研究所（笠間市）において、「ショウバンド」に「サンレイ」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「プリンセスイエロー」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15212号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ゆり みやぎFL5号(みやぎFL5ごう)

3 登録品種の特性の概要

この品種は、シンテッポウユリ「雷山3号」にオリエンタル系「バルバレスコ」を交配して育成されたものであり、花はやや大輪の鮮紫ピンク色で基部がピンク白色のヤマユリ型の切花向きの品種である。

草丈はかなり長、茎のアントシアニンの着色の有無は無である。葉全体の形は長楕円形、葉数は少、葉序は螺旋、葉の着生角度は水平、葉長は長、葉幅は中、光沢は有である。花序は散形花序、つぼみの形はIV型、花数は少、花全体の形はII型、花径はやや大、花の着生角度は斜上である。外花被の長さはやや長、幅はやや広、花被の表面及び裏面の主な色は鮮紫ピンク(JHS カラーチャート9204)、表面の色のタイプは複色、表面の複色の位置は基部、複色の色はピンク白(同9201)、内花被の斑点の有無は無、内花被の形はII型、外花被の形はIII型、花被の乳頭状突起の有無は無、内花被の外反部の位置は先端部、外反の程度は中、外花被の外反部の位置は先端部、外反の程度はやや弱である。花粉の色は淡褐、開花の早晩性はやや晩である。

「アフロ」と比較して、花被の表面の複色の位置が基部であること、複色の色がピンク白であること、花粉の色が淡褐であること等で、「ピンクプロミス」と比較して、花被の表面の複色の位置が基部であること、複色の色がピンク白であること、内花被に斑点が無いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

宮城県 宮城県仙台市青葉区本町三丁目8番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名

鈴木誠一 瀬尾直美

7 出願公表の年月日 平成17年11月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成9年に宮城県農業・園芸総合研究所(名取市)において、シンテッポウユリ「雷山3号」にオリエンタル系「バルバレスコ」を花柱切断受粉法により交配し、胚培養を行い、その個体の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、17年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15213号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
ゆり みやぎFL6号(みやぎFL6ごう)

3 登録品種の特性の概要

この品種は、シンテッポウユリ「雷山3号」にオリエンタル系「バルバレスコ」を交配して育成されたものであり、花はやや大輪の紫ピンク色で縁部及び基部がピンク白色のヤマユリ型の切花向きの品種である。

草丈はかなり長、茎のアントシアニンの着色の有無は無である。葉全体の形は長楕円形、葉数は少、葉序は螺旋、葉の着生角度は下向き、葉長は長、葉幅はやや広、光沢は無である。花序は散形花序、つぼみの形はIV型、花数は少、花全体の形はII型、花径はやや大、花の着生角度は斜上である。外花被の長さはやや長、幅はやや広、花被の表面の主な色は紫ピンク(JHS カラーチャート9203)、裏面の主な色は淡紫ピンク(同9501)、表面の色のタイプは複色、表面の複色の位置は縁部及び基部、複色の色はピンク白(同9201)、内花被の斑点の有無は無、内花被及び外花被の形はIV型、花被の乳頭状突起の有無は無、内花被の外反部の位置は先端部、外反の程度は弱、外花被の外反部の位置は先端部、外反の程度は中である。花粉の色は赤褐、開花の早晩性はやや晩である。

「アフロ」と比較して、花被の表面の主な色が紫ピンクであること、複色の位置が縁部及び基部であること、複色の色がピンク白であること等で、「ピンクプロミス」と比較して、花被の表面の主な色が紫ピンクであること、複色の位置が縁部及び基部であること、複色の色がピンク白であること、内花被に斑点が無いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所  
宮城県 宮城県仙台市青葉区本町三丁目8番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名  
鈴木誠一 瀬尾直美

7 出願公表の年月日 平成17年11月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成9年に宮城県農業・園芸総合研究所(名取市)において、シンテッポウユリ「雷山3号」にオリエンタル系「バルバレスコ」を花柱切断受粉法により交配し、胚培養を行い、その個体の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、17年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15214号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ゆり リライトピンク

3 登録品種の特性の概要

この品種は、シンテッポウユリ「ひのもと」にアジアティック系「サンシロ」を交配して育成されたものであり、花はやや大輪の紫ピンク色でスカシユリ型の切花向きの品種である。

草丈はやや長、茎のアントシアニンの着色の有無は無である。葉全体の形は披針形、葉数は中、葉序は螺旋生、葉の着生角度は上向き、葉長はやや長、葉幅はやや狭、光沢は有である。花序は複総状花序、つぼみの形はⅡ型、花数はやや多、花全体の形はⅢ型、花径はやや大、花の着生角度は斜上である。外花被の長さは中、幅はやや狭、花被の表面の主な色は紫ピンク（JHS カラーチャート9211）、裏面の主な色は穏紫ピンク（同9511）、表面の色のタイプは単色、内花被の斑点の有無は有、数はかなり少、内花被の形はⅡ型、外花被の形はⅣ型、花被の乳頭状突起の有無は無、内花被の外反部の位置は先端部、外反の程度は弱、外花被の外反部の位置は先端部、外反の程度はやや弱である。花粉の色は橙褐、花柱の主な色は白、開花の早晩性は中である。

「ミントレール」と比較して、内花被の形がⅡ型であること、花柱の主な色が白であること等で、「チャンティ」と比較して、茎のアントシアニンの着色が無いこと、花被の表面の色が単色であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

福井県 福井県福井市大手3丁目17番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名

数馬俊晴 杉本義則 滝修三 岩本祐佳 小森治貴 野上雅弘 池田郁美 下野和彦 永井輝行

7 出願公表の年月日 平成17年11月28日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成7年に福井県園芸試験場（三方郡美浜町）において、シンテッポウユリ「ひのもと」にアジアティック系「サンシロ」を花柱切断受粉法により交配し、胚培養を行い、その個体の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15215号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ゆり リリレモンイエロー

3 登録品種の特性の概要

この品種は、シンテポウユリ「北岳2号」にアジアティック系「イエローサブマリン」を交配して育成されたものであり、花はやや小輪の明黄色のスカシユリ型の切花向きの品種である。

草丈はやや長、茎のアントシアニンの着色の有無は無である。葉全体の形は披針形、葉数はやや少、葉序は螺旋、葉の着生角度は上向き、葉長は長、葉幅はやや狭、光沢は無である。花序は複散形花序、つぼみの形はV型、花数はやや多、花全体の形はⅢ型、花径はやや小、花の着生角度は斜上である。外花被の長さは中、幅はやや狭、花被の表面の主な色は明黄（JHS カラーチャート2505）、裏面の主な色は浅黄（同2504）、表面の色のタイプは単色、内花被の斑点の有無は無、内花被の形はⅡ型、外花被の形はⅣ型、花被の乳頭状突起の有無は無、内花被の外反部の位置は先端部、外反の程度はかなり弱、外花被の外反部の位置は先端部、外反の程度は弱である。花粉の色は赤褐、花柱の主な色は黄、開花の早晩性は中である。

「ギロンデ」と比較して、つぼみの形がV型であること、花柱の主な色が黄であること等で、「若狭の歌姫」と比較して、つぼみの形がV型であること、花被の表面の主な色が明黄であること、内花被に斑点が無いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

福井県 福井県福井市大手3丁目17番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名

数馬俊晴 杉本義則 滝修三 岩本祐佳 小森治貴 野上雅弘 池田郁美 下野和彦 永井輝行

7 出願公表の年月日 平成17年11月28日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成6年に福井県園芸試験場（三方郡美浜町）において、シンテポウユリ「北岳2号」にアジアティック系「イエローサブマリン」を花柱切断受粉法により交配し、胚培養を行い、その個体の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15216号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ゆり リリブライトレッド

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統にアジアティック系「コリナ」を交配して育成されたものであり、花はやや大輪の赤色のスカシユリ型の切花向きの品種である。

草丈は長、茎のアントシアニンの着色の有無は有である。葉全体の形は披針形、葉数はやや少、葉序は螺旋、葉の着生角度は上向き、葉長は長、葉幅はやや狭、光沢は有である。花序は複散形花序、つぼみの形はⅣ型、花数は中、花全体の形はⅢ型、花径はやや大、花の着生角度は斜上である。外花被の長さ及び幅は中、花被の表面及び裏面の主な色は赤（JHS カラーチャート0415）、表面の色のタイプは単色、内花被の斑点の有無は有、数は多、内花被の形はⅡ型、外花被の形はⅢ型、花被の乳頭状突起の有無は無、内花被の外反部の位置は先端部、外反の程度は弱、外花被の外反部の位置は先端部、外反の程度はやや弱である。花粉の色は赤褐、開花の早晩性は中である。

「佐渡紅」と比較して、つぼみの形がⅣ型であること、花被の乳頭状突起が無いこと等で、「サイジャ」と比較して、花被の表面及び裏面の主な色が赤であること、内花被に斑点が有ること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

福井県 福井県福井市大手3丁目17番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名

数馬俊晴 杉本義則 滝修三 岩本祐佳 小森治貴 野上雅弘 池田郁美 下野和彦 永井輝行

7 出願公表の年月日 平成17年11月28日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成9年に福井県園芸試験場（三方郡美浜町）において、出願者所有の育成系統にアジアティック系「コリナ」を花柱切断受粉法により交配し、胚培養を行い、その個体の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15217号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
ファレノプシス モーニング ムーン アルファー

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「モーニング ムーン」の自殖の実生苗から選抜、育成されたものであり、花はセpal及びペタルが黄白、リップ中央裂片は黄白の地色に明黄緑及び穩紫ピンク色のぼかしが入る、平咲きの大型種である。

株の大きさは大、草姿は横性である。葉の正面の形は長楕円形、先端の形は不等切形、横断面の形はⅢ型、向きはやや斜上、ねじれは無、幅は76～100mm、長さは20.1～30cm、表面の色は暗黄緑である。花序の型は総状、花数は6～10、花型は平、花の横径は10.1～12.5cm、縦径は7.6～10.0cmである。ドーサル・セpalの正面の形は倒卵形、先端の形は円形、周縁の波打ちは無、ラテラル・セpalの正面の形は長楕円状披針形、先端の形は鋭形、周縁の波打ちは無である。ペタルの正面の形は半円形、先端の形は円形、周縁の波打ちは無である。リップ中央裂片の正面の形はⅢ型、横断面の形はⅣ型である。花色はセpal及びペタルは表面が黄白（JHS カラーチャート3301）、裏面が黄白（同3301）の地色に浅黄緑（同3304）のぼかしが入る、リップの中央裂片は黄白（同3301）の地色に明黄緑（同3104）及び穩紫ピンク（同9511）のぼかしが入る、側裂片の色は黄白（同3301）の地色に紫赤（同9714）の縞及び明黄緑（同3104）のぼかしが入る。花の香りは無である。

「フォレスト ドリーム ワンダフル」及び「フォレスト ドリーム マーベルウス」と比較して、セpal及びペタル裏面に浅黄緑のぼかしが入ること、リップ中央裂片に穩紫ピンクのぼかしが入ること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所  
徳永健史 佐賀県佐賀市金立町大字金立2066

6 登録品種の育成をした者の氏名  
徳永健史

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、昭和61年に「モーニング ムーン」の自殖の実生苗を購入し、63年に育成者の温室（佐賀県佐賀市）において、開花した株の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、平成10年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15218号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ファレノプシス マイキャサリン

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「Cassandra」に「Brother Passat」を交配して育成されたものであり、花はドーサル・セパルは浅緑黄色、ラテラル・セパルは浅緑黄の地色に紅の点斑、ペタルは浅緑黄の地色に穩紫ピンクの点斑が入る、平咲きのやや小型種である。

株の大きさはやや小、草姿は横性である。葉の正面の形は倒披針形、先端の形は不等切形、横断面の形はⅢ型、向きは斜上、ねじれは無、幅は76～100mm、長さは10.1～20cm、表面の色は暗緑である。花序の型は複総状、花数は16～25、花型は平、花の横径及び縦径は3.1～5.0cmである。ドーサル・セパルの正面の形は楕円形、先端の形は円形、周縁の波打ちは無、ラテラル・セパルの正面の形は長楕円状披針形、先端の形は微突形、周縁の波打ちは無である。ペタルの正面の形は半円形、先端の形は円形、周縁の波打ちは無である。リップ中央裂片の正面の形はV型、横断面の形はⅦ型である。花色はドーサル・セパルは浅緑黄（JHS カラーチャート2904）、ラテラル・セパルは浅緑黄（同2904）の地色に紅（同0114）の点斑が入る、ペタルは浅緑黄（同2904）の地色に穩紫ピンク（同9712）の点斑が入る、リップの中央裂片は浅黄（同2511）の地色に濃橙（同1607）のぼかしが入る、側裂片の色は浅黄（同2511）の地色に濃橙赤（同0714）の胡麻斑及び濃橙（同1607）のぼかしが入る。花の香りは無、開花期は春である。

「Mystik Golden Leopard Cheetah」及び「Brother Gold Tris」と比較して、ドーサル・セパルが浅緑黄色であること、ラテラル・セパルが浅緑黄の地色に紅の点斑が入ること、ペタルが浅緑黄の地色に穩紫ピンクの点斑が入ること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

八木幹男 静岡県牧之原市細江220番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

八木幹男

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成9年に育成者の温室（静岡県牧之原市）において、「Cassandra」に「Brother Passat」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15219号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ファレノプシス サンジェイド

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「Rose Tris」に「Brother Passat」を交配して育成されたものであり、花はセpal及びペタルが淡橙黄の地色に濃紫ピンク色の点斑及び脈斑が入る、平咲きのやや小型種である。

株の大きさはやや小、草姿は横性である。葉の正面の形は広線形、先端の形は鋭先形、横断面の形はⅢ型、向きは斜上、ねじれは無、幅は51～75mm、長さは20.1～30cm、表面の色は暗緑である。花序の型は総状、花数は11～15、花型は平、花の横径は5.1～7.5cm、縦径は3.1～5.0cmである。ドーサル・セpalの正面の形は楕円形、先端の形は凹形、周縁の波打ちは無、ラテラル・セpalの正面の形は長楕円状披針形、先端の形は微突形、周縁の波打ちは無である。ペタルの正面の形は半円形、先端の形は円形、周縁の波打ちは無である。リップ中央裂片の正面の形はⅢ型、横断面の形はⅣ型である。花色はセpal及びペタルは淡橙黄（JHS カラーチャート2202）の地色に濃紫ピンク（同9213）の点斑及び脈斑が入る、リップの中央裂片は橙（同1606）の地色に紫赤（同9714）の縞斑が入る、側裂片の色は明黄橙（同1905）の地色に紫赤（同9714）の胡麻斑及びぼかしが入る。花の香りは無、開花期は春である。

「Taisuco Riosan」及び「Doritaenopsis Taida Salu」と比較して、セpal及びペタルが淡橙黄の地色に濃紫ピンクの点斑及び脈斑が入ること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

八木幹男 静岡県牧之原市細江220番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

八木幹男

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成9年に育成者の温室（静岡県牧之原市）において、「Rose Tris」に「Brother Passat」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15220号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
エピデンドラム トロピカルハニー

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「トロピカルイエロー」に「オレンジボール」を交配して育成されたものであり、花はセpal及びペタルが鮮黄橙色、リップは明橙黄色の平開咲で鉢物向きの品種である。

草姿は直立性、株の大きさは小、茎の形は円柱形、太さは中、節間長は短である。葉の展開状態は斜上、全体の形は披針形、先端の形は鋭形、横断面の形は厚い平型、長さはやや長、幅は中、厚さはかなり厚、数は多である。花序は総状花序、長さ及び幅は中、着生方向は斜上向き、花型は平開咲である。ドーサル・セpal全体の形は長楕円形、先端の形は鋭形、縦断面及び横断面の形は平型、長さは中、幅はやや広、ラテラル・セpal全体の形は楕円形、先端の形は鋭形、縦断面及び横断面の形は平型、長さは中、幅は広、ペタル全体の形は楕円形、先端の形は円形、縦断面及び横断面の形は平型、長さは中、幅は広である。リップ全体の形は中央裂片二裂型、周縁の波打ちは無、周縁の切れ込みの多少及び深さは中、縦断面及び横断面の形は平型、長さはやや短、幅は中である。セpal及びペタルの色は鮮黄橙（JHS カラーチャート1906）、模様の有無は無、リップの色は明橙黄（同2204）、模様の有無は無である。小花柄の太さは中、長さは長、花茎の着生位置は頂生、向きは直立、太さはやや太、長さはかなり長、花数はかなり多である。花の香りは無、開花期は春咲である。

「オレンジボール」と比較して、セpal及びペタルの色が鮮黄橙であること、リップの色が明橙黄であること等で、「ビーナスピアスレモン」と比較して、セpal及びペタルの色が鮮黄橙であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所  
有限会社バイオ・ユー 香川県善通寺市櫛梨町594番地

6 登録品種の育成をした者の氏名  
氏家正徳

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成12年に出願者の温室（香川県善通寺市）において、「トロピカルイエロー」に「オレンジボール」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「トロピカル ハニー」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15221号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
エピデンドラム トロピカルシャイン

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「トロピカルイエロー」に「オレンジボール」を交配して育成されたものであり、花はセパル、ペタル及びリップが鮮黄橙色の平開咲で鉢物向きの品種である。

草姿は直立性、株の大きさは中、茎の形は円柱形、太さは中、節間長は短である。葉の展開状態は斜上、全体の形は披針形、先端の形は鋭形、横断面の形は厚い平型、長さはやや長、幅は中、厚さはかなり厚、数は多である。花序は総状花序、長さは中、幅はやや狭、着生方向は斜上向き、花型は平開咲である。ドーサル・セパル全体の形は長楕円形、先端の形は鋭形、縦断面及び横断面の形は平型、長さは中、幅はやや広、ラテラル・セパル全体の形は楕円形、先端の形は鋭形、縦断面及び横断面の形は平型、長さは中、幅は広、ペタル全体の形は倒卵形、先端の形は凹形、縦断面及び横断面の形は平型、長さは中、幅は広である。リップ全体の形は中央裂片二裂型、周縁の波打ちは少、周縁の切れ込みの多少及び深さは中、縦断面の形は弱外曲型、横断面の形は弱外反型、長さ及び幅は中である。セパル、ペタル及びリップの色は鮮黄橙（JHS カラーチャート1906）、模様の有無は無である。小花柄の太さは中、長さはやや長、花茎の着生位置は頂生、向きは直立、太さはやや太、長さはやや長、花数はかなり多である。花の香りは無、開花期は春咲である。

「オレンジボール」及び「ビーナスピアスレモン」と比較して、セパル、ペタル及びリップの色が鮮黄橙であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所  
有限会社バイオ・ユー 香川県善通寺市櫛梨町594番地

6 登録品種の育成をした者の氏名  
氏家正徳

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成12年に出願者の温室（香川県善通寺市）において、「トロピカルイエロー」に「オレンジボール」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「トロピカル シャイン」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15222号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

あじさい マザースイート

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「クリスタル」に「コーラル」を交配して育成されたものであり、花形は普通咲でアジサイ型、花色は鮮紫ピンクの鉢物向きの品種である。

樹形は開張性、樹高は中、枝の斑点の多少は少である。葉身全体の形は楕円形、先端の形は鋭尖形、基部の形は鋭形、切れ込みの有無は有、葉縁の形、葉身長及び葉身幅は中、成葉表面の色は緑である。花序の形は半球形、花形はアジサイ型、直径は中である。両性花の色は淡紫、装飾花の数は中、花形は普通咲、がく片の重なりは有、重なり程度及び装飾花の直径は中、単色・複色の別は単色、装飾花の主色は鮮紫ピンク（JHS カラーチャート9505）である。がく片の形はかぶ形、縁の切れ込みの有無は無、がく片の数は4と5である。花色の変化性は有、開花の開始時期は中である。

「クリスタル」と比較して、葉身基部の形が鋭形であること、装飾花のがく片の縁の切れ込みがないこと等で、「コーラル」と比較して、葉身先端の形が鋭尖形であること、花序の形が半球形であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

園木正広 福岡県久留米市大橋町合楽489

6 登録品種の育成をした者の氏名

園木正広

7 出願公表の年月日 平成17年12月15日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成7年に育成者の温室（福岡県久留米市）において、「クリスタル」に「コーラル」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15223号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

あじさい マザーハート

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「アウスレーゼ」の枝変わりであり、花形は普通咲でガクアジサイ型、花色は明赤紫の鉢物向きの品種である。

樹形は開張性、樹高はやや低、枝の斑点の多少は中である。葉身全体の形は卵形、先端の形は鋭形、基部の形は丸形、切れ込みの有無は有、葉縁の形は中、葉身長は短、葉身幅は中、成葉表面の色は緑である。花序の形は平形、花形はガクアジサイ型、直径は中である。両性花の色は淡紅、装飾花の数は少、花形は普通咲、がく片の重なりは有、重なり程度は弱、装飾花の直径は中、単色・複色の別は単色、装飾花の主色は明赤紫（JHS カラーチャート9506）である。がく片の形はかぶ形、縁の切れ込みの有無は一部有、深さは極浅、がく片の数は3と4である。花色の変化性は有、開花の開始時期は中である。

「アウスレーゼ」と比較して、装飾花の色が明赤紫の単色であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

園木正広 福岡県久留米市大橋町合楽489

6 登録品種の育成をした者の氏名

園木正広

7 出願公表の年月日 平成17年12月15日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成13年に育成者の温室（福岡県久留米市）において、「アウスレーゼ」の枝変わりを発見し、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15224号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

あじさい マザーラブ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「クリスタル」に「ミセスクミコ」を交配して育成されたものであり、花形は普通咲でアジサイ型、花色は鮮紫ピンクの鉢物向きの品種である。

樹形は開張性、樹高は中、枝の斑点の多少は無である。葉身全体の形は卵形、先端の形は鋭形、基部の形は丸形、切れ込みの有無は有、葉縁の形、葉身長及び葉身幅は中、成葉表面の色は緑である。花序の形は半球形、花形はアジサイ型、直径はやや小である。両性花の色は淡紅、装飾花の数は中、花形は普通咲、がく片の重なりは有、重なり程度は強、装飾花の直径はやや小、単色・複色の別は単色、装飾花の主色は鮮紫ピンク（JHS カラーチャート9505）である。がく片の形はかぶ形、縁の切れ込みの有無は一部有、深さは中、がく片の数は4である。花色の変化性は有、開花の開始時期は中である。

「クリスタル」及び「コーラル」と比較して、枝に斑点がないこと、装飾花のがく片の重なりが強いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

園木正広 福岡県久留米市大橋町合楽489

6 登録品種の育成をした者の氏名

園木正広

7 出願公表の年月日 平成17年12月15日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成7年に育成者の温室（福岡県久留米市）において、「クリスタル」に「ミセスクミコ」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15225号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

さくら 伊豆土肥 (いずとい)

3 登録品種の特性の概要

この品種は、さくらの変異株であり、花は一重咲で紫ピンク色の中輪で庭園及び鉢物向きの品種である。

樹形は盃状、樹高は亜高木性である。樹幹の色は紫褐色、皮目は多、枝の太さは中、色は褐色、分枝性は中である。葉全体の形は卵状楕円形、先端の形は尾形鋭尖形、基部の形は円形、葉縁（鋸歯）の状態は浅、鋸歯の形は単鋸歯、先端は鋭形、葉の長さはやや長、幅は中、厚さは厚、蜜腺の有無は有、位置は葉柄上部である。花序の形は散形状、花数は少である。蕾の色は鮮紫ピンク（JHS カラーチャート9505）、花の向きは下向き、形は一重咲、開き方は平開形、大きさは中輪、色は紫ピンク（同9203）、花卉全体の形は円形、花卉の切れ込みは少、基部の形は突出形、脈の色は目立つ、数は約5である。雌ずいと雄ずいの長さの比は同、雄ずいの数は中、がく筒の形は鐘形、がく筒の毛は無、がく裂片の形は広卵状三角形、花柄の長さは短である。花の香りは殆ど無、通常開花期は極早で、育成地（静岡県伊豆市）では12月下旬である。

「オオカンザクラ」及び「カワヅザクラ」と比較して、花の色が紫ピンクであること、がく裂片の形が広卵状三角形であること、開花期が早いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

伊豆市 静岡県伊豆市小立野38番地の2

6 登録品種の育成をした者の氏名

山田和彦 勝呂信哉

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成11年に静岡県伊豆市の山林において、開花の早いさくらの変異株を発見、以後、出願者のほ場（伊豆市）において、増殖を行いながら特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「土肥紅」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15226号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
ばら イチオードリー

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「イチジーノ」に「イチバレー」を交配して育成されたものであり、花の着き方はスプレータイプ、花は黄白色でさじ弁、平咲、香りは無又は微弱のやや小輪となる切花向きの品種である。

生育習性は狭叢生、樹高は高、花の着き方はスプレータイプである。新梢のアントシアニン着色の程度は強、とげの有無は有、下側の形は深いえぐれ、色は緑褐、長いとげの数は少である。葉の長さはやや長、幅はやや広、緑の色合い及び表面の光沢は中、先端小葉の形は楕円形、葉身長は中、葉身幅はやや広、基部の形は円形、先端の形は鋭尖形である。花蕾縦断面の形は尖長形、花形Ⅰは一重、花形Ⅱは平咲、多芯の有無は無、花弁枚数は極少、花径はやや小、上から見た形は星形、上部側面の形は平、香りは無又は微弱である。花弁の長さは短、幅は狭、表面中央部及び縁部の色は黄白（JHS カラーチャート3101）、基部の目及び模様の有無は無、裏面中央部及び縁部の色は黄白（同3101）、模様の有無は無である。花色の移行性は無、花弁の縁の反転は無又は微弱、波打ちは中、タイプはさじ弁、全体の形は円形である。開花始めの時期はやや晩、開花習性は四季咲である。

「サマースノー」と比較して、とげがあること、花弁のタイプがさじ弁であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所  
市川恵一 静岡県三島市玉川37番地の2

6 登録品種の育成をした者の氏名  
市川恵一

7 出願公表の年月日 平成15年11月5日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成12年に育成者の温室（静岡県三島市）において、「イチジーノ」に「イチバレー」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15227号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ばら イチマハ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「ティネケ」に「イチマリテ」を交配して育成されたものであり、花の着き方は単花咲、花はピンク白色で半剣弁、カップ咲、香りは中のやや大輪となる切花向きの品種である。

生育習性は狭叢生、樹高は高、花の着き方は単花咲である。新梢のアントシアニン着色の程度は弱、とげの有無は有、下側の形は深いえぐれ、色は黄緑、長いとげの数は中である。葉の長さはやや長、幅、緑の色合い及び表面の光沢は中、先端小葉の形は楕円形、葉身長及び葉身幅は中、基部の形は円形、先端の形は鋭尖形である。花蕾縦断面の形は卵形、花形Ⅰは八重、花形Ⅱはカップ咲、多芯の有無は無、花弁枚数はやや少、花径はやや大、上から見た形は不整円形、上部側面の形は平、香りは中である。花弁の長さは中、幅はやや狭、表面中央部の色はピンク白（JHS カラーチャート0701）、縁部の色はピンク白（同1001）、基部の目及び模様の有無は無、裏面中央部及び縁部の色はピンク白（同0701）、模様の有無は無である。花色の移行性は無、花弁の縁の反転及び波打ちは弱、タイプは半剣弁、全体の形は円形である。開花始めの時期はやや早、開花習性は四季咲である。

「セイブルゴ」と比較して、先端小葉の先端の形が鋭尖形であること、花弁表面中央部及び裏面中央部の色がピンク白であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

市川恵一 静岡県三島市玉川37番地の2

6 登録品種の育成をした者の氏名

市川恵一

7 出願公表の年月日 平成15年11月5日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成12年に育成者の温室（静岡県三島市）において、「ティネケ」に「イチマリテ」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15228号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
ばら イチラルム

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「ダーリン」の枝変わりであり、花の着き方は単花咲、花は黄白色で剣弁、高芯咲、香りは弱の大輪となる切花向きの品種である。

生育習性は狭叢生、樹高は高、花の着き方は単花咲である。新梢のアントシアニン着色の程度は無又は微弱、とげの有無は有、下側の形は深いえぐれ、色は黄緑、長いとげの数は中である。葉の長さはやや長、幅、緑の色合い及び表面の光沢は中、先端小葉の形は楕円形、葉身長及び葉身幅は中、基部の形は鈍形、先端の形は鋭尖形である。花蕾縦断面の形は卵形、花形Ⅰは八重、花形Ⅱは高芯咲、多芯の有無は無、花弁枚数は少、花径は大、上から見た形は星形、上部側面の形は凸、下部側面の形は平、香りは弱である。花弁の長さは中、幅はやや狭、表面中央部及び縁部の色は黄白（JHS カラーチャート2501）、基部の目及び模様の有無は無、裏面中央部及び縁部の色は黄白（同2501）、模様の有無は無である。花色の移行性は無、花弁の縁の反転は強、波打ちは無又は微弱、タイプは剣弁、全体の形は狭楕円形である。開花始めの時期は早、開花習性は四季咲である。

「イナ」と比較して、とげの下側の形が深くえぐれること、花の下部側面の形が平であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所  
市川恵一 静岡県三島市玉川37番地の2

6 登録品種の育成をした者の氏名  
市川恵一

7 出願公表の年月日 平成15年11月5日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成12年に育成者の温室（静岡県三島市）において、「ダーリン」の枝変わりを発見、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、13年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15229号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
ばら イチマリテ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「メイレボルト」に「イチソレイユ」を交配して育成されたものであり、花の着き方は単花咲、花は淡緑黄色で丸弁、カップ咲、香りは中のやや大輪となる切花向きの品種である。

生育習性は叢生、樹高はやや高、花の着き方は単花咲である。新梢のアントシアニン着色の程度は強、とげの有無は有、下側の形はえぐれ、色は緑褐、長いとげの数は中である。葉の長さは中、幅はやや狭、緑の色合い及び表面の光沢は中、先端小葉の形は狭楕円形、葉身長は中、葉身幅はやや狭、基部の形は円形、先端の形は鈍形である。花蕾縦断面の形は卵形、花形Ⅰは八重、花形Ⅱはカップ咲、多芯の有無は無、花弁枚数は多、花径はやや大、上から見た形は不整円形、上部側面の形はやや凸、香りは中である。花弁の長さはやや短、幅は狭、表面中央部の色は淡緑黄（JHS カラーチャート2702）、縁部の色は黄白（同2701）、基部の目及び模様の有無は無、裏面中央部の色は淡緑黄（同2702）、縁部の色は黄白（同2502）、模様の有無は無である。花色の移行性は無、花弁の縁の反転は無又は微弱、波打ちは弱、タイプは丸弁、全体の形は狭楕円形である。開花始めの時期は中、開花習性は四季咲である。

「メイレボルト」と比較して、花弁表面中央部の色が淡緑黄で縁部の色が黄白であること、花弁のタイプが丸弁であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所  
市川恵一 静岡県三島市玉川37番地の2

6 登録品種の育成をした者の氏名  
市川恵一

7 出願公表の年月日 平成15年11月5日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成11年に育成者の温室（静岡県三島市）において、「メイレボルト」に「イチソレイユ」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、13年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15230号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
ばら イチルシユ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「アイスバーグ」に「イチルシエ」を交配して育成されたものであり、花の着き方はスプレータイプ、花は淡紫ピンク色で紫ピンク色のぼかしが入る丸弁、カップ咲、香りは無又は微弱のやや小輪となる切花向きの品種である。

生育習性は叢生、樹高は中、花の着き方はスプレータイプである。新梢のアントシアニン着色の程度は無又は微弱、とげの有無は有、下側の形は深いえぐれ、色は緑褐、長いとげの数は無又はほとんど無である。葉の長さは中、幅はやや狭、緑の色合い及び表面の光沢は中、先端小葉の形は狭楕円形、葉身長はやや短、葉身幅はやや狭、基部の形は円形、先端の形は鋭形である。花蕾縦断面の形は卵形、花形Ⅰは八重、花形Ⅱはカップ咲、多芯の有無は無、花弁枚数はやや少、花径はやや小、上から見た形は不整円形、上部側面の形は平、香りは無又は微弱である。花弁の長さは短、幅はかなり狭、表面中央部の色は淡紫ピンク（JHS カラーチャート9501）、縁部の色は淡紫ピンク（同9501）及び紫ピンク（同9503）、基部の目の有無は無、模様の有無は有、タイプはぼかし、色は紫ピンク（同9503）、裏面中央部の色は淡紫ピンク（同9501）、縁部の色は淡紫ピンク（同9501）及び淡紫ピンク（同9502）、模様の有無は有、タイプはぼかし、色は淡紫ピンク（同9502）である。花色の移行性は無、花弁の縁の反転は無又は微弱、波打ちは弱、タイプは丸弁、全体の形は狭楕円形である。開花始めの時期は早、開花習性は四季咲である。

「メルファンタジー」と比較して、花蕾縦断面の形が卵形であること、花弁全体の形が狭楕円形であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所  
市川恵一 静岡県三島市玉川37番地の2

6 登録品種の育成をした者の氏名  
市川恵一

7 出願公表の年月日 平成15年11月5日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成12年に育成者の温室（静岡県三島市）において、「アイスバーグ」に「イチルシエ」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15231号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ばら イチジーピンク

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「イチジーノ」の枝変わりであり、花の着き方はスプレータイプ、花は淡紫ピンク色で丸弁、カップ咲、香りは無又は微弱のやや小輪となる切花向きの品種である。

生育習性は叢生、樹高はやや高、花の着き方はスプレータイプである。新梢のアントシアニン着色の程度は中、とげの有無は無である。葉の長さはやや長、幅、緑の色合い及び表面の光沢は中、先端小葉の形は卵形、葉身長及び葉身幅は中、基部の形は円形、先端の形は鋭形である。花蕾縦断面の形は卵形、花形Ⅰは八重、花形Ⅱはカップ咲、多芯の有無は無、花弁枚数はかなり少、花径はやや小、上から見た形は不整円形、上部側面の形はやや凸、香りは無又は微弱である。花弁の長さは短、幅は狭、表面中央部及び縁部の色は淡紫ピンク（JHS カラーチャート9702）、基部の目及び模様の有無は無、裏面中央部及び縁部の色はピンク白（同1001）、模様の有無は無である。花色の移行性は無、花弁の縁の反転は弱、波打ちは中、タイプは丸弁、全体の形は円形である。開花始めの時期はやや早、開花習性は四季咲である。

「ケイスピミ」と比較して、とげがないこと、花弁の縁の波打ちが強いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

市川恵一 静岡県三島市玉川37番地の2

6 登録品種の育成をした者の氏名

市川恵一

7 出願公表の年月日 平成16年4月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成13年に育成者の温室（静岡県三島市）において、「イチジーノ」の枝変わりを発見、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15232号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ばら イチパフ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「イチルシタ」の枝変わりであり、花の着き方はスプレータイプ、花は黄白色で淡紫ピンク色のぼかしが入る丸弁、平咲、香りは無又は微弱のやや小輪となる切花向きの品種である。

生育習性は叢生、樹高はやや低、花の着き方はスプレータイプである。新梢のアントシアニン着色の程度は無又は微弱、とげの有無は有、下側の形は深いえぐれ、色は緑褐、長いとげの数は無又はほとんど無である。葉の長さは中、幅はやや狭、緑の色合いは濃、表面の光沢は強、先端小葉の形は狭楕円形、葉身長はやや短、葉身幅は狭、基部の形は鈍形、先端の形は鋭形である。花蕾縦断面の形は卵形、花形Ⅰは半八重、花形Ⅱは平咲、多芯の有無は無、花弁枚数はかなり少、花径はやや小、上から見た形は不整円形、上部側面の形はやや凸、香りは無又は微弱である。花弁の長さは短、幅は狭、表面中央部の色は黄白（JHS カラーチャート2902）、縁部の色は黄白（同2902）及び淡紫ピンク（同9501）、基部の目の有無は無、模様の有無は有、タイプはぼかし、色は淡紫ピンク（同9501）、裏面中央部及び縁部の色は黄白（同2902）、模様の有無は無である。花色の移行性は無、花弁の縁の反転は弱、波打ちは中、タイプは丸弁、全体の形は狭楕円形である。開花始めの時期はやや早、開花習性は四季咲である。

「モンローウォーク」と比較して、長いとげの数が少ないこと、先端小葉の形が狭楕円形であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

市川恵一 静岡県三島市玉川37番地の2

6 登録品種の育成をした者の氏名

市川恵一

7 出願公表の年月日 平成15年11月5日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成13年に育成者の温室（静岡県三島市）において、「イチルシタ」の枝変わりを発見、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15233号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
ばら つる たそがれ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「たそがれ」の枝変わりであり、花の着き方はスプレータイプ、花は紫ピンク色で丸弁、平咲、香りは無又は微弱の中輪となる花壇向きの品種である。

生育習性はある性、花の着き方はスプレータイプである。新梢のアントシアニン着色の程度は中、とげの有無は有、下側の形はえぐれ、色は紅紫、長いとげの数は無又はほとんど無である。葉の長さはやや長、幅は中、緑の色合いは濃、表面の光沢は中、先端小葉の形は楕円形、葉身長は中、葉身幅はやや広、基部の形は心形、先端の形は鋭尖形である。花蕾縦断面の形は卵形、花形Ⅰは半八重、花形Ⅱは平咲、多芯の有無は無、花弁枚数はかなり少、花径は中、上から見た形は不整円形、上部側面の形はやや凸、香りは無又は微弱である。花弁の長さはやや短、幅はやや狭、表面中央部及び縁部の色は紫ピンク（JHS カラーチャート8903）、基部の目の有無は有、大きさは大、色はピンク白（同9201）、模様の有無は無、裏面中央部及び縁部の色は紫ピンク（同8903）、模様の有無は無である。花色の移行性は無、花弁の縁の反転及び波打ちは弱、タイプは丸弁、全体の形は円形である。開花始めの時期は極晩、開花習性は一季咲である。

「ノアメル」と比較して、花弁表面中央部の色が紫ピンクであること等で、「たそがれ」と比較して、生育習性がある性であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社大栄商会フラワーヒル菊池高原 熊本県菊池市大字原字後4456

6 登録品種の育成をした者の氏名

杉本顕

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成13年に出願者の自園（熊本県菊池市）において、「たそがれ」の枝変わりを発見、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「CL. Tasogare」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15234号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
ばら インタードリーラー

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の無名実生種どうしを交配して育成されたものであり、花の着き方はスプレータイプ、花は浅橙色で明黄橙色のぼかしが入る半剣弁、カップ咲、香りは弱のやや大輪となる鉢物及び花壇向きの品種である。

生育習性は叢生、樹高は高、花の着き方はスプレータイプである。新梢のアントシアニン着色の程度は中、とげの有無は有、下側の形は深いえぐれ、色は緑褐、長いとげの数は少である。葉の長さは長、幅は広、緑の色合いは濃、表面の光沢はやや強、先端小葉の形は楕円形、葉身長はやや長、葉身幅はやや広、基部の形は鈍形、先端の形は鋭尖形である。花蕾縦断面の形は卵形、花形Ⅰは八重、花形Ⅱはカップ咲、多芯の有無は無、花弁枚数はやや少、花径はやや大、上から見た形は不整円形、上部側面の形はやや凸、香りは弱である。花弁の長さはやや短、幅はやや狭、表面中央部の色は浅橙（JHS カラーチャート1603）及び明黄橙（同1905）、縁部の色は浅橙（同1303）、基部の目の有無は有、大きさはやや大、色は明黄（同2506）、模様の有無は有、タイプはぼかし、色は明黄橙（同1905）、裏面中央部の色は浅橙（同1603）及び浅橙（同1602）、縁部の色は浅橙（同1302）、模様の有無は有、タイプはぼかし、色は明黄（同2505）である。花色の移行性は無、花弁の縁の反転は中、波打ちは弱、タイプは半剣弁、全体の形は円形である。開花始めの時期は中、開花習性は四季咲である。

「アウグスタ ルイーゼ」と比較して、多芯がないこと、花弁のタイプが半剣弁であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

ホルダー オランダ社

オランダ王国 5821EE フィーリンビーク オーバールーンセウェイ 11  
a

6 登録品種の育成をした者の氏名

ジーピー イルシンク

7 出願公表の年月日 平成16年2月3日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1994年に育成者の温室（オランダ王国）において、育成者所有の無名実生種どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、1999年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15235号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ばら インターラスパ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の無名実生種どうしを交配して育成されたものであり、花の着き方はスプレータイプ、花は濃赤色でピンク色のぼかしが入る半剣弁、平咲、香りは無又は微弱の中輪となる鉢物及び花壇向きの品種である。

生育習性は叢生、樹高は中、花の着き方はスプレータイプである。新梢のアントシアニン着色の程度は強、とげの有無は有、下側の形はえぐれ、色は紅紫、長いとげの数は少である。葉の長さはやや長、幅はやや広、緑の色合いは濃、表面の光沢は中、先端小葉の形は楕円形、葉身長は中、葉身幅はやや広、基部の形は鈍形、先端の形は鋭尖形である。花蕾縦断面の形は円形、花形Ⅰは半八重、花形Ⅱは平咲、多芯の有無は無、花弁枚数及び花径は中、上から見た形は円形、上部側面の形は平、香りは無又は微弱である。花弁の長さは短、幅は狭、表面中央部及び縁部の色は濃赤（JHS カラーチャート0408）及びピンク（同0103）、基部の目の有無は有、大きさは大、色は浅黄（同2504）、模様の有無は有、タイプはぼかし、色はピンク（同0103）、裏面中央部の色は黄白（同2701）、縁部の色は淡黄ピンク（同1301）、模様の有無は無である。花色の移行性は無、花弁の縁の反転及び波打ちは弱、タイプは半剣弁、全体の形は狭楕円形である。開花始めの時期はやや晩、開花習性は四季咲である。

「ラ セビリアーナ」と比較して、花弁表面の色が濃赤色でピンク色のぼかしが入ること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

ホルダー オランダ社

オランダ王国 5821EE フィーリンビーク オーバールンセウェイ 11a

6 登録品種の育成をした者の氏名

ジーピー イルシンク

7 出願公表の年月日 平成16年2月3日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1994年に育成者の温室（オランダ王国）において、育成者所有の無名実生種どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、1999年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15236号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
ばら インターユーレッド

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の無名実生種どうしを交配して育成されたものであり、花の着き方はスプレータイプ、花は鮮紅色で丸弁、平咲、香りは無又は微弱の中輪となる鉢物及び花壇向きの品種である。

生育習性は叢生、樹高はやや高、花の着き方はスプレータイプである。新梢のアントシアニン着色の程度は強、とげの有無は有、下側の形はえぐれ、色は緑褐、長いとげの数は中である。葉の長さはやや長、幅は中、緑の色合いは濃、表面の光沢はやや強、先端小葉の形は円形、葉身長及び葉身幅は中、基部の形は円形、先端の形は鋭尖形である。花蕾縦断面の形は卵形、花形Ⅰは半八重、花形Ⅱは平咲、多芯の有無は無、花弁枚数はやや少、花径は中、上から見た形は円形、上部側面の形はやや凸、香りは無又は微弱である。花弁の長さは短、幅は狭、表面中央部及び縁部の色は鮮紅（JHS カラーチャート0107）、基部の目の有無は有、大きさはやや大、色は浅緑黄（同2703）、模様の有無は無、裏面中央部の色は紫ピンク（同9703）、縁部の色は鮮紫ピンク（同9704）、模様の有無は有、タイプはぼかし、色は鮮紫ピンク（同9704）である。花色の移行性は無、花弁の縁の反転及び波打ちは無又は微弱、タイプは丸弁、全体の形は狭楕円形である。開花始めの時期はやや晩、開花習性は四季咲である。

「ラ セビリアーナ」と比較して、花弁表面中央部の色が鮮紅であること、花弁裏面中央部の色が紫ピンクであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

ホルダー オランダ社

オランダ王国 5821EE フィーリンビーク オーバールーンセウェイ 11  
a

6 登録品種の育成をした者の氏名

ジーピー イルシンク

7 出願公表の年月日 平成16年2月3日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1994年に育成者の温室（オランダ王国）において、育成者所有の無名実生種どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、1999年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15237号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
ばら オスカーシャイン

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「フェベサ」に「ランボール」を交配して育成されたものであり、花の着き方は単花咲、花は濃赤色で剣弁、高芯咲、香りは無又は微弱の大輪となる切花向きの品種である。

生育習性は狭叢生、樹高は高、花の着き方は単花咲である。新梢のアントシアニン着色の程度は無又は微弱、とげの有無は無である。葉の長さはやや長、幅はやや広、緑の色合い及び表面の光沢は中、先端小葉の形は楕円形、葉身長は中、葉身幅はやや広、基部の形は円形、先端の形は鋭尖形である。花蕾縦断面の形は卵形、花形Ⅰは八重、花形Ⅱは高芯咲、多芯の有無は無、花弁枚数は少、花径は大、上から見た形は星形、上部側面の形はやや凸、香りは無又は微弱である。花弁の長さ及び幅は中、表面中央部及び縁部の色は濃赤（JHS カラーチャート0409）、基部の目及び模様の有無は無、裏面中央部及び縁部の色は紅（同0114）、模様の有無は無である。花色の移行性は無、花弁の縁の反転は強、波打ちは無又は微弱、タイプは剣弁、全体の形は円形である。開花始めの時期は中、開花習性は四季咲である。

「メイクアリス」と比較して、新梢のアントシアニン着色が無又は微弱であること、とげがないこと等で、「アサミ・レッド」と比較して、とげがないこと、花弁裏面中央部の色が紅であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所  
今井清 広島県呉市広町4913番地の1

6 登録品種の育成をした者の氏名  
今井清

7 出願公表の年月日 平成16年4月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成12年に育成者の温室（広島県呉市）において、「フェベサ」に「ランボール」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「オスカー」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15238号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
ばら ひばり

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「タニミタ」に「オリジェクレム」を交配して育成されたものであり、花の着き方は単花咲、花は鮮紫ピンク色で剣弁、高芯咲、香りは弱のやや大輪となる切花向きの品種である。

生育習性は狭叢生、樹高は高、花の着き方は単花咲である。新梢のアントシアニン着色の程度は強、とげの有無は有、下側の形は深いえぐれ、色は緑褐、長いとげの数は中である。葉の長さはやや長、幅はやや広、緑の色合い及び表面の光沢は中、先端小葉の形は楕円形、葉身長及び葉身幅は中、基部の形は円形、先端の形は鋭形である。花蕾縦断面の形は卵形、花形Ⅰは八重、花形Ⅱは高芯咲、多芯の有無は無、花弁枚数は少、花径はやや大、上から見た形は星形、上部側面の形は凸、香りは弱である。花弁の長さ及び幅は中、表面中央部及び縁部の色は鮮紫ピンク（JHS カラーチャート9204）、基部の目の有無は有、大きさは中、色は黄白（同2902）、模様の有無は無、裏面中央部及び縁部の色は鮮紫ピンク（同9505）、模様の有無は無である。花色の移行性は無、花弁の縁の反転は強、波打ちは無又は微弱、タイプは剣弁、全体の形は広楕円形である。開花始めの時期は中、開花習性は四季咲である。

「サンデル」と比較して、新梢のアントシアニン着色の程度が強いこと等で、「インターチャット」と比較して、長いとげの数が多いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所  
今井清 広島県呉市広町4913番地の1

6 登録品種の育成をした者の氏名  
今井清

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成12年に育成者の温室（広島県呉市）において、「タニミタ」に「オリジェクレム」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、13年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「パープルアイ」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15239号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ディアスキア バーベラエ ディアスツ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は鮮紫ピンク色で、下唇弁基部に濃赤紫の点斑が入り、上弁の凹部の色が鮮赤紫の開張性の鉢物及び花壇向きの品種である。

草姿は開張性、草丈はやや低である。茎の形は四角形、節間長はやや長、茎の太さは中、色は淡緑である。葉の形は心臓形、葉長はやや長、葉幅はやや広、色は淡緑、葉縁の形は鈍鋸歯状、着生角度は水平である。花の長さ及び幅は中、花弁表面の色は鮮紫ピンク（JHS カラーチャート9205）、複色の有無は有、複色の色は濃赤紫（同9209）で下唇弁基部に点斑が入る、裏面の色は鮮紫ピンク（同9204）、花弁表面の波打の有無は有、程度は中、上弁の長さは中、幅はやや広、先端の形は円形、中央部の目の色は明黄緑（同3104）、凹部の色は鮮赤紫（同9208）、側弁の長さは中、幅はかなり広、先端の形は円形、下弁の長さはやや長、幅はやや広、形はⅡ型、距の長さはやや短、幅は中、曲がりの程度は弱、色は鮮赤紫（同9208）で先端は暗紫赤（同9710）、花柄の長さ及び太さは中、色は淡紫である。

「ホプソル」と比較して、葉の形が心臓形であること、花弁表面の色が鮮紫ピンクであること等で、「ホプシエル」と比較して、花弁表面の色が鮮紫ピンクであること、下弁の形がⅡ型であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

シンジェンタ シーズ B. V.

オランダ王国 1601BK エンクハウゼン ウェステインデ 62

6 登録品種の育成をした者の氏名

ハル ステムケンス

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1998年に出願者の温室（オランダ王国）において、出願者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2000年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15240号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ディアスキア バーベラエ ディアステイス

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は黄ピンク色で、上弁の凹部の色が紅の中間性の鉢物及び花壇向きの品種である。

草姿は中間性、草丈は中である。茎の形は四角形、節間長は長、茎の太さはやや太、色は緑である。葉の形は心臓形、葉長はやや長、葉幅はやや広、色は淡緑、葉縁の形は鈍鋸歯状、着生角度は水平である。花の長さ及び幅は中、花弁表面の色は黄ピンク（JHS カラーチャート0704）、複色の有無は無、裏面の色は黄ピンク（同0704）、花弁表面の波打の有無は有、程度は中、上弁の長さはやや長、幅は中、先端の形は円形、中央部の目の色は明黄緑（同3104）、凹部の色は紅（同0114）、側弁の長さはやや長、幅は広、先端の形は鈍形、下弁の長さはやや長、幅は中、形はⅡ型、距の長さはやや短、幅は狭、曲がりの程度は強、色は穩紅（同0115）で、先端は暗紅（同0110）、花柄の長さはやや短、太さは中、色は淡紫である。

「コディペアイム」及び「ジェンタ ライトオレンジ」と比較して、花弁表面の色が黄ピンク色であること、距の曲がりの程度が強いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

シンジェンタ シーズ B. V.

オランダ王国 1601BK エンクハウゼン ウェステインデ 62

6 登録品種の育成をした者の氏名

ハル ステムケンス

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1998年に出願者の温室（オランダ王国）において、出願者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2000年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15241号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ディアスキア ハイブリッド ホポール

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は赤橙色で、上弁の凹部の色が濃橙赤の中間性の鉢物及び花壇向きの品種である。

草姿は中間性、草丈はやや高である。茎の形は四角形、節間長は中、茎の太さはやや太、色は淡緑である。葉の形は心臓形、葉長はやや短、葉幅はやや狭、色は淡緑、葉縁の形は鋸歯状、着生角度は水平である。花の長さ及び幅は中、花弁表面の色は赤橙（JHS カラーチャート1012）、複色の有無は無、裏面の色は濃黄ピンク（同1011）、花弁表面の波打の有無は有、程度は弱、上弁の長さはやや短、幅は中、先端の形は鈍形、中央部の目の色は浅黄緑（同3103）に灰赤（同0117）の斑、凹部の色は濃橙赤（同0714）、側弁の長さはやや短、幅は広、先端の形は円形、下弁の長さ及び幅は中、形はⅡ型、距の長さはやや短、幅はやや広、曲がりの程度は弱、色は穏ピンク（同0412）で先端は暗灰赤（同0118）、花柄の長さはやや短、太さは中、色は淡緑である。

「スメルスダンス」と比較して、花弁表面の色が赤橙であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

松井識樹 奈良県葛城市北道穂245番地1

6 登録品種の育成をした者の氏名

ボブ ホプキンス

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1997年に育成者の温室（連合王国）において、育成者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2002年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15242号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ディアスキア ハイブリッド ホプソル

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は淡ピンク色で、上弁の凹部の色が穏紅の中間性の鉢物及び花壇向きの品種である。

草姿は中間性、草丈は高である。茎の形は四角形、節間長はやや長、茎の太さはやや太、色は緑である。葉の形は長卵形、葉長及び葉幅は中、色は緑、葉縁の形は鋸歯状、着生角度は水平である。花の長さ及び幅は中、花卉表面の色は淡ピンク（JHS カラーチャート0102）、複色の有無は無、裏面の色は淡紫ピンク（同9702）、花卉表面の波打の有無は有、程度は中、上弁の長さはやや長、幅は中、先端の形は円形、中央部の目の色は明緑黄（同2704）に穏紅（同0115）の斑、凹部の色は穏紅（同0115）、側弁の長さは中、幅は広、先端の形は円形、下弁の長さ及び幅は中、形はⅡ型、距の長さはやや短、幅は広、曲がりの程度は弱、色は紫赤（同9714）で先端が暗灰赤（同0118）、花柄の長さはやや短、太さは中、色は緑である。

「ピンク クイーン」及び「アスカ ピンク」と比較して、花卉表面の色が淡ピンクであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

松井識樹 奈良県葛城市北道穂245番地1

6 登録品種の育成をした者の氏名

ボブ ホプキンス

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1997年に育成者の温室（連合王国）において、育成者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2002年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15243号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ディアスキア ハイブリッド コディアプ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は鮮黄ピンク色で、上弁の凹部の色が明赤橙の開張性の鉢物及び花壇向きの品種である。

草姿は開張性、草丈は中である。茎の形は四角形、節間長はやや長、茎の太さはやや太、色は緑である。葉の形は心臓形、葉長は中、葉幅はやや広、色は淡緑、葉縁の形は鈍鋸歯状、着生角度は水平である。花の長さ及び幅は中、花卉表面の色は鮮黄ピンク（JHS カラーチャート1004）、複色の有無は無、裏面の色は黄ピンク（同1003）、花卉表面の波打の有無は無、上弁の長さは中、幅はやや広、先端の形は鈍形、中央部の目の色は明黄緑（同3104）、凹部の色は明赤橙（同1005）、側弁の長さはやや長、幅はかなり広、先端の形は鈍形、下弁の長さはやや長、幅はやや広、形はⅡ型、距の長さは中、幅は広、曲がりの程度は弱、色は穏ピンク（同0412）、花柄の長さはやや長、太さは中、色は淡紫である。

「アスカ アプリコット」及び「アプリコットクィーン」と比較して、葉形が心臓形であること、花卉表面の色が鮮黄ピンクであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社ジェー・アンド・エッチ・ジャパン  
愛知県愛知郡長久手町砂子607番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

グラハム ノエル ブラウン

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1997年に育成者の温室（オーストラリア国）において、育成者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、1999年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15244号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ディアスキア ハイブリッド コディアレッド

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の育成系統に「ringens」を交配して育成されたものであり、花は鮮紫ピンク色で、上弁の凹部の色が紫赤の開張性の鉢物及び花壇向きの品種である。

草姿は開張性、草丈は中である。茎の形は四角形、節間長はやや長、茎の太さはやや太、色は緑である。葉の形は卵形、葉長はやや長、葉幅は中、色は淡緑、葉縁の形は全縁、着生角度は水平である。花の長さ及び幅は中、花卉表面の色は鮮紫ピンク（JHS カラーチャート9705）、複色の有無は無、裏面の色は濃紫ピンク（同9713）、花卉表面の波打の有無は無、上弁の長さはやや短、幅は中、先端の形は鈍形、中央部の目の色は明黄緑（同3104）に穩紅（同0115）の斑、凹部の色は紫赤（同9714）、側弁の長さはやや短、幅は広、先端の形は鈍形、下弁の長さはやや短、幅は中、形はⅡ型、距の長さはやや短、幅はやや広、曲がりの程度は弱、色は穩紫赤（同9715）で先端は灰赤（同9717）、花柄の長さ及び太さは中、色は緑である。

「ヘクタート」及び「ローズクィーン」と比較して、葉形が卵形であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社ジェー・アンド・エッチ・ジャパン  
愛知県愛知郡長久手町砂子607番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

グラハム ノエル ブラウン

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1997年に育成者の温室（オーストラリア国）において、育成者所有の育成系統に「ringens」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、1999年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15245号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ディアスキア ハイブリッド コディアウイム

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「コディアプ」に育成者所有の育成系統を交配して育成されたものであり、花はピンク白色で暗紫赤色の点斑が下唇弁基部に入り、上弁の凹部の色が紫赤で中間性の鉢物及び花壇向きの品種である。

草姿は中間性、草丈はやや高である。茎の形は四角形、節間長はやや長、茎の太さはやや太、色は緑である。葉の形は心臓形、葉長はやや長、葉幅は中、色は淡緑、葉縁の形は歯状、着生角度は斜上である。花の長さはやや長、幅はやや広、花弁表面の色はピンク白（JHS カラーチャート9701）、複色の有無は有、複色の色は暗紫赤（同9710）の点斑が下唇弁基部に入る。裏面の色はピンク白（同9701）、花弁表面の波打の有無は有、程度は強、上弁の長さはやや長、幅はやや広、先端の形は鈍形、中央部の目の色は明黄緑（同3104）、凹部の色は紫赤（同9708）、側弁の長さはやや長、幅は極広、先端の形は円形、下弁の長さはやや長、幅はやや広、形はⅡ型、距の長さは中、幅はやや広、曲がりの程度は弱、色は紫赤（同9708）で先端は暗紫赤（同9710）、花柄の長さはやや短、太さは中、色は淡紫である。

「アスカ ホワイトブラッシュ」と比較して、葉形が心臓形であること、上弁の凹部の色が紫赤であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社ジェー・アンド・エッチ・ジャパン  
愛知県愛知郡長久手町砂子607番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

グラハム ノエル ブラウン

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1999年に育成者の温室（オーストラリア国）において、「コディアプ」に育成者所有の育成系統を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2001年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15246号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ディアスキア ハイブリッド コディペアム

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「Codipea」に育成者所有の育成系統を交配して育成されたものであり、花は濃ピンク色で、上弁の凹部の色が穏紅の中間性の鉢物及び花壇向きの品種である。

草姿は中間性、草丈は中である。茎の形は四角形、節間長はやや長、茎の太さはやや太、色は緑である。葉の形は長心臓形、葉長はやや長、葉幅はやや広、色は淡緑、葉縁の形は鋸歯状、着生角度は水平である。花の長さはやや長、幅はやや広、花弁表面の色は濃ピンク（JHS カラーチャート0405）、複色の有無は無、裏面の色は鮮ピンク（同0404）、花弁表面の波打の有無は有、程度は中、上弁の長さはやや長、幅はやや広、先端の形は鈍形、中央部の目の色は明黄緑（同3104）に灰ピンク（同0116）の斑、凹部の色は穏紅（同0115）、側弁の長さはやや長、幅はかなり広、先端の形は鈍形、下弁の長さはやや長、幅はやや広、形はⅡ型、距の長さは中、幅はやや広、曲がりの程度は弱、色は穏赤（同0416）、花柄の長さはやや短、太さは中、色は淡紫である。

「ジェンタ ダークコーラル」と比較して、葉形が長心臓形であること、下弁の形がⅡ型であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社ジェー・アンド・エッチ・ジャパン  
愛知県愛知郡長久手町砂子607番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

グラハム ノエル ブラウン

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1998年に育成者の温室（オーストラリア国）において、「Codipea」に育成者所有の育成系統を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2000年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15247号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
ディアスキア ハイブリッド ダンジェンホワイト

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は黄白色で、上弁の凹部の色が穏ピンクの中間性の鉢物及び花壇向きの品種である。

草姿は中間性、草丈は中である。茎の形は四角形、節間長はやや長、茎の太さは中、色は淡緑である。葉の形は長心臓形、葉長は中、葉幅はやや狭、色は淡緑、葉縁の形は歯状、着生角度は水平である。花の長さ及び幅は中、花弁表面の色は黄白（JHS カラーチャート3301）、複色の有無は有、複色の色は濃橙赤（同0714）で上唇弁基部に入る、裏面の色は黄白（同3301）、花弁表面の波打の有無は有、程度は強、上弁の長さ及び幅は中、先端の形は円形、中央部の目の色は穏黄緑（同3312）、凹部の色は穏ピンク（同0112）、側弁の長さは中、幅はかなり広、先端の形は円形、下弁の長さは中、幅はやや広、形はⅡ型、距の長さ、幅及び曲がりの程度は中、色は黄白（同2902）で先端は穏紫赤（同9715）、花柄の長さは中、太さは太、色は淡緑である。

「アスカ ホワイトブラッシュ」と比較して、花弁表面の色が黄白であること、距の曲がりの程度が強いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

ダンジガー ダン フラワー ファーム  
イスラエル国 モシャブ ミシマ ハシバ 50297

6 登録品種の育成をした者の氏名

ガブリエル ダンジガー

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、2002年に出願者の温室（イスラエル国）において、出願者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2003年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15248号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
ディアスキア ハイブリッド ダンジェンソフピン

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は鮮紫ピンク色で、上弁の凹部の色が明赤紫の中間性の鉢物及び花壇向きの品種である。

草姿は中間性、草丈は中である。茎の形は四角形、節間長はやや長、茎の太さは中、色は淡緑である。葉の形は心臓形、葉長及び葉幅は中、色は淡緑、葉縁の形は鋸歯状、着生角度は水平である。花の長さは長、幅は広、花弁表面の色は鮮紫ピンク（JHS カラーチャート9204）、複色の有無は無、裏面の色は鮮紫ピンク（同9204）、花弁表面の波打の有無は有、程度は弱、上弁の長さは長、幅は広、先端の形は円形、中央部の目の色は明黄緑（同3104）に紅（同0114）の斑、凹部の色は明赤紫（同9506）、側弁の長さは長、幅は極広、先端の形は鈍形、下弁の長さは長、幅はやや広、形はI型、距の長さは中、幅は広、曲がりの程度は弱、色は濃紫ピンク（同9213）で先端は暗赤紫（同9510）、花柄の長さは中、太さは太、色は淡紫である。

「ポップェル」と比較して、花弁表面の色が鮮紫ピンクであること、上弁の幅が広いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

ダンジガー ダン フラワー ファーム  
イスラエル国 モシャブ ミシマ ハシバ 50297

6 登録品種の育成をした者の氏名

ガブリエル ダンジガー

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、2002年に出願者の温室（イスラエル国）において、出願者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2003年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15249号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
ディアスキア ハイブリッド ダンジェンピンビュー

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統の自然交雑実生から選抜して育成されたものであり、花は鮮紫ピンク色で、上弁の凹部の色が紫赤の開張性の鉢物及び花壇向きの品種である。

草姿は開張性、草丈はやや低である。茎の形は四角形、節間長はやや長、茎の太さは中、色は淡緑である。葉の形は心臓形、葉長及び葉幅は中、色は淡緑、葉縁の形は鈍鋸歯状、着生角度は水平である。花の長さ及び幅は中、花卉表面の色は鮮紫ピンク（JHSカラーチャート9505）、複色の有無は無、裏面の色は鮮紫ピンク（同9504）、花卉表面の波打の有無は有、程度は弱、上弁の長さ及び幅は中、先端の形は円形、中央部の目の色は明黄緑（同3104）に穩紅（同0115）の斑、凹部の色は紫赤（同9714）、側弁の長さは中、幅は広、先端の形は円形、下弁の長さはやや長、幅は中、形はⅡ型、距の長さは中、幅はやや広、曲がりの程度は弱、色は紫赤（同9714）で先端は暗灰赤（同9718）、花柄の長さ及び太さは中、色は淡紫である。

「ポップコラ」と比較して、花卉の波打ちの程度が弱いこと、花卉裏面の色が鮮紫ピンクであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所  
ダンジガー ダン フラワー ファーム  
イスラエル国 モシャブ ミシマ ハシバ 50297

6 登録品種の育成をした者の氏名  
ガブリエル ダンジガー

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、2002年に出願者の温室（イスラエル国）において、出願者所有の育成系統の自然交雑実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2003年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15250号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
ディアスキア ハイブリッド ダンジェンコーラル

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統の自然交雑実生から選抜して育成されたものであり、花は浅橙色で、上弁の凹部の色が濃ピンクの開張性の鉢物及び花壇向きの品種である。

草姿は開張性、草丈は低である。茎の形は四角形、節間長はやや長、茎の太さは中、色は紫である。葉の形は長心臟形、葉長はやや長、葉幅は中、色は淡緑、葉縁の形は歯状、着生角度は斜上である。花の長さは中、幅はやや広、花弁表面の色は浅橙（JHS カラーチャート1302）、複色の有無は無、裏面の色は浅橙（同1302）、花弁表面の波打の有無は有、程度は弱、上弁の長さは中、幅はやや広、先端の形は鈍形、中央部の目の色は明緑黄（同2905）に穩紅（同0115）の斑、凹部の色は濃ピンク（同0113）、側弁の長さは中、幅はかなり広、先端の形は鈍形、下弁の長さはやや長、幅は中、形はⅡ型、距の長さは中、幅はかなり広、曲がりの程度は弱、色は穩ピンク（同0112）で先端は灰赤（同0419）、花柄の長さは中、太さは中、色は淡紫である。

「コディアプ」及び「ジェンタ ライトオレンジ」と比較して、花弁表面の色が浅橙であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

ダンジガー ダン フラワー ファーム  
イスラエル国 モシャブ ミシマ ハシバ 50297

6 登録品種の育成をした者の氏名

ガブリエル ダンジガー

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、2002年に出願者の温室（イスラエル国）において、出願者所有の育成系統の自然交雑実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2003年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15251号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

すもも×うめ 紅の舞（べにのまい）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、すもも「スモモ筑波2号」にうめ「鶯宿」を交配して育成されたものであり、果形が楕円、果実の大きさが大の育成地（群馬県伊勢崎市）では6月下旬に成熟する極晩生種である。

樹姿は開張、樹の大きさは大、樹勢は強である。枝梢の太さは中、節間長はかなり長、色は紅緑である。葉身の形は長卵、先端の形は漸鋭尖、葉の大きさは大、幼葉の色は緑である。花形は一重、花の大きさ及び花弁の大きさは小、色は白、数は5枚、花粉の多少は無、がくの色は淡紅である。果実の外観は楕円、果頂部の形は平、凹みは無、梗あいの深さ及び広さは中、赤道部縫合線の深さはかなり浅、扁肉果の多少はかなり少、果実の大きさは大、果皮の地色は淡緑、着色はかなり多、濃さは濃、形はほぼ全面である。果肉の色は赤、厚さはやや厚、核と果肉の粘離は粘核、核の形は長楕円、大きさは中、色は淡褐である。成熟期は極晩で育成地においては6月下旬、結果量の中、果実の着色の難易は易、生理落果の多少は極少である。

「李梅」と比較して、果実が小さいこと、核の形が長楕円であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

群馬県 群馬県前橋市大手町一丁目1番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名

佐藤正義 松波達也 林和男 飯塚正英

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成6年に群馬県農業技術センター（伊勢崎市）において、すもも「スモモ筑波2号」にうめ「鶯宿」を交配し、胚珠培養により得られた個体の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「紅秀梅」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15252号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ひらたけ 山科11号(やましな11ごう)

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の野生種(京都府産)を組織分離して育成されたものであり、菌さん断面の形態はロート形のビン栽培向きの品種である。

菌さんの断面の形態はロート形、長径と短径の比率は1.3以上、生育初期の色は青灰色、収穫期の色は淡黄褐色、肉質は普通、菌しゅうの菌柄へのつき方(垂生の程度)は強、菌柄の菌さんへのつき方は偏心生、菌柄の形は太短、色は有、毛は無、太さは太、菌さんの長径と菌柄の長さとの比率は1:0.7である。最適温度における子実体発生までの期間は26~30日、子実体の生長の最適温度は16~18℃、最適照度は101~150lxである。

「北研H2号」及び「東北67号」と比較して、菌さんの断面の形態がロート形であること、菌柄の形が太短であること等で区別性が認められる。

なお、「北研H2号」及び「東北67号」との対峙培養において明確な帯線を形成する。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

香川晴男 京都府京都市山科区東野南井ノ上町13番地11

猫田哲三 京都府城陽市寺田宮ノ谷29番地の250

6 登録品種の育成をした者の氏名

香川晴男 猫田哲三

7 出願公表の年月日 平成17年11月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成10年に出願者の施設(京都府京都市)において、出願者所有の野生種(京都府産)の子実体を組織分離し、その菌株の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「京ヒラタケ」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15253号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

まいたけ IM-BM1号 (IM-BM1ごう)

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の保存菌株（福島県産野生種）どうしを交配して育成されたものであり、菌さん表面の色が濃褐色で大葉の施設栽培向きの品種である。

寒天培地上の最適生長温度は26℃、菌叢の色の有無は無、表面の形状は平滑、周縁部の形状は不整一、厚さ及び密度は普通である。菌床の被膜の形成は少、被膜の色の有無は無である。子実体の発生までの期間は41～50日、発生最適温度は20～25℃、生長最適温度は18～21℃、1袋当たりの収量は708gである。菌さんの大きさは大、厚さは極厚い、断面の形状は2型、表面の色は濃褐色、環紋は3型、毛は少である。管孔の孔口断面の凹凸は無、管孔発達部位は3型である。菌柄断面の形態は2型である。

「森M5 1号」及び「IM-NGM」と比較して、菌さんが厚いこと、菌さんの断面の形状が2型であること等で区別性が認められる。

なお、「森M5 1号」及び「IM-NGM」との対峙培養において明確な帯線形成を示す。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

一正蒲鉾株式会社 新潟県新潟市津島屋7丁目77番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

川口信久 石黒毅士生 石原靖之

7 出願公表の年月日 平成16年4月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成11年に出願者の施設（新潟県新潟市）において、出願者所有の保存菌株（福島県産野生種）どうしを交配し、その菌株の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「一正BM-1号」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15254号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
まいたけ IM-BM11号 (IM-BM11ごう)

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の保存菌株（福島県産野生種）に育成系統を交配して育成されたものであり、菌さん表面の色が濃褐色で中葉の施設栽培向きの品種である。

寒天培地上の最適生長温度は26℃、菌叢の色の有無は無、表面の形状は平滑、周縁部の形状は不整一、厚さ及び密度は普通である。菌床の被膜の形成は少、被膜の色の有無は無である。子実体の発生までの期間は61～70日、発生最適温度は20～25℃、生長最適温度は18～21℃、1袋当たりの収量は650gである。菌さんの大きさは中、厚さはかなり厚い、断面の形状は1型、表面の色は濃褐色、環紋は3型、毛は少である。管孔の孔口断面の凹凸は無、管孔発達部位は3型である。菌柄断面の形態は2型である。

「森M51号」と比較して、菌さんが厚いこと等で、「IM-NGM」と比較して、菌さんが大きく、厚いこと等で区別性が認められる。

なお、「森M51号」及び「IM-NGM」との対峙培養において明確な帯線形成を示す。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

一正蒲鉾株式会社 新潟県新潟市津島屋7丁目77番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

川口信久 沼田史江 石黒毅士生 宮北渉

7 出願公表の年月日 平成17年11月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成14年に出願者の施設（新潟県新潟市）において、出願者所有の保存菌株（福島県産野生種）に育成系統を交配し、その菌株の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15255号 平成19年3月15日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
まいたけ 雪国舞11号(ゆきぐにまい11ごう)

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「雪国舞10号」に「森M60号」を交配して育成されたものであり、菌さん表面の色が褐色で中葉の施設栽培向きの品種である。

寒天培地上の最適生長温度は30℃、菌叢の色の有無は無、表面の形状は平滑、周縁部の形状は整一、厚さ及び密度は普通である。菌床の被膜の形成は中、被膜の色の有無は有である。子実体の発生までの期間は71～80日、発生最適温度は15℃未満、生長最適温度は18～21℃、1袋当たりの収量は422gである。菌さんの大きさは中、厚さは普通、断面の形状は2型、表面の色は褐色、環紋は2型、毛は少である。管孔の孔口断面の凹凸は無、管孔発達部位は3型である。菌柄断面の形態は2型である。

「雪国舞10号」と比較して、菌さんの環紋が2型であること等で、「森M51号」と比較して、子実体発生までの期間が長いこと等で、「森M60号」と比較して、菌さんの表面の色が褐色であること等で区別性が認められる。

なお、「雪国舞10号」、「森M51号」及び「森M60号」との対峙培養において明確な帯線形成を示す。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

株式会社雪国まいたけ 新潟県南魚沼市余川89番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

加賀田亮 小島陽光 西堀耕三

7 出願公表の年月日 平成17年11月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成14年に出願者の施設(新潟県南魚沼市)において、「雪国舞10号」に「森M60号」を交配し、その菌株の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。